

2016年度

**神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集**

神戸女学院大学
FD センター(学長室)

『2016 年度 教育・研究業績報告書』の発行にあたって

『2016 年度 教育・研究業績報告書』を発行いたします。公表する項目は、大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学が 2007 年度に設定したものです。

この報告書には、本学専任教員の教育、研究、社会活動の記録が集められております。どうか一人ひとりの活動内容をご覧くださり、本学が小さいながらも多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認くださいようお願い申し上げます。記載されている内容は、原則として教員本人の申告によるものであり、個々の教員の自己評価活動の一端を表しています。このような業績の公開が、社会への情報の発信につながり、本学の教員の教育研究活動のいっそうの向上をもたらすことになれば幸いです。

『教育・研究業績報告書』は神戸女学院大学のホームページにも掲載しております。こちらもご覧いただければありがたく存じます。

2017 年 11 月

FD センター・ディレクター

孟 真理

目 次

文学部	英文学科	教授	Shawn BANASICK	-----	1
			栗 栖 和 孝	-----	2
			松 尾 歩	-----	3
			David G. McCULLOUGH	-----	4
			溝 口 薫	-----	5
			立 石 浩 一	-----	7
			Yolanda TSUDA	-----	9
			和 氣 節 子	-----	11
		准教授	Nathaniel CARNEY	-----	13
			FUKUSHIMA Marcelo	-----	15
			古 村 敏 明	-----	16
			中 村 昌 弘	-----	18
			奥 村 キャサリン	-----	19
			白 井 由美子	-----	20
			高 村 峰 生	-----	23
	専任講師		Goran VAAGE	-----	25
			Corey WAKELING	-----	27
	総合文化学科	教授	飯 謙	-----	29
			石 川 康 宏	-----	31
			金 田 知 子	-----	34
			藏 中 さやか	-----	36
			三 杉 圭 子	-----	38
			孟 真 理	-----	40
			難波江 和 英	-----	41
			中 野 敬 一	-----	43
			清 水 学	-----	45
			高 橋 雅 人	-----	46
			横 田 恵 子	-----	47
			米 田 眞 澄	-----	49
		准教授	景 山 佳代子	-----	50
			河 西 秀 哉	-----	51
			桐 生 裕 子	-----	54

			北 川 将 之	-----	55
			奥 野 佐矢子	-----	57
			笹 尾 佳 代	-----	59
			建 石 始	-----	61
			渡 部 充	-----	63
			與那嶺 司	-----	64
		専任講師	小 林 隆 道	-----	67
			栗 山 圭 子	-----	69
			戸 江 哲 理	-----	70
音楽学部	音楽学科	教授	石 黒 晶	-----	72
			斉 藤 言 子	-----	74
			佐 々 由佳里	-----	77
			島 崎 徹	-----	80
			田 中 修 二	-----	82
		准教授	津 上 智 実	-----	84
			松 本 薫 平	-----	87
			岡 田 将	-----	90
		専任講師	辻 井 淳	-----	92
			入 谷 幸 子	-----	95
			Xavier John LUCK	-----	97
			松 浦 修	-----	99
人間科学部	心理・行動科学科	教授	吾 妻 壮	-----	104
			石 谷 真 一	-----	106
			小 林 知 博	-----	108
			小 林 哲 郎	-----	109
			國 吉 知 子	-----	111
		准教授	三 浦 欽 也	-----	115
			木 村 昌 紀	-----	117
			水 本 誠 一	-----	119
			須 藤 春 佳	-----	122
			鶴 田 英 也	-----	124
			矢 野 円 郁	-----	126

環境・バイオサイエンス学科	教授	出 口 弘	-----	128
		遠 藤 知 二	-----	129
		張 野 宏 也	-----	131
		中 川 徹 夫	-----	133
		西 田 昌 司	-----	138
		野 寄 玲 児	-----	140
		塩 見 尚 史	-----	141
		高 岡 素 子	-----	143
		寺 嶋 正 明	-----	145
	准教授	三 宅 志 穂	-----	147
		横 田 弘 文	-----	149
体育研究室	専任講師	小 坂 美 保	-----	150
共通英語教育研究センター	教授	川 越 栄 子	-----	152
	准教授	Kurtis McDONALD	-----	155
	専任講師	Kevin BALLOU	-----	157
		Margaret KIM	-----	159
		下 村 冬 彦	-----	161
		田 岡 千 明	-----	163

凡 例

▷ 掲載対象は2017年4月1日現在の在職教員とした（職名は2016年4月1日現在のものを記載）。ただし、新任教員は除く。

▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師、助教の順序とし、それぞれアルファベット順とした。

▷ 記載事項

氏名、専門分野、研究課題

1. 教育活動

担当授業科目／教育活動上特記すべき事項

2. 研究活動

著書・CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作・訳書等／研究助成金の受領状況／産官学連携の受領状況

3. 社会活動

学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項

注）*原則、音楽学部と体育研究室のみ記載

氏名／所属／職名 Shawn BANASICK / 英文学科 / 教授

専門分野					
International Relations					
研究課題					
US-Japan security agreement, regional development, US military bases in Okinawa					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Issues in Global Studies: B, Academic Essay Writing II, Lecture and Discussion on International Relations, Advanced Discussion on Global Issues B, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
Global Geopolitical Analysis, American Studies					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
"That's What You Think!": An Exploration of Real-Time Q-Methodology as a Pedagogical Tool in an EFL Classroom.	単	2016.09.07-10	32nd Meeting of the International Society for the Scientific Study of Subjectivity		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 栗栖 和孝 KURISU Kazutaka / 英文学科 / 教授

専門分野					
理論言語学(音韻論・形態論)					
研究課題					
世界の諸言語の音韻体系					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Grammar for Writing I, Grammar for Writing II, Academic Essay Writing I, Science of the English Language & Communication I, Phonology: Studies of Sound Structure, Advanced Linguistic & Communication Studies, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
言語理論入門					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 松尾 歩 MATSUO Ayumi / 英文学科 / 教授

専門分野								
言語学								
研究課題								
第1言語習得								
教育活動								
担当授業科目(大学)								
Research Skills for College Students I, Grammar for Writing II, Academic Essay Writing III, Science of the English Language & Communication I, First Language Acquisition, Syntax: Studies of Sentence Structure, 知への好奇心I(国際社会とコミュニケーション), Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II								
担当授業科目(大学院)								
統語論演習, 英語学特論 Special Studies in English Linguistics								
その他教育活動上特記すべき事項		年月		対象者		概要		
研究活動								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD								
学術論文								
学会発表								
名詞動詞の語彙表出語彙理解と語の心像性		共	2017.03.25	日本発達心理学会第28回大会		共同発表/小椋たみ子、綿巻貫		
その他の研究発表、演奏								
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況								
研究タイトル			助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
名詞と動詞の構築			日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	1,500千円	2016年度
産官学連携の受給状況								
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要				
社会貢献活動								
学会役員								
就任期間			学会役員名					
公開講座								
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所		概要		
学外機関委員等								
就任期間			機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名 David George McCULLOUGH / 英文学科 / 教授

専門分野					
Language Education, Media Education					
研究課題					
Creative Production, New Media, Leadership Education					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Research Skills for College Students III, Issues in Global Studies: A, Lecture and Discussion on Media/Communication, Special Lecture in Global Studies, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
Understanding Kanshi: An Introduction to Chinese Style Poetry as Written by Japanese Poets	単	2017.01.22	Traditional Japanese Poetry Conference, Ryukoku University		
その他の研究発表、演奏					
Understanding Northern Irish History	単	2016.11.30	English Department Senmon Bukai Lecture		
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2016.04.01-2016.08.30	UK	Conducted intensive research and interviews on Northern Irish history.			

備考: 2015.09-2016.08 海外留学

氏名／所属／職名 溝口 薫 MIZOGUCHI Kaoru/ 英文学科 / 教授

専門分野					
英文学					
研究課題					
ヴィクトリア朝小説、ディケンズ、ジョージ・エリオット、社会制度、ジェンダー、水のイメージ					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Thematic Studies in Literature I, Career Profiles, Victorian Literature and Culture, British Literature and History , Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
English Novel, Special Studies in English Literature(II)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
「2017年から始まる新カリキュラムー理念と行動」	2016.07.15	専任教職員	2018年問題検討ワーキンググループによる新カリキュラムその他の教学改革提案まとめ		
「2017年から始まる新カリキュラムについて」	2016.06.15	近隣高校教諭(入試選抜説明会)	本学の新カリキュラムに関する説明		
「2017年から始まる新カリキュラムについて」	2016.07.06	大阪高校教諭(入試選抜説明会)	同上		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
ヴィクトリア朝研究会	単	2016.04.02	大阪学院大学	ラスキンのスイス滞在について	
神戸女学院大学礼拝	単	2016.04.25	神戸女学院大学	マルコによる福音書9章49～50節 塩のたとえ	
神戸女学院大学礼拝	単	2016.10.10	神戸女学院大学	ワーズワスの「虹」	
その他の著作、訳書等					
「2017年から始まる新カリキュラムー理念と行動」	共	2016.07.15	7月全体教授会資料として配付	共著/2018年度問題検討ワーキンググループ, pp.1-12,15-17,20-23,25-7	
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03	神戸女学院中高等学校評価委員				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 立石 浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

専門分野					
言語学					
研究課題					
言語理論の哲学的評価, 英語学習者の音声知覚・発話、文法部門のインターフェース					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Research Skills for College Students I, Grammar for Writing I, A Science of the English Language & Communication I, English and General Phonetics, Advanced English Grammar, 知への好奇心I(国際社会とコミュニケーション), Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
Thesis Writing, Special Lecture on Linguistics, 言語理論特論					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
The immediate evidential suffixation in Japanese and the typology of suffixes. (査読あり)	単	2017.02.11	A Pesky Set: Papers for David Pesetsky. MITWPL	編者/Claire Halpert, Hadas Kotek and Coppe van Urk. pp.163-172.	
Natural Speech Perception Cues by Japanese Learners of English.	共	2017.03.15	PacSLRF 2016: Proceedings of Pacific Second Language Research Forum 2016	共著/Gábor Pintér, Shinobu Mizuguchi. pp. 151-156.	
学会発表					
More Arguments against Japanese as a Mora Language.	単	2016.04.30	The 34th Annual Meeting of West Coast Conference on Formal Linguistics (The Salt Lake Public Library)		
Perception of Contrastive Focus by L2 Learners.	共	2016.09.02	TIE (Tone and Intonation in Europe) 2016 (University of Kent)	共同発表/Shinobu Mizuguchi, Tim Mahrt	
Investigating the acquisition of rhythm, prominence, and boundaries in English speech by Japanese EFL learners.	共	2016.09.10	PacSRLF (The Pacific Second Language Acquisition Research Forum) 2016 (中央大学)	共同発表/Shinobu Mizuguchi, Gábor Pintér	
The Immediate Evidential Suffixation in Japanese and the Typology of Suffixes.	単	2017.02.11	DP60 Workshop (MIT)		
その他の研究発表、演奏					
Syllables and Prosodic Layers(仮).	単	2016.08.25	音韻論フォーラム2016における基調講演(金沢大学サテライトプラザ)		
その他の著作、訳書等					
クエンティン・トロリップ折り紙作品集	共	2016.07.20	おりがみはうす	編/山口真、著/Quentin Trollip、訳/立石浩一	
ユ・テヨン折り紙作品集	共	2016.11.05	おりがみはうす	編/山口真、著/ユ・テヨン、訳/立石浩一	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
英語プロソディの音声知覚と脳内処理に関する研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	200千円
					2016年度

産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2007.04-2017.03	日本英語学会評議員			
2013.04-現在	日本折紙学会評議員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
2017.03.18-19 日本折紙学会後援『折紙探偵団関西友の会第17回コンベンション』企画・運営(高槻現代劇場)				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 Yolanda TSUDA / 英文学科 / 教授

専門分野					
女性学, 移民学, 人間安全保障, グローバリゼーション					
研究課題					
Gender, Migration, Borders, Globalization					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Extensive Reading for Research, Research Skills for College Students III, Issues in Global Studies: A, Field Study A, Field Study B, Academic Essay Writing II, Lecture and Discussion on Global Society, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
Assistance to Faculty Members		2016.04-2017.03	Monica Ksieniewicz	Assistance in classes, etc.	
Assistance to Visiting Students & Faculty		2016.10	Assumption, Miriam College	Special Lectures	
Assistance to Foreign Students		2016.09-2017.03	2 students from the US	Tutorial	
Assistance to Students to attend Intl. Conferences, Seminars		2016.03-2017.03	Students	Attendance in UN Conferences, Global Summit of Women, Training Course in Tokyo, etc.	
Field Study		2016.08.01-14	Students	Field Study to Poland	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
"Diversity and Inclusion"	単	2016.12.03	Japan Association for Migration Policy Studies		
その他の研究発表、演奏					
Poster Presentation and Panel Presentation Moderator	単	2017.03.25	I-House Osaka	"In Celebration of the Life of a Migrant"	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.07-2016.12	Convenor, Japan Association for Migration Policy Studies Conference				
2016.11.25	In Charge of the KCSES				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
Invited outside experts to give on-campus lecture (Hon. Jasmine LEE from Korea, IOM representative, Hitachi, etc).		
Visit to Showa University 2016.10.21		
Visit to Harvard University		
Visit to Lesley College 2016.09.02		
Visit to New York University 2016.09.19		
Convenor, Philippine Council of Communities in Japan Symposium 2017.03.25		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2016.09	US	UN General Assembly 2016.09.20
2016.09.21	US	Visit to Lesley College
2016.09.22	US	Attended Reischauer Institute Gathering and Presentation, Harvard University
2016.09.19	US	Visited New York University
2016.08	PHILIPPIN	Research
2016.06.09-13	POLAND	Attended the Global Summit of Women

氏名／所属／職名 和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 教授

専門分野						
イギリスロマン派文学・思想						
研究課題						
S.T.Coleridgeにみられるプラトニズム、比較思想(ドイツ観念論や密教とイギリスロマン主義の接点)、英文学と聖書、環境文学						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
英米文化・文学入門, Intensive Reading for Research, Romantic Literature and Culture, Bible and Literature, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
Special Lecture on English Literature(II)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
ATR導入と学習方法の検討		2016.12-17.03	英文学科生	特に英文学科教務委員と学習課題の検討を行った。		
ゼミ生指導(卒論優秀賞)		2017.03	4年ゼミ生	優秀賞受賞者の一人となった		
Toastmasters 春季大会への引率		2016.05	英文学科2年生有志	英語パブリックスピーチ全国大会決勝の参観		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
"Contemplating Genius: Coleridge on Shakespeare" (査読あり)	単	2016	An International Journal of Linguistic-Literary Studies <i>Poetica</i>	85. pp.75-95.		
学会発表						
(司会)「イギリス・ロマン主義とニューイングランド超越主義」		2016.12.24	イギリス理想主義学会関西支部例会 同志社大学	山本孝司		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
美的教育理念におけるS.T. コールリッジと密教思想との接点	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	700千円	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2016.04-2017.03		日本英文学会関西支部 編集委員				
2016.04-2017.03		関西コールリッジ研究会 会報 編集委員				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03		公益社団法人神戸女学院めぐみ会理事				

その他社会活動上特記すべき事項		
2016.10 イギリス・ロマン派学会第42回大会 懇親会司会		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2017.03.27-04.01	イギリス	ケンブリッジ大学図書館、Cambridge Buddhist Centerでの資料収集

氏名／所属／職名 Nathaniel CARNEY / 英文学科 / 准教授

専門分野					
Applied Linguistics					
研究課題					
Applied Linguistics					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Listening Skills for College Students, English Pronunciation, Public Speaking, Research Presentation in English					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月		対象者	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD					
学術論文					
"Computerized Dynamic Assessment of L2 Reading Comprehension Ability"		単	2016.06	神戸女学院大学論集 第63巻第1号.	
"Gauging extensive reading's relationship with TOEIC reading score growth" (peer reviewed)		単	2016	Journal of Extensive Reading, 4(4)	pp.69-88
"The transfer of reading rate training to other texts" (peer reviewed)		単	2016	TESOL International Journal, 11	pp.1-14
学会発表					
"Comprehension of authentic listening texts"		単	2016.11.27	JALT 2016 Conference, WINC Aichi, Nagoya, Japan.	
"Assessing the challenge of unscripted listening texts"		単	2016.09.24	JALT College and University Educators Conference, Kindai University, Osaka, Japan	
"A closer look at listening abilities"		単	2016.05.21	JALT PAN-SIG 2016 Conference, Meio University, Nago, Japan.	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
					支給額
					支給年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
Organized and performed "StoryTime" bimonthly as a volunteer at 西宮北口図書館				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 FUKUSHIMA Marcelo / 英文学科 / 准教授

専門分野					
International Economics, Global Business					
研究課題					
International Trade and Migration, International Trade and ICT					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Extensive Reading for Research, Research Skills for College Students III, Issues in Global Studies: B, Academic Essay Writing II, Lecture and Discussion on Global Business, Special Lecture in Global Studies, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
Global Business and Entrepreneurship					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
Workshop on Studying and Living in Japan at JICA Yokohama		2016.08.06	Nippon Zaidan Nikkei Scholars	Academic and Career Advice	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
"Labor Specialization and Endogenous Firm Heterogeneity"	共	2016.06.25	Asia Pacific Trade Seminars 2016, National Taiwan University	Taro Hisamatsu	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 古村 敏明 KOMURA Toshiaki / 英文学科 / 准教授

専門分野						
Modern and Contemporary Poetry (American and British), American Literature, Elegy Studies						
研究課題						
Modern Elegy, Literary Translation, Empathy Studies						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
英米文化・文学入門, Intensive Reading for Research, Critical Reading for Research, Thematic Studies in Literature I, American Literature and History, Comparative Literature, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
American Poetry						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
独自教材の電子配布	2016.04-2017.03	学部受講生	独自教材(パワーポイントなど)をオンラインストレージを使用し、どこからでもアクセスできるようにし、学習促進をする。			
プロセス型のライティング指導	2016.04-2017.03	学部受講生	アカデミックライティングなどのライティング指導において、完成したエッセイだけの評価ではなく、書く過程(プロセス)に重点を置いたメソッドを用いる。			
Diversity / Inclusion を意識した教材選択	2016.04-2017.03	学部・大学院受講生	学生のダイバーシティに対する意識を高めるため、多様性の理解・包摂を目標とし、教材選択に国際性・多様性を反映させる。			
大学院教育における模擬講義指導	2016.04-2017.03	大学院受講生	大学院生は将来教育者になる可能性が高いので、授業活動の一部として模擬講義を体験させ、フィードバックを与える。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
“Robert Lowell’s ‘Waking Early Sunday Morning’: Making of an Unconfessional Confession” (査読あり)	単	2016.11.25	The Explicator, Vol. 74:4, Routledge, Taylor & Francis	pp.255-258		
学会発表						
“Robert Lowell as a Global Poet: Translations and Possibilities of Cross-Cultural Empathy”	単	2017.03.23-26	Northeast Modern Language Association, 48th Annual Convention	アメリカ合衆国、ボルティモアにて開催		
“Imagination of Peace: Pacifism beyond the Anti-War in Modern American Poetry”	単	2017.01.05-08	Modern Language Association, 2017 Annual Convention	アメリカ合衆国、フィラデルフィアにて開催		
“Translation Is the Child: Rationalizing Refabrications of Japanese Poetry.”	単	2016.09.19	日本通訳翻訳学会翻訳研究育成プロジェクト 第11回会合、神戸女学院大学			
その他の研究発表、演奏						
“Translation Is the Child: Theorizing Translation through Travel Poems”	単	2016.06.21	神戸女学院大学英文学科専門部会			
その他の著作、訳書等						
“Eclogue in November”	単	2017.02.01	Stone Canoe, Vol.11	p.24 (詩)		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
現代英米詩におけるエンパシーについて	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円	2016年度

産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2016.08.01-09.15	アメリカ	Visiting Scholar at the University of Washington (客員研究員)		

氏名／所属／職名 中村 昌弘 NAKAMURA Masahiro / 英文学科 / 准教授

専門分野					
神経生物学, 通訳学・通訳教育学					
研究課題					
三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的研究, 情報デザインとしての通訳, 分析力・理解力・表現力を高める通訳教育					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique II, Interpreting: Theory and Technique III, 対話・音楽から広がる知の世界, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
翻訳理論・教授法 II, 逐次通訳演習 I, 逐次通訳演習 II, 同時通訳演習 I, 同時通訳演習 II, 通訳実践特別講義, 通訳実習 I, 通訳実習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月		対象者	
新西宮ヨットハーバーとの連携活動		2016.06-2017.03		株式会社新西宮ヨットハーバー	
				英語版ビジター用ウェブページを通訳・翻訳プログラム学生が作成した。(コンペ方式による。一次審査で応募数70作品から上位5作品を選出。先方による二次審査で優勝作品決定。)	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
					支給額
					支給年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 奥村 キャサリン OKUMURA Katharine / 英文学科 / 准教授

専門分野					
通訳理論と実践、異文化コミュニケーション、異文化理解能力					
研究課題					
異文化理解能力の概念を取り入れた授業設計と実践					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II, Conference Interpreting, Business Interpreting					
担当授業科目(大学院)					
逐次通訳演習 I, 逐次通訳演習 II, 同時通訳演習 I, 同時通訳演習 II, 通訳実習 I, 通訳実習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
能動的学修の研修を受講	2016.08.27, 09.24, 10.29	2016/8/27, 9/24, 10/29の三日間にわたって東京にて研修を受講。			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
西宮市生涯学習大学		2016.11.14	西宮市:市民会館アミティール	高齢者を対象に講義を実施。タイトル:「通訳者から見る各国の文化の違い」	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
社会活動ではありませんが、通訳の技能を保つために学外での通訳業務を継続的に実践。 2016年度の主な依頼元: サイマル・アカデミー、JCS日本コンベンションサービス、NHK。通訳内容は企業案件、国際会議、学会、放送通訳。					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2017.02.20-22	アメリカ	AIEA 2017大会にて高等教育の国際化について議論し、学び、本学の国際化方針・活動に貢献。また、同大会でアメリカの大学1校との提携について話し合い、本学の国際化のさらなる進展に貢献。 (AIEA = Association of International Education Administrators)			

氏名／所属／職名 白井 由美子 SHIRAI Yumiko / 英文学科 / 准教授

専門分野			
英語教育			
研究課題			
英語科教授法、早期英語教育、誤答分析			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
Grammar for Writing I, Grammar for Writing II, Academic Essay Writing III, Comprehensive English II, 英語科教育法I, 英語科教育法II, 英語科教育法III, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 教育実習II, 初期神戸女学院, 知への好奇心I(国際社会とコミュニケーション), Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育実習事前指導・反省会	2016.05.12 2016.07.29	英文学科教育実習生	2016年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会も行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における英語活動に対する事前指導	2016.07.06	教職課程履修中の英文学科4年次学生及び科目等履修生4名	西宮市立山口小学校、西宮浜小学校において、4年次学生及び科目等履修生4名が英語活動のボランティアを行うにあたって、小学校1年生から4年生児童を対象とした英語活動のための事前指導を行った。
帝塚山学院中学校1年生への模擬授業	2016.09.03	教職課程履修中の英文学科4年次学生及び科目等履修生2名と帝塚山学院中学校1年生80名	英文学科教職課程履修中の4年次学生と科目等履修生が、本学にて帝塚山学院中学校1年生80名の生徒を対象に、クイズ形式で本学のことを学べる授業を教室と中庭で展開した。前日にはそのための事前指導等も行った。
OG教員を招いての授業	2016.11.03	英文学科教職課程3年次及び4年次学生	英文学科教職課程科目(英語科教育法、教職実践演習)に2016年3月に本学を卒業し、現在、公立高校で常勤講師をしているOG教員に来て頂き、現場での様子を話して頂いた。
教職科目等履修生による教員採用試験合格体験談の会	2016.11.09	全学教職課程履修学生	英文学科教職課程科目等履修生が2016年度兵庫県公立学校教員採用試験(高等学校・英語)に合格した。合格のために行った勉強方法を話してもらった。
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における英語活動授業参観	2017.02.14 2017.02.16	英文学科4年次教職課程履修学生及び教職課程科目等履修生4名+3年次教職課程履修学生3名	西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における本学4年次及び科目等履修学生による2年生対象及び3年生対象の英語活動の授業を、2017年度活動希望の学生と参観し、その後、3年次学生、4年次学生と共にその日の活動の分析を行い、次年度につなげるため着眼点の指導を行った。
英語科教育法における模擬授業のための指導	2016年度後期	英語科教育法履修中の3年次学生	中学、高校用の模擬授業のためのレッスンプランを各自に作成させる前にはコンサルテーションを、そして作成後は、それぞれのレッスンプランを最低2回ずつチェックし、よりよいレッスンプランを作成するために授業時間外に個別指導を行った。また、模擬授業後も個人面談を行い、授業方法の向上について話し合った。

教員志望学生へのケア	2016年度	英文学科学生	教員志望の学生に対して、教職課程について、教員採用試験について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。(2016年度4年次学生及び科目等履修生については、2017年4月より1名が兵庫県高等学校教諭として、そして、もう1名が兵庫県高等学校常勤講師として赴任している。)		
卒業論文作成に関するケア	2016年度	英文学科4年次ゼミ生	卒業論文がはかどらない学生に対して重点的に個別の指導を行った。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
大人向け本の紹介	単	2017.01	『本がすき』1月号、宝塚市立西山小学校		
低学年向け本の紹介	単	2017.03	『本がすき』3月号、宝塚市立西山小学校		
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
マイナビ進学フェスタ大阪	単	2016.07.12	インテックス大阪	高校生への大学案内	
英語の絵本の読み聞かせ	単	2016.12.12	宝塚市立西山小学校	図書ボランティアとしての活動	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
1997.04-現在	日本英語検定協会英語検定試験面接委員				
2013.05-現在	アカデミック英語能力判定試験(TEAP)連絡協議会参加大学委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
2010.07-現在 西宮市立山口小学校、西宮浜小学校での英語活動ボランティア					
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして活動を行っている。その事前指導、同行指導を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生や先生方、また、保護者からも高い評価を得ていることが分かった。活動を体験した児童も「また英語を習いたい」と活動の継続を希望している。実際に、外国からの学校への客人に対しても抵抗なく話しかける児童の様子が見られる等、英語活動の効果についても伺っている。よって、来年度も今年度に引き続き活動をさせて頂くことになっている。活動を通して、学生は意識を高め、そこで多くのことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生の多くが教職の道に進んでいる。この社会活動は地域貢献、社会貢献につながっている。					
2016.04-現在 宝塚市学校応援団・図書ボランティア					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 高村 峰生 TAKAMURA Mineo / 英文学科 / 准教授

専門分野					
アメリカ文学、比較文学					
研究課題					
モダニズム以降の文学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Intensive Reading for Research, Critical Reading for Research, Thematic Studies in Literature I, Modern/Contemporary Literature and Culture, American Literature and History, 対話・音楽から広がる知の世界, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
American Novel					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『触れることのモダニティ ロレンス、スティーグリッツ、ベンヤミン、メルロ＝ポンティ』	単	2017.02.27	以文社		
学術論文					
「忘れられた人々」が思い出されるとき トランプ時代に読まれるシンクレア・ルイス	単	2016.12.27	『ユリイカ・特集アメリカ文化を読む』2017年1月号、青土社	pp.164-171.	
学会発表					
「批評における「私」の位相」	単	2017.03.14	「人文学と批評の使命I」、神戸大学大学院人文学研究科若手研究者支援プログラム、神戸大学		
「D・H・ロレンスとジェンダー研究、あるいは「快楽」の問題」	単	2017.03.10	第3回センター研究会、奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター、奈良女子大学		
「Can I be Real?: デヴィッド・ボウイにおけるフェイクとフェイム」	単	2016.07.09	表象文化論学会第11回大会、シンポジウム「デヴィッド・ボウイの宇宙を探索する」、立命館大学		
「燃え上がる枠組、消尽する描写—スティーブン・クレインにおける写真的無意識、近接性、死」	単	2016.05.29	日本英文学会第88回全国大会、シンポジウム「メディア、帝国、19世紀末アメリカ」、京都大学		
その他の研究発表、演奏					
『触れることのモダニティ』刊行記念、逆巻しとねとの公開ディスカッション	共	2017.03.19	九州大学西新サテライトキャンパス	共同発表/逆巻しとね	
藤野可織、久保田翠との鼎談「創作とは何か」+『爪と目』読書会の司会進行と基調発表	共	2017.03.04	神戸女学院大学エッジウッド講演会	共同発表/藤野可織、久保田翠	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
スティーグリッツ・サークルにおける触覚の表現	日本学術振興会学術研究助成基金助成金 若手研究(B)		代	900千円	2016年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2016.04-2017.03		日本アメリカ文学会関西支部 地区委員		
2016.04-2017.03		日本英文学会関西支部 編集委員		
2016.07-2017.03		表象文化論学会 編集委員		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

Goran VAAGE / 英文学科 / 専任講師

専門分野

社会言語学、日本語・日本文化、ユーモア、言語学、語用論、日本語教育、比較文化

研究課題

ことばあそびとユーモア、関西方言とボケとツッコミ、DNA研究と言語・文化の起源、スティグマとことばに対する姿勢、人称表現、異文化コミュニケーション

教育活動

担当授業科目(大学)

Grammar for Writing I, Grammar for Writing II, Academic Essay Writing I, Changes and Variations of English, Science of the English Language & Communication I, Morphology: Studies of Word Structure, 知への好奇心I(国際社会とコミュニケーション), Tutorial for Exchange Student, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II

担当授業科目(大学院)

言語学基礎演習

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Washoku - Japanese Cuisine	2016.04.14	留学生、在学生	講演、料理のチュートリアル
Washoku - Japanese Cuisine	2016.09.29	留学生、在学生	講演、料理のチュートリアル
Kawaii - A Slice of Japanese Pop-culture	2016.10.18	Assumption College訪問学生・先生	講演
Kawaii - A Slice of Japanese Pop-culture	2016.11.01	Miriam College訪問学生・先生	講演
英文学科入学前講習会	2017.02.07	入学試験合格者	Ted Talkの授業、Quizなどを担当した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
-----------------------	------	-----------	---------------------	------------------------------

著書・CD

『ここがポイント！レポート・論文を書くための日本語文法』	共	2016.12.30	くろしお出版	(小森万里)(三井久美子), pp.125-137.
------------------------------	---	------------	--------	----------------------------

学術論文

「異なる体系から見る日本語文法研究」	共	2016.09.09	日本語教育国際研究大会予稿集	(有田節子)(中田一志) (RATTANAPONGPINO PRATYAPORN), pp.10-13.
Can the Study of Subcultures Be Used to Explain and Teach Changes, Variation and Distribution in Contemporary Japanese Society?	単	2016.09.09	日本語教育国際研究大会予稿集	pp.1-4

学会発表

"The Prestige of the Osaka Dialect in Contemporary Japan"	単	2016.06.15-18	Sociolinguistics Symposium 21、ムルシア大学、スペイン	
"Cultural Linguistic Aspects of Japanese Humour"	単	2016.07.20-22	The First International Conference of Cultural Linguistics、プラート、イタリア	
「非母語話者の視点からみた日本語・日本文化研究」	単	2016.09.09-10	日本語教育国際研究大会、バリ、インドネシア	
"Can the Study of Subcultures Be Used to Explain and Teach Changes, Variation and Distribution in Contemporary Japanese Society?"	単	2016.09.09-10	日本語教育国際研究大会、バリ、インドネシア	
"Structural Approaches to Teaching Humor in English - a Case Study of Japanese University Students"	単	2017.02.17-19	13th Annual CamTESOL Conference, Institute of Technology Cambodia	

その他の研究発表、演奏						
「やりとりから生まれる面白さについて」	単	2016.10.01	プロフィシェンシーと語りの面白さ」第2回研究集会、神戸			
「サブカルチャーは学問になるのか？現代日本文化研究と教育の方向性について」	単	2017.01.22	北大阪言語フォーラム (FoLK), 大阪			
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
"A Sociolinguistic Survey of the Relationship between Subcultures and Consistency and Change in Contemporary Japanese Society"	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	299千円	
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2016.04-現在	日本語日本文化教育研究会・運営委員					
2016.04-2016.09	日本語日本文化教育研究会第27回研究発表会実行委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
"The World of English" オープンキャンパス 模擬授業	単	2016.08.06	神戸女学院大学			
「世界の子育て～北欧ノルウェー編～」伊丹市立女性・児童センター講座、『0歳ベビーのHAPPY子育て』	単	2016.12.02	伊丹市立女性・児童センター	ノルウェーの福祉と子育てについての講演とワークショップ		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 Corey WAKELING / 英文学科 / 専任講師

専門分野				
Literature and Theatre Studies				
研究課題				
Poetry and Performance				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Intensive Reading for Research, British Studies, Shakespeare and His Age, British Literature and History, Graduation Thesis Seminar I, Australian Literature and Culture, Special Lecture in Literary Studies				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
Shakespeare Night 2016		2016.11.22	AV Library	University-wide Shakespeare film event including student presentation.
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
"John Forbes's 'Miraculous Fluidity'"	単	2016.04.11	<i>Cordite Poetry Review</i> , Vol.54	n.pag. (web)
"Anxiety and Antigone: an introduction to Gig Ryan's New and Selected Poems (2011)" (reprinted)(peer-reviewed)	単	2016.07.07	<i>Copyright Agency: Reading Australia</i>	n.pag. (web)
"Lionel Fogarty as a Literary Critic after the Postcolony" (peer-reviewed)	単	2016.08.02	<i>Plumwood Mountain: An Australian Journal of Ecopoetry and Ecopoetics</i> , Vol.3, No.2	n. pag. (web)
"Is Contemporary Australian Poetry Contemporary Australian Poetry?"	単	2017.03.01	<i>Cordite Poetry Review</i> , Vol.57 (57.1)	n.pag. (web)
学会発表				
"Comedy, Towards a Transnational Commons: A Survey"	単	2016.04.16	Active Aesthetics: Innovation and Aesthetics in Contemporary Australian Poetry and Poetics, University of California, Berkeley	
その他の研究発表、演奏				
"Catastrophe's Catastrophe" 研究所総会 研究発表会	単	2016.12.02	Kobe College	
"Heiner Goebbels' Remediation of Literary Modernism", School of the Arts and Media Seminar Series, guest lecture (by invitation)	単	2017.02.21	University of New South Wales, School of the Arts and Media	
"The Place of Poetics in a Poetics of Place", guest lecture (by invitation)	単	2017.02.24	University of Western Sydney, Writing and Society Research Centre	
"Heiner Goebbels' Adaptations of the Literary", English & Theatre Studies Seminar Series, guest lecture (by invitation)	単	2017.02.27	University of Melbourne, School of Culture and Communication	
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

飯 謙 II Ken / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
キリスト教学, 旧約聖書学						
研究課題						
旧約聖書詩編の編纂史, ヘレニズム期ユダヤ教の教派, ユダヤにおける古代オリエントおよびギリシアからの思想的影響						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
キリスト教学(旧約学), 聖書学(I), 旧約聖書原典講読, 宗教史特講, 初期神戸女学院, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較宗教学						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
講義レジュメと予稿の配布		2016.04-2016.07 2016.09-2017.01	R200 受講者	全ての講義でレジュメと教科書にあたる予稿を執筆、配布した。		
講義レジュメと視聴覚教材作成		2016.09-2017.01	R378,Cu101 受講者	全ての講義でレジュメを配布した。また理解の助けとなるよう、パワーポイントで視聴覚教材を作成した。		
講義レジュメの配布		2016.04-2016.07	R211a 受講者	すべての講義でレジュメを配布した。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「旧約テキストから考える『難民』の一断面」	単	2016.06	新教出版社『福音と世界』 2016年7月号	pp.12-17		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
「神戸女学院の校地移転問題と宣教師文書への期待」	単	2017.01	津上智実編『C.B.デフォレスト書簡の解読(II)』(宣教師文書の解読研究会)	pp.6-11		
「イライザ・タルカット」	単	2017.03	中野敬一編『神戸女学院の宣教師』神戸女学院	pp.8-16		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
宣教師文書の解読と解明～1920年代のデフォレスト文書を中心に～	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,493千円 (総額)	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2016.04-2017.03	日本基督教学会理事					
2016.10-2017.03	日本旧約学会委員					

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
コヘレト書の世界(計3回)	単	2017.02.08 2017.02.22 2017.03.08	神戸女学院めぐみ会館	めぐみ会2016年度キリスト教セミナー
古代ユダヤの知恵と格言——旧約聖書「箴言」を読む	単	2017.03.11	朝日カルチャーセンター 川西教室	同センター公開講座
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2016.04-2017.03	学校法人頌栄保育学院評議員			
2016.04-2017.03	社会福祉法人真生塾評議員			
2016.04-2017.03	財団法人日本聖書協会新翻訳事業翻訳委員、同編集委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野				
経済理論, 経済政策				
研究課題				
「構造改革」「アベノミクス」など政府の経済政策の検討、現代日本経済のジェンダー視角からの検討、東アジアの経済共同に対する「慰安婦」問題・歴史問題の影響の検討、マルクスの社会・経済思想の検討、原発・エネルギー問題の検討				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
経済学, 経済学(国際経済を含む), 現代社会と経済学, 比較経済論, プロジェクトA(IV), 知への好奇心II, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『戦後70年の日本資本主義』	共	2016.06.25	新日本出版社	共著/渡辺治他。pp.37-54。
『マルクスの心を聴く旅』	共	2016.09.20	かもがわ出版社	共著/内田樹、池田香代子。
『変革の時代と「資本論」』	共	2017.01.30	新日本出版社	共著/金子ハルオ他。pp.172-194。
『マルクスのかじり方』(韓国語版)	単	2016.11.20	ナムルブックス	論文「日本におけるマルクス受容の歴史から」を追記
学術論文				
「戦争法の推進と成長する市民運動」	単	2016.05.25	全国障害者問題研究会 『障害者問題研究』第44巻1号	pp.72-77。
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
鼎談:『スターリン秘史 巨悪の成立と展開』第6巻『戦後の世界で』を語る(上・下)	共	2016.04.04-05	『しんぶん赤旗』同日	共著/不破哲三、山口富男。9面、5面。
インタビュー:「2016年焦点・論点 /『自己責任』論脱し 新しい可能性」	単	2016.4.22	『しんぶん赤旗』同日	5面。
論評:「憲法が輝く兵庫県政に向けて」	単	2016.05.01	『兵庫民報』同日	2面。
座談会:「政治と社会について 無関心ではいられない 無関係ではいられない」	共	2016.06	『ひょうご MINIRE』第360号	共著/藤野沙千他。第4-5面。
フォーラム:「参議院選挙の結果と共闘のゆくえ」	共	2016.10.20	『季論21』第34号	共著/井上哲士、岡野八代。pp.42-60。
論文「市民と野党の共闘で平和と安心の日本を」	単	2017.01.01	『学習の友』第761号	pp.28-33。
対談『『個人の尊重』(憲法第13条)を貫く平和運動を」	共	2017.01.05	『平和新聞』第2127号	共著/澤村暁世。2-3面。
座談会「人権・社会権と医療を考える」	共	2017.01.15	『東京保険医新聞』第1671号	共著/岩田俊他。4-5面。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2016.04-2017.03		関西唯物論研究会・委員		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
関西勤労者教育協会・日本資本主義講座(計4回)	単	2016.09-12	同協会事務所(大阪市)	第1回「資本主義の発展をどうとらえるか」、第2回「戦前日本社会をどうとらえるか」、第3回「『戦後改革』をどうとらえるか」、第4回「戦後日本の発展をどうとらえるか」。
安倍流改憲の道か、日本国憲法の道か	単	2016.05.03	千葉市文化センター(千葉市)	千葉憲法会議・憲法集会。
安倍改憲の道か、日本国憲法の道か	単	2016.05.15	ホテル・サンミ倶楽部(熱海)	全司法第22回中央労働学校。
社会保障の解体と安倍政権	単	2016.05.29	名古屋港湾会館(名古屋市)	医療法人名南会総会。
戦争法と「慰安婦」問題	単	2016.06.08	千鳥橋病院(福岡市)	福岡医療団。
基礎講座・社会福祉予算はあるのか	単	2016.06.25	総合社会福祉研究所(大阪市)	同研究所・社会福祉社会科学基礎講座。
参院選挙の結果と今後の政治	単	2016.07.27	ホール・パールガーデン(高松市)	全商連第28回全国事務局員交流会(西日本)。
安倍流改憲の道か、日本国憲法の道か	単	2016.07.31	自治労連会館(東京都)	日本自治体労働組合総連合・第15期中央労働学校2016。
教育フォーラム／3.11から5年半ー被災地の今と私たちの課題	共	2016.08.19	静岡県男女共同参画センター「あざれあ」(静岡市)	全日本教職員組合・教育の集い。
参院選後の状況と社会保障運動の課題	単	2016.08.22	レンブラントホテル鹿児島(鹿児島市)	全国保険医団体連合会・全国事務局学習会。
参院選後の政治の動き	単	2016.09.25	富山県教育文化会館ホール(富山市)	富山母親大会。
日本国憲法がめざす政治・社会	単	2016.09.28	京都教育文化センター(京都市)	全国年金者組合女性部・全国のつどい。
市民と野党の共闘の発展をめざす懇談会(シンポジウム)	共	2016.10.22	都市センターホテル(東京都)	全国革新懇。
シンポジウム 子どもの命と平和を守る保育をめざして	共	2016.11.19	アドニスホール(深谷市)	全国保育実践交流会20周年企画。
『資本論』第1部講座	共	2016.11-2017.03	神戸女学院大学	近隣の学生・院生・社会人と。
「子どもらしい子ども時代」を守るために	単	2017.02.12	郡山市中央公民館(同市)	福島県保育連絡会。
日本社会の3つの根本問題	単	2017.02.22	福岡県民医連会議室(福岡市)	福岡民医連。
市民と野党の共闘をめぐって	単	2017.02.25	四日市勤労者・市民交流センター東館大研修室(四日市市)	四日市革新懇。
他、計46回。詳細は個人ブログに。 http://walumono.typepad.jp/4/				
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.04-2017.03		総合社会福祉研究所・理事		
2016.04-2017.03		兵庫県自治体問題研究所・理事		
2016.04-2017.03		子どもと教科書全国ネット21・理事		
2016.04-2017.03		全国革新懇・代表世話人		
その他社会活動上特記すべき事項				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 金田 知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
社会福祉学					
研究課題					
途上国(アフリカ)の精神保健福祉、国際ソーシャルワーク					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ, 精神保健福祉援助演習(専門)Ⅰ, 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ, 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ, 基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ)					
担当授業科目(大学院)					
比較文化学特殊講義					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
精神保健福祉現場実習の事前指導		2016.11-2017.01	精神保健福祉士養成課程3年生2名	対人援助に不安をもつ学生2名に対して、精神保健福祉現場実習の事前学習として、障害者施設での現場実習とその指導を授業外に実施した	
精神保健福祉援助実習報告書		2017.03	学生、精神保健福祉実習指導者、精神保健福祉士養成校	2016年度の精神保健福祉援助実習の報告書の作成	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
"Japanese Mental Health Care in Historical Context: Why Did Japanese Become A Country With So Many Psychiatric Beds?" (査読有)	単	2016	Social Work/Maatskaplike Werk, Vol 52, No4.	pp.471-489.	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
Health Care Class for Social Work Students	単	2016.05.09	Stellenbosch University	An Introduction to Mental Health Care in Japan	
Staff Training for PSW	単	2016.07.28	Weskoppies Psychiatric Hospital	Mental Health Care in Japan	
Health Care Module for Post-graduate Students	単	2016.07.28	University of Pretoria	New Movement of Community Care in Japanese Mental Health: a Case of "Bethel House"	
Staff Training for PSW	単	2016.08.13	Cape Mental Health	Mental Health Care in Japan	
学科別集会	単	2016.11.25	神戸女学院大学	南アフリカ留学を振り返って	
その他の著作、訳書等					
報告:「阪神ブロック研修会報告:あなたは過去の精神科医療のことを知っていますか?」	単	2017.01.05	『兵庫PSWの会ニュース』9号	pp.6-7.	
報告:「南アフリカ共和国のソーシャルワーク教育」	単	2017.03.03	『兵庫PSWの会ニュース』10号	pp.5-6.	
「学ぶための理論」から「使うための理論」へ	単	2017.03	2016年度『精神保健福祉援助実習報告書』神戸女学院大学総合文化学科	pp.41-42.	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					

その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
2012.04-現在		神戸市精神医療審査会審査委員			
2013.04-現在		医療法人紫博会相談支援センター「りあん」第三者委員			
2014.06-現在		兵庫精神保健福祉士協会 理事			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2015.09-2016.08	南アフリカ	ステレンボッシュ大学ソーシャルワーク学部において客員研究員として所属			
2016.02-2016.08	南アフリカ	Cape Mental Health(NGO)においてソーシャルワークボランティアとして活動			
2017.03.19-03.24	南アフリカ	ステレンボッシュ大学との二国間交流事業の準備と打ち合わせ			

備考：2015.09-2016.08 海外留学

氏名／所属／職名 藏中 さやか KURANAKA Sayaka / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
日本古典文学						
研究課題						
中古中世和歌文学における題詠のあり方，中古中世和歌文学と漢籍との関連性，歌題集成書の成立と展開						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
日本語(I)漢字・語彙，日本古典文学研究(I)，日本古典文学講読(II)，国語科教育法II，教職実践演習(中・高)，教育実習I，基礎ゼミ，文献ゼミ，専攻ゼミ(I)，専攻ゼミ(II)，卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
県立伊丹高等学校、国語科授業参観		2016.09.16	国語教職課程履修3,4年生	笹尾准教授、吉田和志非常勤講師とともに授業参観、懇談を実施。		
県立伊丹高等学校、図書室見学		2016.09.16	国語教職課程履修4年生	吉田和志非常勤講師とともに見学、懇談を実施。		
国語教職講演会、開催(2回)		2016.07.21 2016.12.08	国語教職課程履修生	笹尾准教授、吉田和志非常勤講師とともに現職教員による講演会、懇談を2回実施。		
KC教職国語実践報告集第1号の刊行		2016.12.20	国語科教職課程履修生	笹尾准教授とともに教育実践を冊子にまとめた		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『頼政集新注』下	共	2016.10.31	青簡舎	共著/頼政集輪読会		
学術論文						
作家由起しげ子の輪郭―神戸女学院蔵「由起しげ子文庫」資料より―	単	2017.03.31	神戸女学院大学女性学インスティテュート『女性学評論』第31号	pp.7-35		
島原松平文庫蔵『奥義抄』翻刻	共	2017.03.31	科研費補助金基盤研究(C)研究成果報告書	共著/黒田彰子、中村文 共同研究につき担当箇所抽出不可能。		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
エッセイ論文:「学校図書館と国語科―学習指導要領から考える」	単	2016.12.20	KC国語教職課程実践報告集第1号	pp.40-41		
序:「由起しげ子特集」掲載にあたって」	単	2017.03.31	神戸女学院大学女性学インスティテュート『女性学評論』第31号	pp.3-4		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
由起しげ子研究、序説	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1500千円	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2016.04-2017.03	和歌文学会・委員、同広報委員					
2016.04-2017.03	中古文学会関西西部会・運営委員					
2016.04-2017.03	全国大学国語国文学会・委員					

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 三杉 圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
20世紀アメリカ小説					
研究課題					
語りの技法, モダニズム, ジェンダー, 多文化社会におけるマイノリティの諸相					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Current Issues in Japan, アメリカの文化・文学(I), アメリカの文化・文学(IV), Introduction to Japanese Culture, 外国語セミナー(英語I), プロジェクトA(IV), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
"Lost Generation and Trans-Atlantic Imperialism in 1919: Spain as America's "Unsettled Wilderness"	単	2016.06.03	2nd Biennial John Dos Passos Society Conference, Universidad Alfonso X El Sabio, Madrid		
千葉洋平氏「John Dos Passos の伝記と時代小説におけるジェファソニアン・リベラリズムと自己統治」		2016.10	日本アメリカ文学会全国大会、ノートルダム清心女子大学	司会	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-2017.03	日本アメリカ文学会関西支部評議員				
2016.04-2017.03	日本ユダヤ学会理事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
ドイツ文学					
研究課題					
ヘルマン・ブロッホ, klassisch-Moderneの長編小説, 世紀転換期ウィーン文化					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
ドイツ語(I)文法, ドイツの文化・文学(II), ドイツの文化・文学(III), プロジェクトA(IV), 対話-音楽から広がる知の世界, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較文化・文学 I, 比較文化学総合演習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
Cu100b基礎ゼミ、学外講師を招いてワークショップ「伝統食のある暮らし」企画					
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
日本独文学会一般研究発表「文学」司会		2016.10.22	日本独文学会秋季研究発表会、関西大学		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
書評:「アルフレート・デーブリン『マナス』」	単	2016.06.25	図書新聞3260号	p.4	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-2017.03	阪神ドイツ文学会理事				
2016.04-2017.03	日本独文学会賞選考委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2016.08.14-15	ドイツ	翻訳打ち合わせ			

氏名／所属／職名 難波江 和英 NABAE Kazuhide / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
英米文学, 批評理論, 文化学					
研究課題					
生きるための思想, 文学作品の文化学的構造分析					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
English Honors (II), イギリスの文化・文学(II), イギリス研究, 欧米文化特殊研究(I), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
総合文化学科1回生向け英語ガイダンス(スコア別)		2016.05.17,24	総合文化学科1回生	2015年3月31日に学内で実施されたIP-TOEICのスコアを基に、スコア別に二回に分け、英語力の向上、およびTOEICスコア向上を目的としてガイダンスを実施した。	
総合文化学科1回生向け英語講習会		2016.10.29	TOEICで400点未満の総合文化学科1回生	TOEICで400点未満の総合文化学科1回生を対象にして、共通英語教育研究センターの協力を得て、学科主催で、英語力向上のために英語講習会を実施した。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「アガサ・クリスティの『パートラム・ホテルにて』における記号の世界 ―〈見せかけ〉と〈ほんもの〉の反転―」	単	2016.12.20	神戸女学院大学研究所『論集』第63巻第2号		
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
書評:ジム・シェパード著『わかっていただけますかねえ』	単	2017.01.23	「公明新聞」2017年1月23日		
研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 中野 敬一 NAKANO Keiichi / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
キリスト教学, 実践神学					
研究課題					
キリスト教の死者儀礼, 死生学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
キリスト教概説, 現代社会と宗教, キリスト教学(新約学), 現代キリスト教思想, 聖書学(II), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
キリスト教学, 人間科学特別講義C					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『神戸女学院の宣教師-建物の名を追って-』	共	2017.03.21	学校法人神戸女学院	共著/飯謙、中村健他。中野敬一編	
学術論文					
「終活」ブームの背景と課題-とくに葬儀や墓に関する問題をめぐって-(講義録)	単	2017.03.20	神戸女学院大学 女性学 評論第31号	pp.227-249。	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
女性学連続セミナー「老いること 生きること」	単	2016.05.27	神戸女学院大学	「終活」ブームの背景と課題-とくに葬儀や墓に関する問題をめぐって-	
チャペルアワーフォーラム	単	2016.11.19	同志社大学	本学のチャペルアワーの状況について発表	
その他の著作、訳書等					
エッセイ:「メサイアに想うこと」	単	2016.12.02	神戸女学院大学音楽学部 定演パンフレット		
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-2017.03	日本基督教学会・幹事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
甲東公民館講座「現代世界と宗教」-宗教戦争の背景を学ぶ-	単	2016.05.30	西宮市立甲東公民館	内容/タイトルどおり。主催/甲東公民館	
「宗教的観点から中東情勢を考える」	単	2016.10.29	芦屋市立公民館	内容/タイトルどおり。主催/芦屋市立公民館	
芦屋川カレッジ①	単	2016.11.02	芦屋市立公民館	内容/中東情勢、とくにイスラームについての講義前半。主催/芦屋市立公民館	
芦屋川カレッジ②	単	2016.11.16	芦屋市立公民館	上記講義の後半	

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2016.04-2017.03		公益財団法人 奈良YMCA・評議員、常議員
2016.04-2017.03		公益福祉法人 イエス団・理事
2016.04-2017.03		公益財団法人 神戸YMCA・教育事業委員
2016.04-2017.03		一般財団法人 キリスト教学学校教育同盟関西地区協議会・夏期研修会実行委員
その他社会活動上特記すべき事項		
2016.04-2017.03 日本基督教団仁川教会・主任担任教師代務者		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 清水 学 SHIMIZU Manabu / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
社会学					
研究課題					
1) 社会の詩学 2) エスノメソドロジー以後の社会理論					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
社会理論, 社会学概論, 社会調査基礎演習, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I)					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 高橋 雅人 TAKAHASHI Masahito / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
倫理学					
研究課題					
古代ギリシア倫理思想, ヨーロッパ中世倫理思想					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
倫理学(I), 倫理学(IV), 新約聖書原典講読, ヨーロッパ・キリスト教史, プロジェクトC(I), クローバーゼミ, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較思想 I					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『高校倫理の古典でまなぶ 哲学トレーニング1——人間を理解する』	共	2016.10.22	岩波書店	編著/直江清隆、高橋雅人、他。pp.82-87.	
『高校倫理の古典でまなぶ 哲学トレーニング2——社会を考える』	共	2016.10.22	岩波書店	編著/直江清隆、高橋雅人、他。pp.52-61; 110-116.	
学術論文					
「プラトン『法律』における女性と節制」	単	2017.03.20	神戸女学院大学女性学インスティテュート『女性学評論』第31号	pp.133-153.	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
古代ギリシア文明における超越と人間の価値—欧文総合研究—	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		分	150千円	2016年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-2017.03	東方キリスト教学会理事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

横田 恵子 YOKOTA Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
福祉社会学					
研究課題					
労働のグローバル化・女性化と日本女性の国際移動, 滞日アジア女性の支援に資する多文化ソーシャルワークの方法論の構築, 医療現場における価値・倫理規範と医学部教育にかかわる問題、公衆衛生と健康の社会学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
社会調査入門, NGO・NPO論, 社会調査計画法, 社会調査実習, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較文化学総合演習 I, 比較文化学総合演習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月		対象者	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD					
日本人女性の国際移動・海外移住を促す消費的『自由』の再検討: J.S.ミルの「自由論」を援用して	単	2016.07	法律文化社	長友淳 編 オーストラリアの日本人: 過去そして現在』pp.167-183	
学術論文					
「健康イデオロギーの時代を生きる: 健康長寿の促進が不可視化する女性的な知と実践」	単	2017.03	女性学評論vol.31	pp.155-170.	
外国籍住民の医療アクセス実態が示唆する文化障壁の諸要因: 滞日フィリピン語コミュニティに対するパイロット調査から	単	2016.06	神戸女学院大学論集 63(1)	pp.141-160.	
「うっかりの倫理」試論: リスクをめぐる主体と責任に関する考察	共	2016.12	大阪大学臨床哲学研究室「臨床哲学」Vol.18	pp.21-41.	
学会発表					
日本における「(HIV) カウンセリング」の歴史と現在の位置づけ 反省(リフレクション)、脱神話化、そして規範レベルでの再構築を目論みつつ	共	2016.11.26	第30回 日本エイズ学会 学術大会 シンポジウム 14 「HIV/AIDSに関する事なる記述の探求: 対象・捉え方・手法」	共同発表/ 日高康晴、大北全俊	
その他の研究発表、演奏					
女性学連続セミナー	単	2016.05.30	神戸女学院大学女性学インスティテュート	「老いを支える保健と医療: その光と影」	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
外国籍住民調査の結果から敷衍するソーシャルワーク倫理の新たな可能性		日本学術振興会研究費補助金挑戦的萌芽研究		代	900千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2014.04-現在	滋賀県立医科大学研究倫理委員会 委員			
2014.04-現在	関西学院大学人間福祉学部 紀要「人間福祉研究」査読委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 米田 眞澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
国際人権法					
研究課題					
国際人権法における男女平等の確保, 国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
日本国憲法, 家族と法, 現代社会と法, 女性と司法, 法律学, 法律学(国際法を含む), 国際法, プロジェクトA(I), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
人権大学講座 夫婦同姓制度と女性差別撤廃条約	共	2016.07.29	ハートピア京都	一般及び京都府職員向け、主催・世界人権問題研究センター	
平成28年度ふらっと市民セミナー女性学連続講座(計4回)	単	2016.09.10 -10.08	寝屋川市立男女共同参画推進センター	寝屋川市立男女共同参画推進センター	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 景山 佳代子 KAGEYAMA Kayoko / 総合文化学科 / 准教授

専門分野					
社会学, メディア論, 社会意識論					
研究課題					
日本近代を「風俗化」概念で捉える(戦後民主主義)					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
メディア論, 社会意識論, 社会病理学, 知への好奇心II, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
日本文化論					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
「メディア論から—ジャーナリズムとともに「社会」を支える」	共	2016	『日常を拓く知シリーズ6 支える』世界思想社	神戸女学院大学文学部総合文化学科(監修)與那嶺司(編)	
学術論文					
学会発表					
地方紙からみる 報道の「中立性」の問題	単	2016.10	第89会日本社会学会大会	会場:九州大学伊那キャンパス	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 河西 秀哉 KAWANISHI Hideya / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
日本史				
研究課題				
象徴天皇制, 近現代日本における合唱運動				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
日本史(II), 近代日本思想史, 地理歴史科教育法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文, 西宮市大学交流センター科目A				
担当授業科目(大学院)				
比較文化学総合演習 I, 比較文化学総合演習 II, 日本史特殊講義				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
公開講演会の実施		2016.11.30	学生・教職員・学外	日本近現代史に関する公開講演会を企画し、原武史放送大学教授を講師にお招きして、「小林一三と阪急」と題する講演を行っていただいた。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『明仁天皇と戦後日本』	単	2016.06.17	洋泉社	pp.1-192。
『うたごえの戦後史』	単	2016.10.30	人文書院	pp.1-203。
『うたごえ』運動資料集』第1巻～第3巻	共	2016.12.31	金沢文圃閣	共編/道場親信、第1巻(pp.1-375)、第2巻(pp.1-379)、第3巻(pp.1-319)。
学術論文				
「高度経済成長とうたごえ運動-社会運動から『生活』への転換」	単	2017.03.30	庄司俊作編『戦後日本の開発と民主主義』昭和堂	pp.193-219。
学会発表				
「占領期をどう見るか」	単	2016.06.16	洋楽文化史研究会例会、早稲田奉仕園	
「象徴天皇制と北海道北部」	単	2016.12.10	象徴天皇制研究会、明治大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
対談:「『生前退位』は簡単ではない」	共	2016.08.10	『中央公論』第130巻第9号、中央公論新社	共著/原武史。pp.32-41。（“Abdication” Is Not Easyとして、“Discuss Japan”No.35に英訳版が掲載）。
論説:「昭和天皇の戦後巡幸」	単	2016.09.03	『東京人』第375号、都市出版	pp.60-63。
論説:「戦前から揺れ動いてきた近代天皇制「おことば」が突きつけた象徴の意味」	単	2016.11.10	『Journalism』第318号、朝日新聞社	pp.20-27。
論説:「象徴天皇制の国民的議論を 有識者会議に求められる課題」	単	2016.11.07	『Kyodo Weekly』2016年11月7日号、共同通信社	pp.4-5。
論説:「未来型の天皇制議論を」	単	2016.12.03	共同通信配信	p.5(神戸新聞)など地方各紙。
インタビュー:「生前退位という課題」	単	2017.01.01	『現代用語の基礎知識』2017、自由国民社	pp.16-18。
論説:「『生前退位』狂騒曲と象徴天皇制」	単	2017.02.15	『歴史学研究』954号、歴史学研究会	pp.37-43。
論説:「国民的議論避けた退位問題 ”結論ありき”の有識者会議」	単	2017.02.13	『Kyodo Weekly』2017年2月13日号、共同通信社	pp.4-7。
論説:「象徴天皇の戦後」	単	2017.02.13	『別冊宝島2535 昭和天皇秘録』、宝島社	pp.78-81。
論説:「国民から切り離された『総意』」	単	2017.03.18	共同通信配信	p.5(信濃毎日新聞)など地方各紙。

論説「総合文化学科の40年(上)」	単	2017.03.28	『学院史料』Vol.30、神戸女学院史料室	pp.4-10。		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
皇室関係番組の歴史の変遷	放送文化基金助成金			代	250千円	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
同志社大学人文科学研究所嘱託研究員(社外)	2013.04.31-現在に至る	「高度経済成長と戦後日本の総合的歴史研究—高度成長の社会史—」研究会に原則月1回参加				
皇室関係施設の一般開放について識者コメント	2016.04.30	『東京新聞』に掲載				
「生前退位 こう考える」	2016.08.05	『東京新聞(中日新聞)』に掲載(インタビュー)				
天皇の「お気持ち」について識者コメント	2016.08.08	「報道ステーション」(テレビ朝日)、「Session 22」(TBSラジオ)に出演				
天皇の「お気持ち」について識者コメント	2016.08.09	『日本経済新聞』『京都新聞』に掲載、共同通信で配信、「The Daily Beast」(アメリカ)「Semana」(コロンビア)に掲載				
戦没者追悼式の天皇の「お言葉」について識者コメント	2016.08.16	『東京新聞(中日新聞)』、『北海道新聞』に掲載				
「天皇と戦争 どう考える」識者コメント	2016.08.23	『朝日新聞』に掲載				
有識者会議について識者コメント	2016.09.05	「報道ステーション」(テレビ朝日)に出演				
「本来は国民が決めること」	2016.10.14	『朝日新聞』に掲載(インタビュー)				
「象徴天皇制とは何か 議論を」	2016.10.14	『毎日新聞』に掲載(インタビュー)				
有識者会議について識者コメント	2016.10.17	「報道ステーション」(テレビ朝日)、「ちんぷいぷい」「Voice」(毎日放送)に出演				
有識者会議について識者コメント	2016.10.18	『東京新聞(中日新聞)』に掲載				
三笠宮について識者コメント	2016.10.28	「Session 22」(TBSラジオ)に出演				
『「象徴」幅広く議論を」	2016.10.30	『読売新聞』に掲載(インタビュー)				
女性皇族について識者コメント	2016.11.17	『朝日新聞』に掲載				
「国民は何を求めるのか」	2016.12.08	共同通信で配信(インタビュー)				
平成の天皇制の歴史について識者コメント	2016.12.15	『日本経済新聞』に掲載				
平成の天皇制の歴史について識者コメント	2016.12.18,20	『朝日新聞』に掲載				
「特例法、陛下に答えてない」	2016.12.22	『朝日新聞』に掲載(インタビュー)				
天皇誕生日記者会見について識者コメント	2016.12.23	『日本経済新聞』に掲載、共同通信で配信				
天皇退位について識者コメント	2016.12.23	「Session 22」(TBSラジオ)に出演				
「象徴天皇に何を望むのか 国民も考えて」	2017.01.03	『北海道新聞』に掲載(インタビュー)				
皇居について識者コメント	2017.01.15	『東京新聞』に掲載				
『「未来型の視点」必要」	2017.01.19	『日本経済新聞』に掲載(インタビュー)				
有識者会議について識者コメント	2017.01.23	「報道ステーション」(テレビ朝日)に出演				
有識者会議について識者コメント	2017.01.26	『東京新聞』に掲載				
皇太子誕生日記者会見について識者コメント	2017.02.23	『朝日新聞』に掲載				
退位に関する国会集約について識者コメント	2017.03.16	『毎日新聞』に掲載				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2005.10-現在に至る	近現代史研究会・編集委員					
2011.12-現在に至る	同時代史学会・理事、関西研究会委員					

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
西宮市大学交流センター大学共同講座(前期) 「この街わが街”にしのみや”」	単	2016.09.15	西宮市大学交流センター	内容/西宮に天皇がやって来た-戦後の昭和天皇巡幸というタイトルで講座を行った。全4回のうち、第3回目を担当。主催/西宮市大学交流センター。
象徴天皇制の今後のあり方ー「お気持ち」を読み解くー	単	2016.10.24	福井新聞社	内容/8月の天皇の「お気持ち」を読み解きながら、象徴天皇制の今後のあり方について論じた。主催/福井新聞政経懇話会。
象徴天皇制の現在と日本国憲法-「生前退位」と戦争責任を考える-	単	2017.02.11	京都アスニー(京都市生涯学習総合センター)	内容/象徴天皇制と戦争責任、そしてその現在について論じた。主催/第50回「建国記念の日」不承認2.11京都府民のつどい実行委員会。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2007.05-現在に至る	新修豊田市史近代史部会執筆委員			
2011.04-現在に至る	愛知県史現代史部会特別調査委員			
2015.04-現在に至る	明石市史編さん委員会委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
2017年3月15日 第8回朝日新聞関西スクエア賞 受賞				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

桐生 裕子 KIRYU Yuko / 総合文化学科 / 准教授

専門分野					
西洋史					
研究課題					
近代におけるハプスブルク君主国の変容とその特質					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
西洋史入門, ヨーロッパ社会史(II), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較文化学総合演習 I, 比較文化学総合演習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月		対象者	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「ハプスブルク君主国における国家と住民－農業組織の事例から－」		単	2016.10.22	西洋近現代史研究会、京都大学	
「ハプスブルク君主国をいかに描くか－P. M. Judson, The Habsburg Empire: A New History(Harvard University Press, 2016)をめぐる」		単	2017.03.11	東欧史研究会、大東文化大学	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
					支給額
					支給年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2016.04-2017.03		東欧史研究会 編集委員			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2016.08.24-09.09	チェコ	図書館、文書館での史料収集			
2017.03.19-03.31	チェコ	図書館、文書館での史料収集、カレル大学哲学部での研究打ち合わせ			

氏名／所属／職名 北川 将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
政治学, 国際関係論				
研究課題				
インド民主主義の変容, 在外インド人の市民意識, インド貧困女性の政治参加				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
現代アジア地域研究(IV)(南アジア), 概説国際関係論, 国際関係論, 市民のための現代社会・政治, 人権論, 政治学(国際政治を含む), プロジェクトC(I), プロジェクトA(II), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
国際文化論 II				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
「神戸女学院大学における人権教育の実践」		2016.11.13	西宮市中学高校大学の教員	西宮市人権・同和教育研究集会 学校教育分科会(西宮市立大社中学校)における発表。
「神戸女学院大学のインドへの学生短期研修の取り組み例から学ぶ」		2016.08.23	高知県立大学の教員	高知県立大学での教職員対象の国際交流自主勉強会にて、外部講師として講演した。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「カルナータカ州の留保制度と政治」(査読あり)	単	2016.11	アジア政経学会『アジア研究』第62(4)号	55-71頁
学会発表				
State Politics and Panchayat Raj Institutions in Karnataka	単	2016.12.27-28	International Seminar on "State Politics, Governance and Development in India," Institute for Social and Economic Change, Bangalore, India	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
南インド政治に関する寄稿	単	2016.04-2017.03	『インド経済フォーラム』(株)インド経済フォーラム社、第110-121号	寄稿タイトル;「タミル・ナードゥ州とケーララ州の州議会選挙の動向」、「タミル・ナードゥ州とケーララ州の州議会選挙直前の動向」、「タミル・ナードゥ州議会選挙結果」、「ケーララ州議会選挙結果」、「カルナータカ州における警官の待遇改善要求の行方」、「カルナータカ州対ゴア州の水利仲裁裁判の判決とその波紋」、「ケーララ州における会議派政党連合の崩壊」、「カヴェリ河水利問題をめぐるカルナータカ州とタミル・ナードゥ州の対立」、「タミル・ナードゥ州首相の容体急変と与野党の攻防」、「アーンドラ・プラデーシュ州首相の肯定的対応」、「タミル・ナードゥ州首相の死去とその政治的影響」、「タミル・ナードゥ州の干ばつ被害と州政府の対応」、「タミル・ナードゥ州首相の交代と州政権与党の内部対立」

研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
グローバル化のなかのインド「州」政治：開発・環境・暴力をめぐる全28州の比較分析		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)		分	80千円	2016年度
チベット難民コミュニティと2016年選挙		神戸女学院大学研究所 研究助成		代	299千円	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2016.09-2017.03		日本南アジア学会 和文雑誌編集委員				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	
夢ナビライブ講義「世界最大の民主主義国家、インドに注目」		単	2016.06.18	インテックス大阪	高校生向け模擬講義。主催/株フロムページ、後援/文部科学省	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2016.07.11	インド	セント・ジョセフ大学とのビデオ遠隔授業の準備と実施(国内で作業)				
2016.08.27-09.06	インド	プロジェクト科目「フィールドで学ぶ現代インドの諸問題」のインド実習引率				

氏名／所属／職名

奥野 佐矢子 OKUNO Sayako / 総合文化学科 / 准教授

専門分野					
教育哲学・人間形成論					
研究課題					
英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築、道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
人間と教育, 教育原理I, 教育原理II, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
『やさしく学ぶ道徳教育－理論と方法－』(教科書)		2016.6.20	教員養成課程で学ぶ学生	教員養成課程で学び、やがて教員となる学生たち向けに、道徳教育を実践する一助となりうる情報提供および理解を深めることができるようなテキスト執筆を心がけた。	
社会科教職講演会		2017.01.20	主に社会科教職課程履修生	吉水裕也非常勤講師とともに、兵庫県教委(現職教員)による教育実践報告、懇談を実施。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『やさしく学ぶ道徳教育－理論と方法－』(教科書)	共	2016.06.20	ミネルヴァ書房	第二章「道徳教育と学校空間」を担当。 pp.12-25.	
学術論文					
「"ポスト"フェミニズムと教育学の交叉－『ジェンダー・トラブル』以降のフェミニズムが問いかけるもの－」(査読あり)	単	2016.09.10	教育思想史学会『近代教育フォーラム』第25号	pp.119-128	
「戦後日本における道徳教育カリキュラムの変遷について」	単	2017.03	きたてしま学園池田市立豊島中学校『平成28年度研究実践報告』	pp.76-81	
学会発表					
シンポジウム「市民社会と教育－公共性、自己利益(self-interest)、民主主義－」	単	2016.10.09-10	教育哲学会第59回大会	報告者/奥野佐矢子、藤井佳世、荻部直	
その他の研究発表、演奏					
「伝統の継承と革新に関する学際的研究－大衆芸能における「語り継ぎ」事象に着目して－」	共	2017.01.24	神戸女学院大学 EB-004	「口頭による伝承に関する考察」	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2013.09-現在	日本道徳教育方法学会国際委員会				
2015.10-現在	教育思想史学会編集委員会				
2015.10-現在	教育思想史学会 事務局監査				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
インターカレッジ西宮 社会学・教育学レクチャー「関係性における親と子どもを考える」(計2回のうち1回分を担当)	単	2016.06.23	大学交流センター	内容/「子どもの人間関係の『いま』」
オープンキャンパス体験コーナー 総文ミニシンポジウム	共	2016.7.31	神戸女学院大学	「基礎ゼミ・文献ゼミって何が学べるの？ ～ 1・2年生に話してもらおう」高橋教授と 担当ゼミ生計4名を交え、基礎ゼミ・文献ゼミの学びについての座談会を実現。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.04-2017.03		めぐみ会奨学金委員会・委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 笹尾 佳代 SASAO Kayo / 総合文化学科 / 准教授

専門分野						
日本近現代文学						
研究課題						
女性表象　メディアミックス現象　文学理論						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
自然と人間, 日本近現代文学講読(I), 日本文学史(II), 国語科教育法II, 教育実習I, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
日本文学演習 II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
県立伊丹高等学校 国語科授業参観		2016.09.16	国語科教職課程履修生	授業参観、懇談に参加。		
国語科教職講演会(第1回)		2016.07.21	国語科教職課程履修生	現職教員による教育実践報告、懇談を実施。		
国語科教職講演会(第2回)		2016.12.08	国語科教職課程履修性	現職教員による教育実践報告、懇談を実施。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『谷崎潤一郎読本』	共	2016.12.20	翰林書房	単著/「事件としての「細雪」-戦後出版ブームの中で」pp.117-121		
学術論文						
「由起しげ子とメディアー五所平之助監督作品『黄色いからす』・『挽歌』のシナリオ執筆」	単	2017.03	神戸女学院大学 『女性学評論』第31号	pp.38-63。		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
『日本近代文学作品に見る鳴門イメージの変容ー修養・冒険・大衆ロマン』	単	2016.05.12	鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査検討委員会報告会(徳島県庁・兵庫県庁共同企画)於・鳴門市役所			
「メディアイメージと女性作家」	単	2016.07.05	神戸女学院大学総合文化学科専門部会研究発表会			
『『女人芸術』の創作ー交渉の痕跡として」	単	2017.03.21	『女人芸術』公開研究会於・名古屋大学			
その他の著作、訳書等						
『鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査報告書～文化編～』	共	2017.03.31	「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査委員会	単著/「日本近現代文学作品に見る鳴門イメージの創出と変容ー名勝・冒険・大衆ロマン」pp.242-254		
書評:「言葉の身体感覚を解きほぐす」(飯田祐子『彼女たちの文学』書評)	単	2016.10.29	『図書新聞』3276			
教授資料: 三浦哲郎「とんかつ」	共	2017.03.31	『新編 国語総合 教授資料【現代文編1】』数研出版	担当部分「作者解説」「出典」「参考文献」pp.62-65,「読解のカギ」pp.83-84,「参考資料」(文献の選定とその解説執筆)pp.84-85(以上、単著)。以上を含む、単元該当部分pp.59-85の他部分は共著(梅津周)		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
1920～30年代の大衆文学の展開とメディア・ミックス現象に関する総合的研究	日本学術振興会学術研究助成基金助成金(若手研究(B))			代	500千円	2016年度
1930年前後における女性作家・知識人のヘゲモニー闘争ー『女人芸術』を通して	日本学術振興会学術研究助成基金助成金(基盤研究(C))			分	260千円	2016年度

日本近代における文学理論的言説の総合的研究 ——西洋理論の移入と伝統的文学観の変容		日本学術振興会学術研究助成基金助成金(基盤研究(B))		分	100千円	2016年度
「鳴門」に関連する近代文学作品の調査について		「兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会」		分	300千円	2016年度
「由起しげ子研究、序説」		神戸女学院大学研究所総合研究助成金		分	1,500千円 (総額)	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 建石 始 TATEISHI Hajime / 総合文化学科 / 准教授

専門分野						
日本語学・日本語教育学						
研究課題						
語彙と文法を連動させた日本語・日本語教育研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
言語習得論, 日本語教授法(I)(日本語教育概論), 日本語教育実習(国内), 日本語学入門(II), 日本語学特論, 日本語学研究(V), プロジェクトA(II), プロジェクトA(V), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『ニーズを踏まえた語彙シラバス』	共	2016.10.20	くろしお出版	共著/森篤嗣、田中祐輔、橋本直幸、松下達彦、佐野大樹、劉志偉、渡部倫子、松田真希子、石黒圭、岩田一成、菊岡由夏、嶋ちはる、中石ゆうこ、建石始、山内博之。 pp.231-251。		
『名詞類の文法』	共	2016.11.14	くろしお出版	共著/福田嘉一郎、建石始、庵功雄、眞野美穂、坂本智香、山口治彦、高山善行、松瀬育子、塚本秀樹、岩男考哲、金水敏、益岡隆志。pp.63-80。		
学術論文						
「コーパスに基づいた類義表現の分析―「～たばかりだ」と「～たところだ」を例に―」	単	2016.06.20	神戸女学院大学研究所 『論集』176	pp.113-128		
「中国にルーツを持つ小学3年生のつまずき―子どもにとって優位な言語による違いに着目して―」	共	2017.02	公立大学法人県立広島 大学総合教育センター 『県立広島大学総合教育 センター紀要』第2号	共著/中石ゆうこ・建石始。pp.17-29		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
「授業に必要な中国語の豆知識―第7回 可能補語」	単	2016.07.23	中国語話者のための日本語教育研究会編『中国語話者のための日本語教育研究』第6号, 日中言語文化出版社	pp.62-69		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
英語教育・日本語教育・国語教育における学年別・レベル別教材の横断的調査	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	900千円	2016年度
日本語教師支援のための学習者コーパス文法項目データベースの構築と公開	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	47千円	2016年度
日本語教育用テキスト解析ツールの開発と学習者向け誤用チェッカーへの展開	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分	40千円	2016年度
言語使用実態に基づく日本語記述文法の計量的評価法と応用方法の開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	130千円	2016年度
やさしい日本語を用いた言語的少数者に対する言語保障の枠組み策定のための総合的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)			分	50千円	2016年度

コーパスを用いた複文研究にむけて		神戸女学院大学研究所 研究助成		代	298千円	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2016.04-2017.03		日本語教育学会学会誌委員会委員				
2016.04-2017.03		社会言語科学会研究大会委員会委員				
2016.04-2017.03		日本語／日本語教育研究会総務委員				
2016.04-2017.03		中国語話者のための日本語教育研究会編集委員会副委員長				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

専門分野					
イギリス文学、沖縄学、女性学					
研究課題					
ユートピア文学、イギリス・ロマン派					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
イギリスの文化・文学(III), 欧米文化特殊研究(I), 欧米文化特殊研究(II), 外国語セミナー(英語II), 知への好奇心II, 女性学(理論編), プロジェクトA(I), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03	大学基準協会・評価委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

與那嶺 司 YONAMINE Tsukasa / 総合文化学科 / 准教授

専門分野						
社会福祉学						
研究課題						
「知的障害のある人の自己決定とその支援」および「障害福祉分野の相談支援専門員によるソーシャルワーク実践」						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ, 精神保健福祉援助演習(基礎), 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ, 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ, 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ, 精神保健福祉援助実習, プロジェクトC(I), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較文化学特殊講義						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
精神保健福祉士国家試験対策		2016.07-2017.01	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	内容/精神保健福祉実習室の協力を得て、国家試験のための学内模試および小テスト等を実施。		
精神保健福祉援助実習報告書の作成		2016.11-2017.03	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)および精神保健福祉援助実習指導者	内容/2015年度精神保健福祉援助実習報告書の執筆および編集。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『2016社会福祉士国家試験過去問解説集』	共	2016.05.10	中央法規出版	共著/細田武伸、瀧口綾他。pp.71-80。		
『2016精神保健福祉士国家試験過去問解説集』	共	2016.05.10	中央法規出版	共著/行實志都子、大西次郎他。pp.173-185。		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」	単	2016.11.01	『平成27年度 第28回社会福祉士国家試験・第18回精神保健福祉士国家試験受験対策web講座テキスト 共通科目編』、日本社会福祉士養成校協会・日本精神保健福祉士養成校協会	共著/金子和夫、石川久展他。pp.⑧-1-⑧-9		
「(講義録) 障害のある人の自己決定とその支え方」	単	2017.03	『神戸女学院大学 女性学評論 第31号』、神戸女学院大学女性学インスティテュート			
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2016.04-2017.03		社会福祉学会機関紙『社会福祉学』編集委員		
2016.04-2017.03		日本ケアマネジメント学会機関紙『ケアマネジメント』編集委員		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
NPO法人おおさか行動する障害者応援センター・新人職員研修会「応援センターの歴史とミッション」	単	2016.04.25	NPO法人おおさか行動する障害者応援センター事務所(大阪市北区)	内容/NPO法人おおさか行動する障害者応援センターの新人職員研修会の講師を務めた。主催/NPO法人おおさか行動する障害者応援センター
神戸女学院大学女性学インスティテュート・2016年連続セミナー「老いること、生きること(第1回):障害のある人の自己決定とその支え方」	単	2016.05.06	神戸女学院大学(兵庫県西宮市)	内容/神戸女学院大学女性学インスティテュート主催の公開講座第1回における講師を務めた。主催/神戸女学院大学女性学インスティテュート
厚生労働省・平成28年度生活保護担当ケースワーカー全国研修会「グループワーク」	単	2016.07.14	浅草ビューホテル(東京都台東区)	内容/平成28年度生活保護担当ケースワーカー全国研修会のグループワークにおける講師を務めた。主催/厚生労働省社会・援護局保護課保護係。
平成28年度認定社会福祉士特別研修大阪会場「事例を活用したピア・スーパービジョン」	単	2016.09.17-18および 2016.11.19	大阪研修センター江坂(大阪府吹田市)	内容/認定社会福祉士特別研修大阪会場における演習講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会。
武蔵野大学人間科学部社会福祉学科「平成28年度『相談援助の理論と方法』特別講義:ソーシャルワークにおける自己決定支援を考える」	単	2016.10.07	武蔵野大学・武蔵野キャンパス(東京都西東京市)	内容/武蔵野大学人間科学部社会福祉学科における「相談支援の理論と方法」の特別講義の講師を務めた。主催/武蔵野大学人間科学部社会福祉学科。
平成28年度認定社会福祉士特別研修福岡会場「事例を活用したピア・スーパービジョン」	単	2016.10.22-23および 2015.12.10	リファレンス駅東ビル(福岡市博多区)他	内容/認定社会福祉士特別研修福岡会場の演習講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会。
平成28年度神戸女学院大学ボランティア・サポート講演会『『支わる』ことで生きていく:ボランティア活動から学んだ大切なこと』	単	2016.11.18	神戸女学院大学(兵庫県西宮市)	内容/神戸女学院大学ボランティア・サポート講演会の講師を務めた。主催/神戸女学院大学ボランティア・サポート委員会。
長田区グループホーム専門部会研修会「自己決定支援をどう考えるか:『悩み』続ける福祉援助実践」	単	2016.11.28	兵庫県立文化体育館(神戸市長田区)	内容/神戸市長田区のグループホームの集まりである専門部会において研修会講師を務めた。主催/神戸市・長田区グループホーム専門部会。
平成28年度寝屋川市精神障害者ホームヘルパースキルアップ研修会「障害のある人の自己決定とその支援:『悩み』続ける福祉援助実践」	単	2017.01.11	寝屋川市総合センター(大阪府寝屋川市)	内容/寝屋川市が毎年開催している精神障害者ホームヘルパースキルアップ研修の講師を務めた。主催/寝屋川市福祉部障害福祉課。
平成28年度第2回やまゆり研修会「自己決定支援をどう考えるか:『悩み』続ける福祉援助実践」	単	2017.03.10	かながわ県民センター(横浜市中区)	内容/年2回開催されているやまゆり知的障害児者生活サポート協会の研修会における講師を務めた。主催/一般社団法人やまゆり知的障害児者生活サポート協会。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.04-2017.03		NPO法人おおさか行動する障害者応援センター理事会副代表兼理事(大阪市北区)		
2016.04-2017.03		大阪府工賃向上計画の推進に関する専門委員会委員長(大阪市中央区)		
2016.04-2017.03		大阪府障がい者差別解消協議会委員(大阪市中央区)		
2016.04-2017.03		豊中市健康福祉審議会委員(大阪府豊中市)		
2016.04-2017.03		社会福祉法人産経新聞厚生福祉事業団評議員(大阪市浪速区)		
2016.04-2017.03		社団法人日本社会福祉士養成校協会国家試験合格支援委員会編集委員(東京都品川区)		
2016.04-2017.03		社会福祉法人くすのき福祉会(大阪府守口市)		
2016.04-2017.03		社会福祉法人ふらっふ監事(大阪府大東市)		

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 小林 隆道 KOBAYASHI Takamichi / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野				
中国史				
研究課題				
10-14世紀中国における統治の諸相				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
アジア史入門, アジア史研究, 日本アジア関係史, 外国語セミナー(中国語), プロジェクトA(V), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
歴史・文化に目配りした実践的な中国語の授業	2016.04-2017.01	文学部3～4年生	実用的な語学を身につけるため、文字を見て理解するだけでなく、実際に発音することを重視した。初学者にも分かりやすく文法を説明し、且つ学生が興味を持つように中国語の背景にある歴史・文化についても言及しながら授業を進めた。	
高校教科書の記述の検討及び視覚教材の多用	2016.04-2017.01	文学部生	教職科目となっている講義科目において、なぜその過去の事実が教科書に歴史事実として掲載されているのかを講義し、教職現場での必要に合わせた内容とした。また、絵画・写真資料を多く用いて学生の興味を喚起し、図などを用いて分かりやすい授業を行うことに努めた。	
発表や討論の仕方・レポートの書き方に関する指導	2016.04-2017.01	文学部生	主題設定・論の建て方などの発表の仕方から、それを聞いて討論する際のポイントや学術的なレポートの書き方に至るまでの指導を具体例を示しながら行った。	
オリジナルプリントの作成	2016.04-2017.01	文学部生	年表や写真資料などを載せたプリントを作成し、授業内容の理解を補助した。	
コメントカードの活用	2016.04-2017.01	文学部生	毎回の授業終了時に受講生にコメントカードを書いてもらい、そこに記された授業への感想・質問・意見に対し、次の授業の最初に応え、意見交換の場を確保した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『宋代史から考える』	共	2016.07.27	汲古書院	共編著/『宋代史から考える』編集委員会(飯山知保・久保田和男・小二田章・小林隆道・高井康典行)。pp.225-255
学術論文				
「顕隠相交-宋末元初の陵陽牟氏と「玄妙観重修三門記」-」(査読あり)	単	2016.07.27	『宋代史から考える』汲古書院	pp.225-255
「2015年の歴史学界-回顧と展望-五代・宋・元」	単	2016.05.20	史学会『史学雑誌』第125編第5号	pp.222-228
学会発表				
“Negotiating “Exemplar” Fiscal Commissioners in Song China, 960-1279”	単	2016.06.26	AAS-in-Asia, Doshisha University, Kyoto, Japan	
「宋代転運使之“模範”-“熙豊”政治対地方統治的影響-」	単	2016.08.20	“10至13世紀中国史”国際学術研究会、中山大学、広州、中国	
「顕隠相交-宋末元初の陵陽牟巖与「玄妙観重修三門記」-」	単	2016.09.24	“十一-十三世紀東亜史的新可能性”首届中日青年学者宋遼夏金元史研討会、復旦大学、上海、中国	

「宋代加封“儀式”与文書-以淳祐九年加封三茅真君為例-」	単	2016.11.05	“文本・儀式・権力:多元視角下的宋代研究”国際青年学術研討会、上海師範大学、上海、中国	
「顕隠相交-宋末元初的陵陽牟巖与〈玄妙觀重修三門記〉-」	単	2016.11.27	第八屆民間歴史文献論壇、厦門大学、厦門、中国	
その他の研究発表、演奏				
「志怪の書を読み解く:岡本綺堂『中国怪奇小説集』訳語の検討から出発して」	単	2016.10.26	神戸女学院大学、総合文化学科専門部会研究発表	
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
宋金元代中国における石刻「文書」の歴史的展開	日本学術振興会研究費補助金若手研究(B)		代	700千円
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 栗山 圭子 KURIYAMA Keiko / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野					
日本史					
研究課題					
日本古代中世王家成立史、日本古代中世家族史					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
日本史(I), 史料で探る日本の歴史, 社会思想史, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「兼通政権の前提」	単	2017.03.30	明石書店『平安朝の女性と政治文化』	服藤早苗編著、pp.118-141。	
学会発表					
「四条宮寛子と高陽院泰子」	単	2016.12.11	第8回中世文化史研究会、奈良女子大学	摂関家の女性(四条宮寛子・高陽院泰子)の政治的位置について分析。	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
宇治市源氏物語ミュージアム連続講座「四条宮寛子と高陽院泰子」	単	2016.12.10	宇治市源氏物語ミュージアム	摂関家の女性の政治的位置について講演。	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2016.07.30-08.06	アメリカ	UCI語学留学への引率			

氏名／所属／職名 戸江 哲理 TOE Tetsuri / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野					
社会学					
研究課題					
子育てひろばの社会学的研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
家族社会学, 家族社会学, 質的調査法, 子どもの社会学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較文化学総合演習 I, 比較文化学総合演習 II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「例外扱いする特権——母親による子どもに対する『この人』という指示」(査読あり)	単	2016.12.31	日本社会学会 『社会学評論』第67号第3号	pp.319-337。	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
学術誌以外への執筆					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2015.09-現在	日本エスノメソドロジー・会話分析研究会・世話人				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
インターカレッジ西宮社会学・教育学レクチャー 『関係性における親と子どもを考える』第1回 「関係性における親と子ども」	単	2016.06.16	西宮市大学交流センター	内容/まず、近年の家族社会学における動向として、家族を日々の活動として捉える視座があることを紹介した。そのうえで、その一例としての親という活動の性質について、子育てひろばなどで採集したやりとりのデータの分析にもとづいて論じた。主催/西宮市大学交流センター。	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 石黒 晶 ISHIGURO Sayaka / 音楽学科 / 教授

専門分野				
作曲				
研究課題				
混声合唱とハーブのための作曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
和声学(I), 和声学(II), D. T. M. 基礎演習, 作・編曲基礎実技(II), 対位法(I), 対位法(II), 作曲Second Major(I), 作曲Minor(I), 作曲Minor(II), ミュージック・クリエーション演習, 作品制作				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『JAPANESE ART SONG ANTHOLOGY VOLUME2』	共	2016.04.16	Classical Vocal Reprints	著者/高野辰之、岡野貞一、早坂文雄、團伊玖磨、三善晃、編者/清水久峰子、茂木むつみ、曲名/紅葉(もみじ)、ていんさぐぬ花、担当頁/P.1-3、P.28-31
DVD「札幌混声合唱団第22回演奏会」	共	2016.11.30	札幌混声合唱団	翻訳/知里幸恵。1.タブカル・キ・キアイヌの早口言葉うたー、2.ハント・ワッカトリカブトと雀の神謡、3.銀の滴降る降るまわりに〜カッパ・レウレウ・カッパ・カワウソが歌ったうたー
『ー混声合唱のためのー魔法のコトバ』	共	2017.03.01	大阪大学合唱団 TEMPEST	翻訳/金関寿夫。1.Sound Poem、2.Magic Words、3.岩-儀式の断章-、4.嵐の歌、5.A Feast Song/ 祝祭の歌
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
春のコンサート	共	2016.04.09	神戸布引ハーブ園森のホール	主催/グーテ・ムジーク。共演/グーテ・ムジーク。曲名/石黒晶「一日巡り〜女声合唱とピアノのための〜」他。
慶應義塾ワグネル・ソサイエティー OG合唱団 第22回定期演奏会	共	2016.06.19	東京都紀尾井ホール	主催/慶應義塾ワグネル・ソサイエティー OG合唱団。共演/樋本英一。曲名/石黒晶「ハッシャバイ・ソングス」他。
Joint Concert 2016 百歌繚乱	共	2016.07.24	いたみホール 大ホール	主催/大阪大学合唱団TEMPEST他合同。共演/大阪大学合唱団TEMPEST。曲名/石黒晶「嵐の歌 ズーニ族」他。
札幌混声合唱団 第22回演奏会	共	2016.09.04	札幌市ちえりあホール	主催/札幌混声合唱団。共演/陣内直。曲名/石黒晶「タブカル・キ・キアイヌの語りつぎ 混声合唱組曲」他。
原日向子デビューリサイタル	共	2016.09.06	札幌市ザ・ルーテルホール	主催/原日向子。共演/原日向子。曲名/石黒晶「バーハーブのためのー」他。
原日向子デビューリサイタル	共	2016.10.04	東京都王子ホール	主催/原日向子。共演/原日向子。曲名/石黒晶「バーハーブのためのー」他。
丸山泰雄チェロ・ライブ!!	共	2016.11.11	仙台市パトナホール	主催/ロンドミュージック。共演/丸山泰雄。曲名/石黒晶「無伴奏チェロのための弦歌三章」他。
丸山泰雄チェロ・ライブ!!	共	2016.11.22	東京都HAKUJU HALL	主催/ロンドミュージック。共演/丸山泰雄。曲名/石黒晶「無伴奏チェロのための弦歌三章」他。

大阪大学合唱団TEMPEST 第35回記念定期演奏会	共	2017.01.21	箕面市メイプルホール	主催/大阪大学合唱団TEMPEST。共演/大阪大学合唱団TEMPEST。曲名/石黒晶「一混声合唱のための一魔法のコトバ」他。
作曲・編曲・振付				
札幌混声合唱団 第22回演奏会	共	2016.09.04	札幌市ちえりあホール	曲名/「タブカル・キ・キーアイヌの語りつぎ混声合唱組曲― 1.タブカル・キ・キーアイヌの早口言葉うたー、2.ハント・ワッカトリカブトと雀の神話、3.銀の滴降る降るまわりに〜カッパ・レウレウ・カッパ・カワウソが歌ったうた」作曲 初演。
原日向子デビューリサイタル	共	2016.09.06	札幌市ザ・ルーテルホール	曲名/「巴―ハーブのための―」作曲 初演。
大阪大学合唱団TEMPEST 第35回記念定期演奏会	共	2017.01.21	箕面市メイプルホール	曲名/「一混声合唱のための一魔法のコトバ、1.Sound Poem、2.Magic Words、3.岩―儀式の断章―、4.嵐の歌、5.A Feast Song/祝祭の歌」作曲 初演。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
巻頭言:「音楽大学を志す人のために」	共	2016.11.30	『音楽大学 短大・高校・専修・大学院 学校案内 2017』、音楽之友社	共著/音楽之友社編集部。pp.1-2。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
コンクール審査:NHK学校音楽コンクール中学校の部	共	2016.08.10	大和高田市文化会館さざんかホール	主催/NHK奈良放送局。
コンクール審査:NHK学校音楽コンクール小学校の部、高等学校の部	共	2016.08.11	大和高田市文化会館さざんかホール	主催/NHK奈良放送局。
コンクール審査:NHK学校音楽コンクール中学校の部	共	2016.08.15-16	NHK大阪ホール	主催/NHK大阪放送局。
平成28年度和歌山市児童生徒文化奨励賞審査	共	2016.12.19	和歌山市役所	主催/和歌山市。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

齊藤 言子 SAITO Kotoko / 音楽学科 / 教授

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ, 歌曲, 宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
伴奏実習(I), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III), 伴奏実習(IV), 声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV)				
担当授業科目(大学院)				
声楽実技 II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
KOTOKO SAITO SOPRANO	共	2016.08.17	Sala di Notari	主催/ペルージャ音楽祭 共演/Alcante Philharmonic Orchestra 曲目 /Puccini[Tosca][Madama Butterfly]
久志会コンサート	共	2016.09.11	松田邸	主催/久志会 曲目/歌に生き、恋に生き (トスカ)、メリー・ウイドウのワルツ、夜明けの 歌、マイ・ウェイ他
めぐみ会京都支部会	単	2016.10.19	モンレー	主催/めぐみ会京都支部 曲目/ピアノニッ シモの秋、遠くに行きたい、歌に生き恋に 生き(トスカ)、夜明けの歌、他
Friendship Concert 2016	共	2016.11.14	神戸女学院講堂	主催/音楽学部 共演/エリザベート・ヴィル ケ、松本薫平 曲目/モーツアルト:「いざ、 恐るべき時が来た」「もはや、見当たらず」
宝塚ロータリークラブ例会	単	2016.11.16	宝塚ホテル	主催/宝塚ロータリークラブ 曲目/小さい 秋、ピアノニッシモの秋、落葉松、歌に生き 恋に生き(トスカ)、ある晴れた日に(蝶々夫 人)他
和歌山商工会議所女性会創立50周年記念 式典	単	2016.11.30	ホテルグランヴィア	主催/和歌山商工会議所 曲目/紀州の殿 様、ピアノニッシモの秋、落葉松、歌に生き 恋に生き(トスカ)、ある晴れた日に(蝶々夫 人)、マイ・ウェイ、夜明けの歌、他
メサイア(神戸女学院大学音楽学部定期演 奏会	共	2016.12.02	兵庫県県立文化センター 大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部、曲目/「メ サイア」ソプラノソロ
宝塚ベガクラシックフェスタ	共	2016.12.03	宝塚ベガホール	主催/宝塚ロータリークラブ 曲目/ヴィリア の歌(メリー・ウイドウ)、チャルダッシュ(こ もり)
斉藤言子リサイタル～ふるさとを想う(感謝を 込めて)	単	2017.01.07	和歌山県民文化会館	主催/和歌山県文化学術課 曲目/小林秀 雄:「素敵な春に」、木下牧子:「風を見た 人」、「竹とんぼ」、「夢みたものは」 プッ チャーニ:「トスカ」「蝶々夫人」、遠くへ行きた い、空よ、小さな空、夜明けの歌、マイ・ウェ イ Climb every mountain , はにゆうの宿 他

関西二期会オペラ公演「三部作」	共	2016.06.25	アルカイクホール	主催/関西二期会	オペラ公演監督
関西二期会オペラ公演「三部作」	共	2016.06.26	アルカイクホール	主催/関西二期会	オペラ公演監督
作曲・編曲・振付					
その他の研究発表、演奏					
讃美歌を歌おう	単	2016.04.15	神戸女学院講堂	曲目/主、我を愛す 他	
キャロルを歌おう	単	2016.09	神戸女学院講堂	曲目/荒野の果てに、きよこの夜他	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
関西二期会オペラ「三部作」レクチャー	単	2016.05.27	グリーンホール	内容/「三部作」鑑賞の見どころ 主催/関西二期会	
関西二期会 イタリア歌曲講座	単	2016.09.15	グリーンホール	内容/イタリア歌曲歌唱法	
関西二期会 イタリア歌曲講座	単	2016.09.16	グリーンホール	内容/イタリア歌曲歌唱法	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
日伊声楽コンクール	共	2016.06.18	西宮プレラホール	主催/読売新聞社	
東京国際声楽コンクール	共	2016.08.27	灘区民センター	主催/東京声楽コンクール	
日本演奏家コンクール(地区本選会)	共	2016.07.31	アイフォニックホール	主催/日本演奏家コンクール	
NHK全国音楽学校音楽コンクール	共	2016.09.03	NHKホール	主催/NHK	
NHK全国音楽学校音楽コンクール	共	2016.09.04	NHKホール	主催/NHK	
日本演奏家コンクール(全国大会)	共	2016.10.02	戸板区民ホール	主催/日本演奏家コンクール	
大阪国際音楽コンクール(本選会)	共	2016.10.09	神戸朝日会館	主催/大阪国際音楽コンクール	
滝廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール	共	2016.10.15	竹田市くじゅうサンホール	主催/竹田市	
滝廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール	共	2016.10.16	竹田市くじゅうサンホール	主催/竹田市	
いかるが音楽コンクール	共	2016.11.27	いかるが文化ホール	主催/いかるがコンクール	
関西二期会予科・本科試演会審査	共	2016.08.06	協同学苑	主催/関西二期会	
関西二期会本科ソロ試験審査	共	2017.02.05	グリーンホール	主催/関西二期会	
関西二期会予科ソロ試験審査	共	2017.02.12	グリーンホール	主催/関西二期会	
関西二期会オペラスタジオ入所オーディション	共	2017.03.12	グリーンホール	主催/関西二期会	
関西二期会予科オペラ試演会審査	共	2017.03.19	グリーンホール	主催/関西二期会	
関西二期会本科修了オペラ審査	共	2017.03.25	ピッコロシアター	主催/関西二期会	
関西二期会オペラスタジオ入所オーディション	共	2017.03.26	グリーンホール	主催/関西二期会	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
-2017.03	関西二期会副理事長				
-2017.03	宝塚ベガ国際コンクール運営委員				
-2017.03	宝塚演奏家連盟委員				
-2017.03	大阪国際音楽コンクール声楽部門審査委員長				
-2017.03	日伊声楽コンクール審査員				
-2017.03	東京国際声楽コンクール審査員				

-2017.03	日本演奏家コンクール審査員	
-2017.03	いかるがコンクール審査員	
-2017.03	NHK全国学校音楽コンクール審査員	
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2016.08.04-16	イタリア	ペルージャ音楽祭に参加(指導、演奏)

氏名／所属／職名 佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 教授

専門分野						
ピアノ						
研究課題						
音色とタッチの関わりについて、室内楽(ピアノトリオ、ピアノを含む室内楽作品)						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
対話・音楽から広がる知の世界、ピアノMajor(I)、ピアノMajor(II)、ピアノMajor(III)、ピアノMajor(IV)、室内楽(I)、室内楽(II)						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
室内楽の愉しみ(室内楽クラス発表会)開催		2016.07.25	室内楽クラス履修学生	音楽館ホールにて開催		
室内楽の愉しみ(室内楽クラス発表会)開催		2017.03.01	室内楽クラス履修学生	音楽館ホールにて開催		
Kobe College & Mozarteum Friendship Week 2016の開催		2016.10.30-11.05	音楽学部を中心に全学。一般	金曜日公開プログラムでのコンサート、オペラワークショップ、ドイツリートワークショップ、学生交流コンサート、高校生のための声楽特別公開レッスン等を開催。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
トリオ・フォンターナ2016夏	共	2016.07.22	きびドーム	主催/有田川町教育委員会、ブラームス:ピアノ三重奏曲Op.18、ピアノソラ、ショパン他		
トリオ・フォンターナ2016夏	共	2016.07.23	久保惣記念美術館	主催/久保惣記念美術館、ブラームス:ピアノ三重奏曲Op.18、ピアノソラ、ショパン他		
トリオ・フォンターナ2016夏	共	2016.07.24	サロンドゥ フローラ芦屋	主催/サロンドゥ フローラ芦屋、ブラームス:ピアノ三重奏曲Op.18、ピアノソラ、ショパン他		
レクチャーコンサート "ピアノでたどるモーツァルトの生涯と作品"	単	2016.12.11	朝日カルチャーセンター中之島教室	主催/朝日カルチャーセンター、モーツァルト 幻想曲、ソナタK.570、変奏曲 他		
スプリングコンサート	共	2017.03.05	ギャラリー菊	グリーグ:抒情小組曲より、ブラームス:ピアノ三重奏曲No.1他		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
「対話」の授業でのコンサート	共	2016.05.11	神戸女学院大学音楽学	シューベルト:冬の旅(第I部)		
春季公開講座	共	2016.06.11	神戸女学院講堂	ベートーヴェン:チェロソナタNo.4、ファリャ:スペイン舞曲他		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
摂津市長より感謝状を拝受	2016.11	10年以上に亘り、摂津音楽祭の審査員を務めたことに対して				

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
カワイピアノコンクール連弾部門課題曲講座	共	2016.09.23	カワイジュエサロン	ラヴェル、シューベルト、三善晃他、連弾部門の課題曲を演奏し解説
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
審査:第25回ABC新人オーディション2次予選	共	2016.04.04	フェニックスホール	NPO法人ABC音楽振興会
審査:第1回ヤマハジュニアコンクール(京都)	共	2016.04.23	京都コンサートホール	ヤマハ音楽振興会
審査:カワイピアノコンクール	共	2016.05.14	カワイジュエサロン	カワイ音楽振興会
審査:泉の森オーディション予選	共	2016.06.04	泉の森ホール	泉佐野市文化振興財団
審査:第25回ABC新人コンサート	共	2016.06.25	ザ・シンフォニーホール	NPO法人ABC音楽振興会
審査:泉佐野音楽家クラブ10周年コンサートのためのオーディション	共	2016.09.02	泉の森ホール	泉佐野音楽家クラブ
審査:高松ジュニアコンクール高校生部門	共	2016.09.17	高松テルサ	高松ジュニアコンクール
審査:日本ピアノ教育連盟オーディションC部門	共	2016.11.19-20	神戸女学院大学音楽館ホール	(公財)日本ピアノ教育連盟
審査:泉の森オーディション 本選	共	2016.11.26	泉の森ホール	泉佐野市文化振興財団
審査:第4回アルカスピアノコンクール本選	共	2016.12.03	アルカスホール	寝屋川市教育委員会
審査:ピアノフェスティバル 本選	共	2016.12.24-25	門真ルミエールホール	大東楽器
審査:みおつくし音楽祭	共	2017.01.06	中之島公会堂	みおつくし音楽祭
審査:自泉ジュニアオーディション	共	2017.02.04	岸和田市立自泉会館	岸和田文化事業協会
審査:マドカプレミアムフレッシュコンサート	共	2017.03.25	岸和田市立マドカホール	岸和田文化事業協会
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.04-2017.03		岸和田文化事業協会理事		
2016.04-2017.03		(公財)日本ピアノ教育連盟関西支部幹事		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2016.04.18	オーストリア	モーツァルテウム夏期国際アカデミー推薦学生のインターネットオーディション(国内で作業)		
2016.06.03	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		
2016.07.01	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)(先方の機材不具合のため、2時間の試行錯誤の後、中止)		
2016.08.07-08.17	オーストリア	協定校モーツァルテウム音楽大学を訪問(Kobe CoolleFriendship Week2016 の打ち合わせ他、副学長(国際交流センターディレクター)、元国際交流センターディレクター、認定留学受け入れ教員、インターネットピアノレッスン教員他に面会し今後の交流について話し合う。夏期国際アカデミーの視察も行う。		
2016.10.19	オーストリア	2016.7.1インターネットピアノレッスンの中止を受けて、インターネットの接続テスト、機材の点検を実施(国内で作業)		
2016.10.30-11.06	オーストリア	Kobe CoolleFriendship Week2016の開催。公開レッスン、マスタークラス、ワークショップ、Friendship Concert、学生交流コンサート、高校生のための声楽特別レッスン他を実施(国内で作業)		
2016.11.16	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(7. 1の補講分)(国内で作業)		
2016.11.30	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		
2017.01.23	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		

氏名／所属／職名 島崎 徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

専門分野					
舞踊					
研究課題					
振り付け, 演出					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
アナライズクラス(I), アナライズクラス(II), アナライズクラス(III), アナライズクラス(IV), 舞踊レパートリークラス(I), 舞踊レパートリークラス(II), 舞踊レパートリークラス(III), 舞踊レパートリークラス(IV), ソロサイタル(舞踊), 卒業公演					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
演奏会・発表会					
作曲・編曲・振付					
台北ダンスフォーラム公演 演出・振付	単	2016.04.08	台北水源劇場	Grace, The Game, Zero Body	
台北ダンスフォーラム公演 演出・振付	単	2016.04.15	桃園芸術館	Grace, The Game, Zero Body	
台北ダンスフォーラム公演 演出・振付	単	2016.04.26	高雄正修科技大学	Grace, The Game, Zero Body	
東京ディズニーシー ハンガーステージ 振付	単	2016.07.03	ハンガーステージ	Out of Shadowland	
舞踊専攻第8回卒業公演 演出・振付	単	2016.12.07 -10	神戸女学院大学エミリー・ ブラウン記念館スタジオA	作品/South 初演	
舞踊専攻第11回公演 演出・振付	単	2017.03.08	新神戸オリエンタル劇場	作品/In the blink of an eye 初演	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
ジャパングランプリバレーコンクール	共	2016.08.01 -05	新宿文化センター	コンテンポラリークラス指導	

コンクール等の審査				
NBAバレーコンクール	共	2017.01.06	メルパルクホール東京	日本バレーアカデミー
オールジャパンユニオンバレーコンクール	共	2017.02.10	川口リリアメインホール	オールジャパンバレーユニオン
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 田中 修二 TANAKA Shuji / 音楽学科 / 教授

専門分野					
ピアノ					
研究課題					
ピアノ音楽と、その指導について					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV)					
担当授業科目(大学院)					
器楽実技 I, 器楽実技 II, 指導法研究A, 指導法研究B					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
演奏会・発表会					
右近恭子・田中修二連弾のタベ	共	2016.04.02	大阪倶楽部	主催/コジマコンサート。共演/右近恭子 曲目/ブラームス:弦楽5重奏、交響曲第4番 など	
田中修二ピアノリサイタル	単	2016.09.08	宝塚ベガホール	主催/田中修二 曲目/リスト:ソナタ他	
福岡女学院高等学校公開レッスンでの演奏	単	2016.10.06	福岡女学院高等学校	主催/福岡女学院 曲目/バックスハーブゾー ニ:シャコンヌ	
Kobe College - Prayner 交歓演奏会	共	2017.03.11	ウィーン・Ehrbarsaal	主催/Prayner音楽院 曲目/リスト:雪かき	
作曲・編曲・振付					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
科研費の採択					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2016.05.31	ヤマハ神戸店ホール	内容/演奏とお話 主催/ヤマハ神戸店	
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2016.06.01	岡楽器ホール	内容/演奏とお話 主催/岡楽器店	
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2016.06.16	オクダ楽器ホール	内容/演奏とお話 主催/オクダ楽器	
公開レッスンでの指導					
田中修二公開レッスン	単	2016.10.06	福岡女学院高等学校	主催/福岡女学院高等学校	

コンクール等の審査				
姫路パルナソスコンクール	共	2016.05.22	姫路パルナソスホール	主催/姫路市文化振興財団
兵庫県学生ピアノコンクール予選	共	2016.08.04	明石西部市民会館	主催/神戸新聞社
全日本芸術協会コンクール関西本選	共	2016.08.05	神戸うはらホール	主催/全日本芸術協会
岡山県学生コンクール予選	共	2016.08.19 -20	ゆるびの舎(岡山県早島町)	主催/岡山県高等学校音楽協議会
岡山県学生コンクール本選	共	2016.09.23	くらしき作陽大学ホール	主催/岡山県高等学校音楽協議会
バーテンコンクール予選	共	2016.08.26	西宮プレラホール	主催/バーテンコンクール
バーテンコンクール予選	共	2016.08.27	神戸女学院大学	主催/バーテンコンクール
全日本学生音楽コンクール予選	共	2016.09.11	フェニックスホール	主催/毎日新聞社
全日本学生音楽コンクール予選	共	2016.09.20	フェニックスホール	主催/毎日新聞社
全日本学生音楽コンクール本選	共	2016.10.30	フェニックスホール	主催/毎日新聞社
バーテンコンクール本選	共	2016.11.06	神戸女学院大学	主催/バーテンコンクール
オクダ楽器ピアノフェスティバル	単	2016.11.23	加古川ウェルネスパーク	主催/オクダ楽器
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2017.03.06-13	オーストラリア	Prayner音楽院との交流演奏会およびセミナーに学生を引率。現地でもPrayner音楽院の学生を指導。		

氏名／所属／職名 津上 智実 TSUGAMI Motomi / 音楽学科 / 教授

専門分野				
音楽学				
研究課題				
ピアニスト小倉末子(1891-1944)の再評価, 初期神戸女学院の音楽教育, 社会における音楽の役割				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
音楽史(I)(諸民族の音楽を含む), ミュージック・コミュニケーション講座, 音楽によるアウトリーチ(講義), 音楽によるアウトリーチ(実習), 初期神戸女学院, 女性学(実践編)				
担当授業科目(大学院)				
副論文制作 I, 副論文制作 II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
E. タレー書簡に見るトニック・ソルファと音楽教育	単	2016.06.20	『神戸女学院大学論集』63巻1号	pp.129-140
神戸女学院所蔵資料に見る由起しげ子の音楽教育歴	単	2017.03.20	『女性学評論』31号	pp.65-86
学会発表				
"The Birth of Art Song in Modern Japan"	単	2016.07.27	国際美学会2016、ソウル国立大学	
"Reception of the Western Art Song in Modern Japan as Observed in the Terminology"	単	2017.03.23	国際音楽学会、東京芸術大学	
"Reception of the Western Art Song in Modern Japan as Observed in the Terminology"	単	2017.03.26	国際シンポジウム、同志社女子大学)	
演奏会・発表会				
「子どものためのセタコンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第44回)	共	2016.07.02	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・運営・指導。
第7回「楽器で遊ぼう！子どものための音楽作りワークショップ」	共	2016.09.24	音楽館ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・運営。
「子どものためのクリスマス・コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第45回)	共	2016.12.10	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・運営。
「子どものためのスペシャル・コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第46回)	共	2017.02.25	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。企画・運営。
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学礼拝	単	2016.05.26	神戸女学院講堂	「アウトリーチ担当者会議(C'MON Conference 2016)報告」
その他の著作、訳書等				
『C. B. デフォレスト書簡の解説(II) (1920～1926)アメリカン・ボード宣教師文書より』	共	2017.01.31	神戸女学院大学「宣教師文書」研究会	188頁。共著者/飯謙、田辺希久子。担当/編集および「今年度の調査と1920年代前半のデフォレスト書簡」(12-17頁)
「ピアニスト原智恵子とその資料」	単	2016.10.15	玉川大学教育博物館『ガスパール・カサド 原智恵子コレクション目録』	pp.14-15
『「子どものためのコンサート」リーフレット集』	単	2017.02.25	神戸女学院大学音楽学部	36頁。編集。

「ボストンのアウトリーチ担当者会議」	単	2016.09.20	神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター『アウトリーチ通信』第28号	pp.8-9		
「今後の活動」	単	2016.09.20	神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター『アウトリーチ通信』第28号	p.11		
「子どものためのコンサート・シリーズ、クリスマス・コンサート」	単	2017.03.20	神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター『アウトリーチ通信』第29号	pp.1-2		
「子どものための音楽作りワークショップ」	単	2017.03.20	神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター『アウトリーチ通信』第29号	p.8		
「子どものためのセタコンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第44回)	単	2016.12.11	学報178号	p.16		
「子どものためのクリスマス・コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第45回)	単	2017.03.08	学報179号	p.20		
「モンテヴェルディの生涯」	単	2017.02.01	『礼拝と音楽』第172号,日本キリスト教団出版局	pp.16-20		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
植民地における近代音楽の帰属意識—東アジアとオーストラリアの芸術歌曲の場合	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	270千円	2016年度
宣教師文書の解説と解明～1920年代のデフォレスト文書を中心に～	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,493千円	2016年度
由起しげ子研究、序説	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,500千円(総額)	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
玉川大学シンポジウム「玉川大学教育博物館所蔵 ガスパール・カサド 原智恵子関係資料の意義」	共	2016.10.22	玉川大学 University Concert Hall 2016	内容／「ピアニスト原智恵子とその資料」。主催／玉川大学教育博物館		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
大阪市クラシック事業事業者選定委員会審査委員	共	2016.04.21	大阪市経済戦略局文化課			
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03		玉川大学教育博物館「ガスパール・カサド原智恵子関係資料整理・調査プロジェクト」委員				
2016.04-2017.03		文化庁芸術祭執行委員会審査委員				
その他社会活動上特記すべき事項						
「プロフェッサー探訪」『ムジカ・ノーヴァ』(2016年7月号、音楽之友社)で記事とされた。						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						

期間	国名	概要
2016.05.18-19	アメリカ	ニューイングランド音楽院におけるアウトリーチ担当者会議
2016.05.16-21	アメリカ	ハーバード大学ホートン・ライブラリーでの調査

氏名／所属／職名 松本 薫平 MATSUMOTO Kumpei / 音楽学科 / 准教授

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ, 歌曲, 宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
対話・音楽から広がる知の世界, オペラ実習, 声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV), 声楽Minor(I), 声楽Minor(III), 声楽Minor(IV), 声楽Second Major(I), 声楽Second Major(II), 伴奏実習(III), 伴奏実習(IV)				
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論 II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
未来へつなぐ『集』コンサート2016	共	2016.05.08	ザ・シンフォニーホール	主催/関西音楽人のちから『集』。共演/井村誠貴他。曲名/モーツァルト「アヴェ・ヴェルム・コルプス」、ヴェルディ「ナブッコ」より、行け我が想いを他。
株式会社 テクノープル 感謝の集い ～学術講演会と華やかなオペラ・アリアへの誘い～	共	2016.07.15	よみうり大手町ホール	主催/株式会社テクノープル。共演/泉貴子、油井宏隆、今岡淑子。曲名/プッチーニ「トスカ」より星は光りぬ、「トゥーランドット」より誰も寝てはならぬ 他。
Canzone da KOBE vol.18	共	2016.08.06	神戸新聞松方ホール	主催/兵庫県音楽活動推進会議。共演/伊藤勝、糸井謙三他。曲目/忘れな草、禁じられた音楽 他。
Pianist藤江圭子40周年記念コンサート	共	2016.08.14	いずみホール	主催/藤江圭子40周年記念コンサート実行委員会。共演/藤江圭子、井原秀人、名島嘉津栄他。曲目/ジョルダナーノ「アンドレア・シェニエ」よりある日青空を眺めて 他。
間瀬尚美マリンバ リサイタル	共	2016.09.02	神戸新聞松方ホール	主催/間瀬尚美リサイタル実行委員会。共演/間瀬尚美、林裕。曲目/中西覚 テノール・マリンバ・チェロのための「五つの柿本人麿が歌」。
堺シティオペラ第31回定期公演 R.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」 バッカス役	共	2016.09.10	ソフィア堺	主催/堺シティオペラ 一般社団法人。指揮/牧村邦彦。演出/岩田達宗。管弦楽/ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。共演/水野智絵、福原寿美枝 他。
第25回みつなかオペラ プッチーニ歌劇「マノン・レスコー」 デ・グリユー役	共	2016.10.01	川西市みつなかホール	主催/みつなかオペラ実行委員会。指揮/牧村邦彦。演出/井原広樹。管弦楽/ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。共演/木澤佐江子、松森治 他。
枚方シティオペラ第2回公演 ガラコンサート&オペラ「椿姫」ハイライト アルフレード役	共	2016.10.23	枚方市市民会館大ホール	主催/(公財)枚方市文化国際財団。指揮/井村誠貴。演出/奥村啓吾。管弦楽/京都フィルハーモニー室内合奏団。共演/並河寿美、榎貴志 他。

古典の日フォーラム2016	共	2016.11.01	ロームシアター京都 メインホール	主催/古典の日推進委員会。共演/千住明、内藤里美、瀬戸内寂聴、中村勘九郎他。曲目/詩篇交響曲「源氏物語」より。		
平成28年度県民芸術劇場 魅惑のカンツォーネ カンツォーネ・ダ・KOBÉ	共	2016.11.19	福崎町エルデホール メインホール	主催/福崎町・福崎町教育委員会。共演/伊藤勝、糸井謙三他。曲目/忘れな草、つれない心 他。		
ひろしまオペラルネッサンス 修道女アンジェリカ ジャンニ・スキッキ リヌッチョ役	共	2016.11.26	JMSアステールプラザ 大ホール	主催/ひろしまオペラ・音楽推進委員会。指揮/佐藤正浩。演出/栗國淳。管弦楽/ひろしま交響楽団。共演/大河内愛、山本忠寿 他。		
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会 ヘンデル「メサイア」テノールソロ	共	2016.12.02	兵庫県立芸術文化セン ターKOBELCO大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。指揮/松浦修。共演/斉藤言子、山田愛子、萩原寛明。		
第23回天理の第九 テノールソロ	共	2016.12.18	天理市民会館やまのべ ホール	主催/天理の第九の会。指揮/安野英之。管弦楽/天理シティーオーケストラ。共演/内藤里美、大賀真理子、鳥山浩詩。		
第24回コープこうべ第九コンサート テノールソロ	共	2016.12.24	兵庫県立芸術文化セン ターKOBELCO大ホール	主催/生活協同組合コープこうべ。指揮/井村誠貴。管弦楽/交響楽団ひびき。共演/岡坊久美子、八木寿子、田中勉。		
特別演奏会 感動の第九 テノールソロ	共	2016.12.27	ザ・シンフォニーホール	主催/一般社団法人 大阪交響楽団。指揮/外山雄三。交響楽団/大阪交響楽団。共演/並河寿美、福原寿美枝、三原剛。		
21世紀の第九 テノールソロ	共	2016.12.28	ザ・シンフォニーホール	主催/ABC。指揮/ケン・シエ。管弦楽/日本センチュリー交響楽団。共演/上村智恵、山田愛子、キュウ・ウォン・ハン。		
並河寿美 松本薫平 珠玉のオペラアリア	共	2017.02.04	兵庫県公館(迎賓館)	主催/兵庫県。指揮/村上寿昭。管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団。共演/並河寿美。曲目/オペラ「トスカ」「蝶々夫人」「椿姫」より。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導						

コンクール等の審査				
カワイうたのコンクール	共	2016.04.02	クオレ大阪南	主催/カワイ音楽コンクール委員会
東京国際コンクール	共	2016.08.26	なだ区民ホール	主催/一般社団法人 東京国際芸術協会
大阪国際コンクール	共	2016.10.09	朝日ホール	主催/大阪国際音楽振興会
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
1999.04-現在		関西二期会・会員		
1999.04-現在		神戸音楽家協会・会員(2015.04-幹事)		
2009.04-現在		兵庫県音楽活動推進会議・会員		
2010.04-現在		神戸芸術文化会議・会員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 岡田 将 OKADA Masaru / 音楽学科 / 准教授

専門分野						
ピアノ						
研究課題						
ピアノ実技と演奏法						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(IV), ピアノSecond Major(I), ピアノMinor(I), ピアノMinor(II), ピアノMinor(III)						
担当授業科目(大学院)						
室内楽特別実習I, 室内楽特別実習II						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
ピアノ リサイタル	単	2016.04.01	福岡:あいれふホール			
東京・春・音楽祭ー東京のオペラの森2016ー	単	2016.04.03	東京:東京文化会館 小ホール	【第Ⅱ部】《オペラ》の変容 曲目/モンテヴェルディ:トッカータ、リトルネッロ、プロローグ(歌劇《オルフェオ》より)		
ピアノ リサイタル	単	2016.04.10	埼玉:所沢市民文化センター ミューズアークホール	曲目/パガニーニによる大練習曲より「ラ・カンパネラ」、ハンガリー狂詩曲第2番 嬰ハ短調 他。		
演奏会 Vc.u	共	2016.06.08	東京			
【アートメントNAGANO2016】ピアノdeベートーヴェン・シンフォニー・マラソン〜5人のピアノニストによる、もうひとつのベートーヴェン 交響曲全虚構演奏会(リスト編曲版)〜	共	2016.07.23	長野:長野市芸術館リサイタルホール	主催/ながのを芸術で彩る実行委員会。曲目/ベートーヴェン:交響曲第1番ハ長調作品21、交響曲第3番変ホ長調作品55「英雄」		
演奏会 大フィル	共	2016.08.10-12	大阪			
ピアノ リサイタル	単	2016.10.09	山口:下関市生涯学習プラザ海のホール	曲目/ベートーヴェン:ソナタ第17番「テンペスト」、ラフマニノフ:「ボカリーズ」他。		
クラシック・コレクションvol.2岡田将ピアノ・リサイタル	単	2016.11.13	佐賀:佐賀市文化会館 中ホール	曲目/リスト:ラ・カンパネラ ♪ドビュッシー:月の光 他。		
ピアノ リサイタル	単	2017.02.26	東京			
上野星矢(ブルート)& 岡田将(ピアノ)スペシャルコンサート	共	2017.03.05	新潟:見附市文化ホール アルカディア 大ホール	曲目/ラブソディ・イン・ブルー 他。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給						

その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
飯塚新人音楽コンクール 予選	共	2016.05.03 ,04	福岡:飯塚コスモスコモン		
飯塚新人音楽コンクール 本選	共	2016.06.05	福岡:飯塚コスモスコモン		
九州・山口ジュニアピアノコンクール 本選	共	2016.08.23 -25	北九州市立響ホール		
第85回日本音楽コンクール 予選	共	2016.09.03 -13	東京:トッパンホール		
第85回日本音楽コンクール 本選	共	2016.10.30	東京オペランティ		
第7回パッサコンクール	共	2016.12.23	大阪:ヤマハミュージック サロン堺		
第9回ドリカムピアノコンクール	共	2017.03.30 ,31	北九州市:戸畑市民会 館・中ホール		
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 辻井 淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

専門分野				
ヴァイオリン				
研究課題				
からだと楽器の一体化について、アンサンブルの極意、CD録音				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
弦楽合奏(I), 弦楽合奏(II), 弦楽合奏(III), 弦楽合奏(IV), 弦楽器Major(II), 弦楽器Major(III), 弦楽器Major(IV), 室内楽(I), 室内楽(II), 器楽Second Major(ヴァイオリン)(I)				
担当授業科目(大学院)				
オーケストラ特別実習 I, オーケストラ特別実習 II, 室内楽特別実習 I				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
CD「Bach Aria」	共	2017.01.30	otakenrecords	共演/藤井由美
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
辻井淳ヴァイオリンリサイタル	共	2016.04.01	京都ナムホール	主催/ナムホール。共演/藤井由美。Suk「Pizen Lasky」他。
京都バツハヅリステン	共	2016.04.16	アルティ	主催/洛陽教会。共演/福永吉宏。曲名/ヘンデル「ソナタ」他。
ラ・フォル・ジュルネ	共	2016.04.29	新潟りゅーとぴあ	主催/ラ・フォル・ジュルネ。共演/アンサンブルベガ。Rossini「Sonate」他。
ラ・フォル・ジュルネ	共	2016.04.30	新潟りゅーとぴあ	主催/ラ・フォル・ジュルネ。共演/アンサンブルベガ。Resphigi「Tramonta」他。
アンサンブルベガ	共	2016.05.05	兵庫芸術文化センター	主催/兵庫県。共演/宮川彬良。Rossini「Sonate」他。
愛知県立芸術大学記念演奏会	共	2016.05.24	愛知県立芸術文化センター	主催/愛知県立芸術大学。共演/大友直人。Saint-saens「Symphony No.3」他。
アンサンブルベガ	共	2016.05.29	石巻市音楽堂	主催/石巻市。共演/宮川彬良。Rossini「Sonate」他。
アンサンブルベガ	共	2016.06.05	土庄町文化センター	主催/小豆島町。共演/宮川彬良。Rossini「Sonate」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.06.30	宗次ホール	主催/宗次ホール。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
京都バツハヅリステン	共	2016.07.02	アルティ	主催/京都バツハヅリステン。共演/福永吉宏。曲名/Mozart「K.138」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.07.05	アルティ	主催/マイハート。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.07.06	ルーテル市ヶ谷	主催/マイハート。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
辻井淳ヴァイオリンリサイタル	共	2016.07.12	浜松ヤマハホール	主催/トリオブリランテ。共演/藤井由美。Suk「Pizen Lasky」他。
アンサンブルベガ	共	2016.07.14	松方ホール	主催/石巻市。共演/宮川彬良。宮川「明日の瞳」
京都バツハヅリステン	共	2016.07.18	洛陽教会	主催/洛陽教会。共演/福永吉宏。曲名/Bach「Cantata」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.07.23	広島美術館	主催/広島美術館。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
京都バツハヅリステン	共	2016.07.31	奈良県文化会館	主催/奈良混成合唱団。共演/福永吉宏。曲名/Faure「Requiem」他。

河口湖音楽祭	共	2016.08.14	河口湖ステラシアター	主催/河口湖音楽祭。共演/アンサンブルベガ。Tchaikovsky「Swan Lake」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.08.21	高槻現代劇場	主催/。共演/マイハートSQ。Mozart「狩」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.08.21	岡山さん太ホール	主催/山陽新聞社。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
ヴィルトゥオーゾオーケストラ	共	2016.09.04	サントリーホール	主催/NTTデータ。共演/イオンマリン。Mussorgsky「展覧会の絵」他。
カモネット	共	2016.09.05	蔵王ゆと森倶楽部	主催/ゆともり倶楽部。共演/カモネット。Handel「Passacaglia」他。
カモネット	共	2016.09.10	久慈市アンバーホール	主催/久慈市教育委員会。共演/カモネット。Mozart「狩」他。
京都バッハプリステン	共	2016.09.22	アルティ	主催/京都バッハプリステン。共演/福永吉宏。曲名/Mozart「K.136」他。
ヴィルトゥオーゾオーケストラ	共	2016.09.24	四日市市文化会館	主催/四日市市。共演/大友直人。Brahms「Symphony No.1」他。
マイハート	共	2016.10.29	倉橋	主催/呉市。共演/マイハート。曲名/schubert「死と乙女」
マイハートスペシャル	共	2016.10.31	広島フェニックスホール	主催/中国新聞社。共演/マイハート。曲名/Piazzola「四季」他。
マイハート	共	2016.11.06	大谷美術館	主催/大谷美術館。共演/マイハート。曲名Schubert「死と乙女」
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2016.11.09	佐倉バプテスト教会	主催/佐倉バプテスト教会。共演/西澤千雅。曲名「2つのギター」他。
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2016.11.23	敦賀バプテスト教会	主催/敦賀バプテスト教会。共演/西澤千雅。曲名「2つのギター」他。
バロックの花束	共	2016.11.27	門真ルミエールホール	主催/門真市教育委員会。共演/中出悦子。曲名Vivaldi「Amoroso」他。
京都バッハプリステン	共	2016.12.23	洛陽教会	主催/洛陽教会。共演/福永吉宏。曲名/Bach「Cantata」他。
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2016.11.09	千里NTバプテスト教会	主催/千里NTバプテスト教会。共演/西澤千雅。曲名「2つのギター」他。
アンサンブルベガ	共	2017.01.03	兵庫県芸術文化センター	主催/兵庫県。共演/宮川彬良。曲名/Rossini「Sonata」他。
ヴィルトゥオーゾオーケストラ	共	2017.01.03	兵庫県芸術文化センター	主催/兵庫県。共演/大友直人。曲名/Tchaikovsky「Symphony No.4」
マイハート弦楽四重奏団	共	2017.01.07	東広島くらら	主催/東広島市。共演/マイハート。曲名Schubert「死と乙女」
マイハート弦楽四重奏団	共	2017.01.08	三次きりり	主催/三次市。共演/マイハート。曲名Schubert「死と乙女」
京都市交響楽団楽友会	共	2017.01.15	アンサンブルホールムラタ	主催/京響友の会。共演/吉田。曲名Mozart「Symphony No.40」他。
アンサンブルベガ	共	2017.01.23	桐蔭学園ホール	主催/桐蔭学園。共演/宮川彬良。曲名/Rossini「Sonata」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2017.02.04	防府アスピラート	主催/防府市。共演/マイハート。曲名Schubert「死と乙女」
辻井淳ヴァイオリンコンサート	共	2017.02.05	広島聖書バプテスト教会	主催/広島聖書バプテスト教会。共演/西澤千雅。曲名「2つのギター」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2017.02.25	福山リーデンローズ	主催/広島BMW。共演/マイハート。曲名Grieg「SQ」
マイハート弦楽四重奏団	共	2017.02.25	広島県民文化センター	主催/広島BMW。共演/マイハート。曲名Grieg「SQ」
アンサンブル神戸	共	2017.03.18	松方ホール	主催/アンサンブル神戸。共演/矢野。曲名Beethoven「Symphony No.4」他。
京都バッハプリステン	共	2017.03.26	いずみホール	主催/京都バッハプリステン。共演/福永。曲名Bach「Johanes Passion」
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				

その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
岩手復興支援コンサート		朝日新聞文化財団助成金		代	200千円
宮城復興支援コンサート		兵庫県芸術文化協会助成金		代	160千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

入谷 幸子 IRITANI Sachiko / 音楽学科 / 専任講師

専門分野					
ピアノ					
研究課題					
ピアノ音楽技法					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
ピアノMinor(I), ピアノMinor(II), ピアノ重奏 I, ピアノ重奏 II					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
演奏会・発表会					
持田洋フルートリサイタル	共	2016.06.10	JTアートホール	共演 持田洋 曲名ブラームスソナタ 他	
入谷幸子ピアノリサイタル	単	2016.09.25	青山音楽館バロックザール	曲名 シューマンダビッド同盟舞曲集 他	
作曲・編曲・振付					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
カワイ音楽コンクール関西大会	共	2016.05.15	クレオ大阪中央	カワイ楽器製作所	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

備考： 2016.11-2017.03 産前・産後休暇取得

氏名／所属／職名 Xavier John LUCK / 音楽学科/ 専任講師

専門分野				
Flute Performance and Music Analysis				
研究課題				
Flute Solo, Chamber Music and Orchestral repetiore				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
対話・音楽から広がる知の世界, 管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 管楽器Major(I), 管楽器Major(II), 管楽器Major(III), リサイタル(I), リサイタル(II), リサイタル(III), 室内楽(I), 室内楽(II)				
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論 I, 演奏芸術特論 II, 器楽実技 I, 器楽実技 II, 室内楽特別実習 I, 室内楽特別実習 II				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
Participated in the University of Queensland's Clil training course		2017.03.27-31	University of Queensland	A course on teaching methods concerning content language integrated learning
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
CD Taffanel Master Fantasist and his Influence	共	2017.02.25	Camerata Records, Tokyo	Masaru Okada: Piano
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ウィンドオーケストラACROSS 堺輪音	共	2016.04.03	妙國寺	ウィンドオーケストラACROSS 堺輪音イベール:小品 演歌メドレー、川の流れのように 他
京都市交響楽団 定期演奏会	共	2016.05.21	京都コンサートホール	ラヴェル:ラヴァルス バルトーク:バレエ組曲 中国の不思議な役人
京都市交響楽団 定期演奏会	共	2016.05.22	京都コンサートホール	ラヴェル:ラヴァルス バルトーク:バレエ組曲 中国の不思議な役人
うつくしきもの「枕草子」時を越えた言葉と歌	共	2016.05.28	京都府立府民ホール アルティ	池内真理子(ソプラノ)、松田みゆき(ピアノ)他、歌曲集『枕草子』全12曲
オオサカ シオン ウィンド オーケストラ コンサート&パート別レッスンin堺	共	2016.06.11	堺市立東文化会館	インザムード、吹奏楽コンクール課題曲、 Sing Sing Sing、伝説の演歌メドレー 他
堺輪音Vol.4 ウィンドオーケストラ<ACROSS > ~BRASS WORLD~	共	2016.06.12	堺市立西文化会館	インザムード、吹奏楽コンクール課題曲、 Sing Sing Sing、伝説の演歌メドレー 他
ウィーン国立歌劇場 演奏会	共	2016.09.13	ウィーン国立歌劇場	G.Bizet Carmen
Wiener Philharmoniker Flute Audition Final Round with Orchestra Open Performance	共	2016.09.14	ウィーン国立歌劇場	Leonora Overture No.3 Beethoven, Symphony No.1 (4th Movement Solo) Brahms. Daphnis & Chloe (Pantomime Solo), Ravel. Salome (Salomes's Dance) R.Strauss. etc.
ウィーン国立歌劇場 演奏会	共	2016.09.15	ウィーン国立歌劇場	R.Wagner Lohengrin
神戸新聞松方ホール開館20周年記念アニバーサリーコンサート	共	2016.09.25	神戸新聞松方ホール	ベンジャミンボイル:マリンバ協奏曲、ブラームス:ピアノ協奏曲1番
Maxence Larrieu with 煌フルート・オーケストラ	共	2016.10.12	いずみホール	モーツァルト:フルート協奏曲 G-Dur K313、グルック:精霊の踊り
ヴェネツィアより愛を込めて	共	2016.11.27	ルミエールホール 小ホール	中出悦子(ヴァイオリン)、弦楽オーケストラ、ヴィヴァルディ フルート協奏曲「海の嵐」RV. 433 他

国際ソロプチミスト京都～東山 国際交流チャリティーコンサート	共	2017.03.03	京都府立府民ホールアルティ	ラブソディーインブルー、インザムード、吹奏楽コンクール課題曲、Sing Sing Sing 他
さかいクラシック		2017.03.05	堺市立東文化会館	ラブソディーインブルー、インザムード、吹奏楽コンクール課題曲、Sing Sing Sing 他
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
Recital Class: Joint Masterclass collaboration with Walter Auer	共	2016.05.26	神戸女学院大学音楽ホール	Mozart: Concerto G-Dur. Widor Suite etc
Orchestral Audition Masterclass and Graduate School Chamber Music workshop with Robert Borsos	共	2016.12.13	神戸女学院大学音楽ホール	Mozart Clarinet Concerto, Poulenc Clarinet Sonata, Saint Saens Caprice for Flute, Oboe, Clarinet and Piano.
Recital Class: Joint Masterclass collaboration with Paul-Edmund Davies	共	2017.01.23	神戸女学院大学音楽ホール	Practice Techniques, Breathing and sound development.
Joint Flute Masterclass with Paul Edmund Davies	共	2017.01.24	神戸女学院大学合奏室	Orchestral Excerpts: Orchestral Audition Preparation.
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
Dolce Music Osaka, Japan	単	2016.05.19	Dolce Artists Saloon	Bozza: Image Hindemith: Sonata. Mozart: Concerto KV313
コンクール等の審査				
関西の音楽大学オーケストラ・フェスティバルオーディション	共	2016.05.08	大阪音楽大学	関西音楽大学協会主催
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2016.04-2017.03	関西音楽大学協会 / 委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2016.09.01-09.22	Wien, Austria	Intense Orchestral Audition preparation for the Solo position for the Vienna Philharmonic Orchestra. Workshops with Solo flute players from the Berlin and Vienna Philharmonic Orchestras as well as dissertation research on Paul Taffanel. Undertaken at the MDW (University of Vienna)		

氏名／所属／職名 松浦 修 MATSUURA Osamu / 音楽学科 / 専任講師

専門分野			
指揮、音楽教育			
研究課題			
オーケストラ作品の演奏表現の追求、オペラ及び合唱作品の音楽表現の追求、オーケストラの指導法研究、教員養成における実践的指導力育成に向けた授業開発、コミュニケーションの活性化による音楽の授業づくり			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), 演奏・指揮演習, 指揮法, 合唱(III), 合唱(IV), スコアリーディング, 音楽科教育法I, 音楽科教育法II, 音楽科教育法IV, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 教育実習II			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教職課程に関する履修相談及び指導	2016.04-2017.03	音楽学科教職課程履修者	教職センター委員として、音楽学科学生の教職課程履修全般に関する指導を実施。教員採用試験対策、教職の進路相談に関しても、学生の個別の相談と向き合い、助言及び指導を行った。
3年生対象第1回教職オリエンテーション	2016.04.15	音楽学科3年生教職課程履修者	教職センター委員として、学科別オリエンテーションにて、次年度の教育実習履修に向けた学科ガイダンスを実施。
4年生対象第2回教職オリエンテーション	2016.04.23	音楽学科4年生教職課程履修者	教職センター委員として、OG講演会における聖母被昇天学院の三宅理磨先生の講演補助。学科別オリエンテーションにて、教育実習に向けた学科ガイダンスを実施。
1年生対象第1回教職オリエンテーション	2016.05.20	音楽学科1年生教職課程履修予定者	教職センター委員として、学科別オリエンテーションにて、教職課程履修に関する学科ガイダンスを実施。
2年生対象第1回教職オリエンテーション	2016.06.03	音楽学科2年生教職課程履修者	教職センター委員として、学科別オリエンテーションにて、教職課程履修及び介護等体験に関する学科ガイダンスを実施。
1年生対象第2回教職オリエンテーション	2016.11.25	音楽学科1年生教職課程履修者	教職センター委員として、学科別オリエンテーションにて、教職課程履修に関する学科ガイダンスを実施。
2年生対象第2回教職オリエンテーション	2016.12.09	音楽学科2年生教職課程履修者	教職センター委員として、学科別オリエンテーションにて、教職課程履修に関する学科ガイダンスを実施。
3年生対象第2回教職オリエンテーション	2016.12.09	音楽学科3年生教職課程履修者	教職センター委員として、学科別オリエンテーションにて、教職課程履修に関する学科ガイダンスを実施。
プレゼンテーションソフトウェアと講義資料を活用しての情報の伝達の取り組み	2016.04-07	音楽学科3年生教職課程履修者	「音楽科教育法I」において実践した。穴埋め式の講義資料を作成・配布し、その資料に対応したプレゼンテーションファイルを作成。授業においては、スクリーン上で資料の穴を埋め、履修生は講義資料に記入をする教育方法を用いた。黒板等をうつすだけの授業にしない、担当者の説明に集中させる、重要な点は記述し記憶に残させるように努めた。この結果、履修生の理解度向上へと繋がり、復習がしやすい、授業がわかりやすいといった肯定的評価が多数聞かれた。

能動的・主体的な学習に向けた教授法の工夫	2016.04-2017.02	音楽学科3・4年生教職課程履修者	「音楽科教育法I」「音楽科教育法II」「音楽科教育法IV」「教職実践演習(中・高)」において実践した。教える側の一方的な知識伝達とならぬよう、履修生が能動的・主体的な学習となるよう教授法の工夫を行った。 ①履修生の既得の知識や授業の理解度をチェックするために挙手や指名制の積極的な導入、②答えを示さない発問の工夫による履修生の思考・判断・表現の尊重、③自分の考えを根拠をもって他者に伝える力の育成のためのグループワークの積極的活用、④言語能力の向上に向けたプレゼンテーションの導入、⑤理論を教授した後に教材を用いた考察を行う演習の導入。これらにより、履修生の学習意欲の向上、思考・判断・表現の強化による学習の質の深化を獲得した。
日本の伝統音楽指導における箏を用いた実習の導入	2016.10.28 2016.11.02	音楽学科3・4年生教職課程履修者	「音楽科教育法II」「音楽科教育法IV」「教職実践演習(中・高)」において実践した。当該科目では、学習指導要領の指導内容の学習の一環として、日本の伝統音楽の指導法について学ぶことになっているが、同大学の箏部に協力を求め、履修生1人につき1等の楽器を与え、楽器の取り扱い方、様々な奏法、箏曲を用いた技能習得について、実際に楽器を用いた実習形式で実践した。履修生は基礎を獲得した後、教師役と生徒役に分かれ模擬指導を行い、指導の実際についても体験学習を行った。これにより、教科書の資料学習や映像資料の視聴のみでは得られない、実際の技能習得が可能となり、実践的指導力向上へと繋がった。
体験型模擬授業とディスカッション、評価シートによるフィードバックの導入	2016.09-2017.02	音楽学科3年生教職課程履修者	「音楽科教育法II」「音楽科教育法IV」において実践した。学生1名あたり30分の模擬授業時間を与え、各自作成した指導案に基づき模擬授業を実施した。模擬授業の終了後には、行われた模擬授業に対する、良かった点と改善が必要な点について、全履修者でディベートを実施し、指導法の課題を全履修者で共有した。担当教員は14の観点で構成した評価シートを作成し、模擬授業に対する評価を詳細に記録し、学生にフィードバックを行った。これにより履修生は、模擬授業を通じ、授業の緊張感と責任感を体験し、さらには授業の準備、その後の評価の実際を体験し、実践的な教科指導法を習得して教育実習に臨むことが可能となった。
模擬授業指導における個別指導の導入	2016.09-2017.02	音楽学科3年生教職課程履修者	「音楽科教育法II」「音楽科教育法IV」において実践した。全履修者に対し、担当教員と授業者役履修生1名の対話形式による個別指導を、模擬授業の事前・事後に実施した。事前指導では、授業計画の確認と改善点の検討や助言、学習指導案の記述方法について指導した。事後指導では、模擬授業の振り返りによる履修生の所感の聞きとりと、担当教員からの評価シートに基づくフィードバックを行い、改善方法を検討・指導した。これにより、履修生の個別に抱える課題の明確化、履修生一人ひとりの思考・判断・表現の深い掘り下げが可能となり、実践的指導力の向上へと繋がった。

能動的・主体的な学習に向けた指導法研究における、先行研究と映像資料の活用、ディスカッション、プレゼンテーションの導入	2016.09-2017.02	音楽学科3年生教職課程履修者	「音楽科教育法II」「音楽科教育法IV」において実践した。音楽の授業に存在する3つのコミュニケーション(生徒⇄音楽、生徒⇄生徒、生徒⇄教師)の活性化による授業づくりの先行研究を理解した後、研究者らによる授業実践映像の分析、グループによるディスカッションおよびプレゼンテーションを課題として与えた。これにより、教育現場に求められている能動的・主体的な学習に向けた指導法の工夫の手立ての具体化、学生一人ひとりの思考・判断・表現の深化が得られ、実践的指導力の向上へと繋がった。
作成した教材:「音楽科教育法I」レジュメ集	2016.04-07	音楽学科3年生教職課程履修者	青少年期における音楽科の意義と役割、学習指導要領の変遷、「生きる力」と「思考力・判断力・表現力」の適切な理解、中学校・高等学校学習指導要領(音楽)の目標と内容、表現と鑑賞の二領域の指導法と教材、日本の伝統音楽とその指導法について、プレゼンテーションソフトと対応する穴埋め式の講義資料(A4版40頁)を作成した。
作成した教材:「音楽科教育法I」学習指導案作成ハンドブック	2016.04-07	音楽学科3年生教職課程履修者	授業の構想づくり、題材設定の目的と方法、教材研究の目的と方法、音楽科における評価の基準と設定方法、学習指導案の記述方法について、補助資料(A4版10ページ)を作成した。
作成した教材:「音楽科教育法II」模擬授業評価シート	2016.09-2017.02	音楽学科3年生教職課程履修者	模擬授業を9つの場面(導入の工夫、話し方、発問、作業指示、意見発表、指導、評価、時間、学習目標)に分け、教師の指導について14項目の評価基準を3段階(A、B、C)評価で構成した評価シートを作成した。

研究活動

著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
東広島市くららジュニアオーケストラ 第1回記念定期演奏会	共	2016.04.03	東広島市芸術文化ホールくらら	主催/東広島芸術文化ホールくらら。曲名/源田俊一郎「混声合唱とオーケストラのための”ふるさとの四季”」、モーツァルト「交響曲第35番”ハフナー”」、エルガー「行進曲第1番”威風堂々”」。
南山大学管弦楽団第103回定期演奏会	共	2016.04.24	愛知県立芸術劇場	主催/南山大学管弦楽団。曲名/ブラームス「大学祝典序曲、シューベルト「交響曲第7番」、ドヴォルザーク「交響曲第8番」。
札幌フィルハーモニー管弦楽団第54回定期演奏会	共	2016.05.22	札幌コンサートホール Kitara	主催/札幌フィルハーモニー管弦楽団。共演/ウォルフガング・リンデンタール。曲名/ワーグナー「パルジファル」より第1幕への前奏曲、ライネッケ「フルート協奏曲」、マーラー「交響曲第1番」。
東広島市音楽祭	共	2016.06.05	東広島市芸術文化ホールくらら	主催/東広島市観光協会。共演/東広島市くららジュニアオーケストラ。曲名/エルガー「行進曲第1番”威風堂々”」他。

関西二期会第85回オペラ公演 合唱指揮	共	2016.06.25	吹田市文化会館大ホール	主催/関西二期会。共演/関西二期会合唱団。曲名/ブッチーニ三部作「外套」「修道女アンジェリカ」「ジャンニ・スキッキ」。
関西二期会第85回オペラ公演 合唱指揮	共	2016.06.26	吹田市文化会館大ホール	主催/関西二期会。共演/関西二期会合唱団。曲名/ブッチーニ三部作「外套」「修道女アンジェリカ」「ジャンニ・スキッキ」。
ベガにオーケストラがやってきた！Vol.7～神戸女学院大学音楽学部オーケストラ in 宝塚～	共	2016.06.28	宝塚ベガホール	主催/宝塚市文化財団、神戸女学院大学音楽学部、曲名/グリーグ「ペールギュント第1・第2組曲」、ベートーヴェン「交響曲第5番」。
第40回全国高等学校総合文化祭(2016ひろしま総文)	共	2016.08.02	呉市文化ホール	主催/文化庁、広島県教育委員会、広島県高等学校文化連盟。共演/広島PEACEオーケストラ(広島県合同オーケストラ)。曲目/チャイコフスキー「1812年序曲」、バーンスタイン「マンボ」。
山陰フィル・ジュニアオーケストラ 第29回定期演奏会	共	2016.08.20	松江市総合文化センタープラバホール	主催/山陰フィル・ジュニアオーケストラ。曲目/シューベルト「交響曲第5番」、サン・サーンス「死の舞踏」、チャイコフスキー「交響曲第6番」。
関西二期会、灘区民ホールオペラ「カルメン」	共	2016.09.10	神戸市立灘区民ホール	主催/関西二期会、灘区民ホール。曲目/ビゼー「カルメン」。
関西二期会、灘区民ホールオペラ「カルメン」	共	2016.09.11	神戸市立灘区民ホール	主催/関西二期会、灘区民ホール。曲目/ビゼー「カルメン」。
文化芸術による子供の育成事業	共	2016.11.24	富山県立しらとり支援学校	主催/文化庁。共演/関西二期会合唱団。曲目/童謡メドレー「いつの日か」他。
文化芸術による子供の育成事業	共	2016.12.01	上越市立宝田小学校	主催/文化庁。共演/関西二期会合唱団。曲目/童謡メドレー「いつの日か」他。
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会「メサイア」	共	2016.12.02	兵庫県立芸術文化センター大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目/ヘンデル「メサイア」。
東広島市くらはジュニアオーケストラ クリスマスコンサート	共	2016.12.25	東広島市芸術文化ホールくらは	主催/東広島芸術文化ホールくらは。曲名/ホルスト「ジュピター」他。
東広島市くらはジュニアオーケストラ 第2回定期演奏会	共	2017.03.26	東広島市芸術文化ホールくらは	主催/東広島芸術文化ホールくらは。曲名/スッペ「輕騎兵序曲」、「パイレーツ・オブ・カリビアン」、ホルスト「ジュピター」他。
作曲・編曲・振付				
神戸女学院クリスマス礼拝 管弦楽の編曲	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	曲名/讃美歌260番「いざ歌え、いざ祝え」
神戸女学院クリスマス礼拝 管弦楽の編曲	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	曲名/デイビス「世界中でいちばん素敵なお誕生日」
神戸女学院クリスマス礼拝 管弦楽の編曲	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	曲名/讃美歌259番「いそぎ来たれ、主にある民」
神戸女学院クリスマス礼拝 管弦楽の編曲	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	曲名/讃美歌258番「まきびとひつじを」
神戸女学院クリスマス礼拝 管弦楽の編曲	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	曲名/讃美歌262番「聞け、天使の歌」
神戸女学院クリスマス礼拝 管弦楽の編曲	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	曲名/讃美歌263番「あら野のはてに」
神戸女学院クリスマス礼拝 管弦楽の編曲	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	曲名/讃美歌264番「きよしこの夜」
神戸女学院クリスマス礼拝 管弦楽の編曲	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	曲名/讃美歌261番「もろびとこぞりて」
その他の研究発表、演奏				
音楽学科2016年度前期専門部会研究発表会「指揮者の内面～ベルリオーズ幻想交響曲を通して～」	共	2016.06.08	神戸女学院大学音楽学部オルチン館合奏室	お話と演奏。曲名/ベルリオーズ「幻想交響曲」(ピアノ連弾と打楽器によるアンサンブル編曲版)。共演/音楽科有志学生。
神戸女学院大学クリスマス礼拝	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	奏楽に関する全般業務(選曲、讃美歌の管弦楽への編曲、ソリストオーデション、オーケストラ及び合唱のリハーサル、演奏)を担当。曲目/讃美歌、石黒晶「久しく待ちにし」、ラター「クリスマスの子守歌」「降誕のキャロル」「スター・キャロル」「天使のキャロル」「ともしびのキャロル」、デイビス「世界中でいちばん素敵なお誕生日」。

神戸女学院クリスマス礼拝	共	2016.12.16	神戸女学院講堂	奏楽に関する全般業務(選曲、讃美歌の管弦楽への編曲、ソリストオーデション、オーケストラ及び合唱のリハーサル、演奏)を担当。曲目/讃美歌、石黒晶「久しく待ちにし」、ラター「クリスマスの子守歌」「降誕のキャロル」「スター・キャロル」「天使のキャロル」「ともしびのキャロル」、デイベス「世界中でいちばん素敵なお誕生日」。		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	
子どもオペラ教室・合唱「カルメン」(計8回)		共	2016.07.25 - 2016.09.11	神戸市灘区民ホール	指揮と指導。主催/神戸市立灘区民ホール。曲目/オペラ「カルメン」。練習6回、公演2回。	
子どもオペラ教室・講座「オペラってなに？」(計1回)		単	2016.08.04	神戸市灘区民ホール	お話。主催/神戸市立灘区民ホール。内容/オペラに関わる「指揮者」の仕事についての紹介。	
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
講師としての講評:第40回全国高等学校総合文化祭(2016ひろしま総文) 器楽・管弦楽部門			2016.08.01 -02	呉市文化ホール	主催/文化庁、広島県教育委員会、広島県高等学校文化連盟。	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

吾妻 壮 AGATSUMA Soh / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野				
精神医学、精神分析				
研究課題				
精神分析の実践的諸問題、精神分析と文化、病院臨床における精神分析的アプローチ、関係精神分析、間主観性理論、精神分析におけるフィールド理論				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
自然と人間, 精神医学総論, 精神医学各論, 心理行動科学文献講読, 対話-音楽から広がる知の世界, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床精神医学特論, 人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 人間科学合同演習				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
精神分析における関係性理論: その源流と展開	単	2016.11.05	誠信書房	
臨床場面での自己開示と倫理—関係精神分析の展開	単	2016.11.07	岩崎学術出版社	岡野憲一郎 編著、吾妻壮、富樫公一、横井公一 著 第2、6、8、14章担当。
学術論文				
米国:ホワイト・インスティテュート	単	2016.06.05	精神療法	42(3):369-373.
米国における精神科臨床と精神分析	単	2016.06	京都精神分析心理療法研究所紀要 Psychoanalytic Frontier	3:24-29.
「難しい患者」とはパーソナリティ障害患者と不定愁訴患者	単	2016.12.01	ホスピタリスト	4(4):788-790.
精神分析の多様化とセラピー・プロセス	単	2016.12.30	精神分析的心理療法フォーラム	4:3-11.
学会発表				
シンポジスト:「精神分析の多様化とセラピー・プロセス」シンポジウム「セラピー・プロセスは如何にして促進させうるか」	単	2016.06.26	日本精神分析的心理療法フォーラム第5回大会	
指定討論者:「迫害不安と要求の多い統合失調症の女性との面接過程—セラピストへの万能的な母親イメージを放棄する過程に着目して—」	単	2016.09.05	日本心理臨床学会第34回大会	
教育研修セミナー講師:「分析家の自己愛と怒り」	単	2016.11.04	日本精神分析学会第61回大会	
その他の研究発表、演奏				
「対人関係論／関係論の貢献」	単	2016.04.24	大阪精神分析セミナー、大阪国際会議場	
「逆転移概念の変遷について」	単	2016.07.24	小寺記念精神分析研究財団主催関係性精神療法セミナー、市ヶ谷TKPカンファレンスセンター	
指定討論者:「ウィニコットの現代的意義—Jan Abram 先生をお招きして」	単	2016.08.28	独立学派精神分析セミナー、大阪国際交流センター	
「対象関係、対人関係、間主観性」	単	2016.09.11	京都精神分析心理療法研究所 2016年度対人関係精神分析セミナー、京都キャンパスプラザ	

「竹友安彦先生の思い出」	単	2016.10.09	竹友安彦先生追悼講演会、大阪大学中の島センター	
「セラピー・プロセスと治療作用について」	単	2016.12.21	大阪大学精神病理・精神療法研究会、大阪大学中の島センター	
その他の著作、訳書等				
書評:「ニューロサイコアナリシスへの招待」	単	2017.02	精神分析研究	
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2016.04-2017.03	日本心理臨床学会・学会誌編集委員			
2016.04-2017.03	日本精神神経学会・精神療法委員			
2016.04-2017.03	日本精神分析的 정신医学会代議員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
通訳:第9回臨床心理士による地域実践を考えるシンポジウム「子どもの心理的ケア～国際的支援活動を通して～」	単	2017.03.04	西宮市大学交流センター	主催/神戸女学院大学大学院心理相談室
コメンテーター:シンポジウム「大学生の睡眠障害―眠れない、起きられないから考えられるとー」	単	2017.03.15	神戸女学院大学エミリーブラウン館202教室	主催/神戸女学院大学カウンセリングルーム
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 石谷 真一 ISHITANI Shinichi / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
間主観性の観点から見た乳幼児期の自己形成、乳幼児期の発達の知見の心理療床場面への応用による面接過程の研究、発達臨床の視座から見た、環境への想像的認知と関わり					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
心理学入門ゼミ、臨床心理学と人間、発達臨床心理学、臨床心理学、臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む)、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習、臨床心理査定演習、臨床心理学特別研究I、臨床心理学特別研究II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンターに理事として参画し、臨床心理士養成大学院の産業領域の実習活動の展開に寄与した。		2016.04.-2017.03	本学人間科学研究科院生	理事として参画し産業領域の展開に寄与	
CLILプログラムへの参加		2017.03.27-31	筆者担当の科目受講者	アクティブラーニングの諸技法の習得	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「家庭での暴言・暴力を主訴とする小2男児とのプレイセラピーへのコメント」	単	2017.03.31	神戸親和女子大学心理相談研究紀要第15号		
学会発表					
「幼児のstory stem narrative 1年後の変化が意味するもの」	単	2016.09.04-07	日本心理臨床学会第35回大会		
「セラピープロセスは如何にして促進させるか」	共	2016.06.25-26	日本精神分析的心理療法フォーラム第5回大会	企画・総司会	
「枠を守る遊戯療法ー改めて児童養護施設での構造化された心理療法を考える」	単	2016.08.20-21	日本遊戯療法学会第22回大会	司会	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-2017.03	日本精神分析的心理療法フォーラム理事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03	NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター理事				

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

小林 知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野					
社会心理学					
研究課題					
潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究, 自己呈示尺度の作成, 潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
社会心理学, 心理行動科学実験実習, クローバーゼミ, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
社会心理学特論					
その他教育活動上特記すべき事項		年月		対象者	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	
				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「セルフコントロール傾向と禁煙行動・ライフスタイルとの関連性」		単	2016.09	第57回社会心理学会、関西学院大学	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	100千円
					2016年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 小林 哲郎 KOBAYASHI Tetsuro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
スクールカウンセリングの実践的研究, 被害者支援、文章完成法による心理査定					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
スクールカウンセリング論, 臨床心理学, 心理行動科学文献講読, 地域活性化総合実習, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 人間科学合同演習, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
みつば会への参加指導	2016.07.02-03	大学院生、修了生	現役院生と修了生合同の一泊事例検討会		
文学研究科修士論文の副査	2017.02.10	大学院生	英文科修論の副査		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
小学生における「いじめ」について	単	2017.03.31	神戸女学院大学心理相談室紀要		
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-現在に至る	日本心理臨床学会理事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
不登校の子どもとどう向き合うかースクールカウンセラーの立場からー	単	2016.06.11	スペースアルファ三宮	不登校児を持つ保護者を対象にした、不登校児童生徒の理解、対応についての話。サンケイリビング新聞社主催。	
『いじめ』について考える	単	2016.08.03	神戸女学院大学 EB201	いじめの現状と「いじめ防止対策推進法」についての話。神戸女学院大学心理相談室主催。	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2004.05-現在に至る	(公社) 葵橋ファミリークリニック理事				
2007.08-2017.03	京都市学校問題解決支援委員会委員				
2014.04-現在に至る	日本心理臨床学会社員(代議員)				
2015.04-現在に至る	日本臨床心理士会代議員				
2016.04-現在に至る	日本心理臨床学会支援活動委員会委員				
2016.04-現在に至る	日本心理臨床学会大会委員会委員				
その他社会活動上特記すべき事項					

2009.04-現在に至る 京都市スクールカウンセラー・スーパーバイザー		
2012.04-2017.03 京都府キンダーカウンセラー		
2016.05.23 講演「電話相談の臨床心理学的視点」 京都親と子の心の電話相談:京都アスニー		
2017.01.21 講演「電話相談の臨床心理学的視点」 京都いのちの電話:京都いのちの電話事務局		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

國吉 知子 KUNIYOSHI Tomoko / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野			
臨床心理学, 家族臨床心理学, グループワーク, 音楽療法, ト라우マケア			
研究課題			
調整的音楽療法の効果についての研究, 親子相互交流療法(PCIT)など子育て支援についての研究, ト라우マケア(EMDRやイメージ療法)についての実践的研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
教育心理学, 臨床心理学, 家族臨床心理学, 臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む), 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B			
担当授業科目(大学院)			
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理面接特論, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院事例検討合宿みつば会の開催と指導	2016.07.02-03	大学院生および院修了生	大学院生と修了生を交えた事例検討合宿の引率と指導(開催準備、運営についての実務指導も実施)。
大学院「心理相談室ウィーク」の運営と実施	2016.07.29-08.04	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会および院生への指導。
親子相互交流療法(PCIT)実践についての院生、修了生の指導	2016.04-現在	大学院生	PCIT実践現場における実地教育、観察システムのトレーニング、事後カンファレンスの実施。
大学院生の親子相互交流療法(PCIT)実践セラピストの育成	2016.04-現在	大学院生(博士後期課程)	博士後期課程のPCIT実践資格取得院生が筆者のPCITの共同治療者として実践経験を積むためのライブ指導を行った。
心理臨床学会への院生の研究発表エントリーにあたり、具体的な発表内容について添削指導を行った	2017.02.20-27	大学院生	大学院博士前期課程修了予定者の日本心理臨床学会での発表エントリーのために、具体的な添削指導を実施した(発表は11月)。
臨床心理学の諸学会(日本心理臨床学会、PCIT-Japan CARE-Japan 合同研究会など)への院生の引率と指導	2016.09.04-07	大学院生	臨床心理学の主要学会やPCITの学会への院生参加を引率、指導した。
親子相互交流療法(PCIT)マスタートレーナーElizabeth Brestan-Knight博士(米国Auburn大学教授)と本学臨床心理実習、臨床心理基礎実習(以上、大学院)と臨床心理学実習III(学部4年生)との拡大合同授業。(英文学研究科通訳翻訳コースOJTとの連携)	2016.06.16	大学院生 学部生、英文学研究科通訳翻訳コースOJT院生	親子相互交流療法(PCIT)マスタートレーナーであるElizabeth Brestan-Knight博士(Auburn大学教授)を迎え、臨床心理実習、臨床心理基礎実習(以上、大学院)と臨床心理学実習III(学部4年生配当授業)の合同拡大授業を展開し、筆者は本学におけるPCITの全事例の概要を紹介し、現代日本の親子関係についての公開授業を実施した。 その際には、英文学研究科通訳翻訳コースOJT院生に通訳を依頼し、通訳実践の場を提供した。
カウンセリングルーム(学生相談室)の事例検討会(グループスーパービジョン)におけるスーパーバイズ	2016.09.09 2017.03.03	カウンセリングルーム カウンセラー	本学カウンセリングルームの事例検討のためのグループスーパービジョンにおいて、ディレクターの立場からスーパービジョンを実施した。
カウンセリングルーム主催の本学教職員を対象とした(一部公開)「睡眠障害」についてのシンポジウムでの司会	2017.03.16	本学教職員、本学学生、本学保護者、一般	カウンセリングルーム主催の本学教職員や学生を対象とした(一部公開)「睡眠障害」についてのシンポジウムを開催し、司会を務めた。
2016年度カウンセリングルーム春の特別講義での司会	2016.06.24	本学教職員、学生、一般	カウンセリングルーム主催の春の特別講義「発達障がいのある学生への支援の実践」(講師:成城大学 岩田淳子教授)において司会を務めた。

2016年度カウンセリングルーム自己決定のためのワークショップ「護身術を知ろう！」の司会	2016.11.11	本学教職員、学生	カウンセリングルーム主催の自己決定のためのワークショップ「護身術を知ろう！」(講師:西宮警察署警部補ら2名)において司会を務めた。	
茨木市子育て支援サークル(0歳-2歳児とその親)でのCARE(親と子の絆を深めるプログラム)講演会への院生引率と指導(アウトリーチ学習)	2016.07.07	一般、大学院生	茨木市子育て支援サークル(0歳-2歳児とその親)における筆者によるCARE(親と子の絆を深めるプログラム)講演会に院生7名をアシスタントとして引率し、乳幼児子育て支援のアウトリーチ学習の場を提供した。	
尼崎市カウンセリング協会主催の筆者によるワークショップへの院生の引率と指導	2016.09.17	一般、大学院生	尼崎市カウンセリング協会主催のカウンセリング概論講習会における筆者による「音楽療法と癒し」のワークショップに院生2名を引率し、臨床心理士による音楽療法ワークショップの実践(アウトリーチ)について学ぶ場を提供した。	
心理相談室主催 第10回臨床心理士の地域実践を考えるシンポジウム「子どもの心のケア」の司会	2017.03.04	一般 大学院生 大学生	心理相談室地域実践部主催 第10回臨床心理士の地域実践を考えるシンポジウム「子どもの心のケア」において、本学招聘教授Dr. Shelbyの講演と小林教授、吾妻壮教授とのシンポジウムにおいて司会を務めた。なお、ここでも本学英文学研究科通訳OJTの協力を要請し、OJTの学びの場を提供した。	
心理相談室主催 専門家向けCARE(親と子の絆を深めるプログラム)ワークショップの指導、院生のCARE資格取得への支援	2016.10.10	一般、大学院生	子育て支援スキル講座「CAREワークショップ」を専門家向けに実施し、講師を務めた。院生にオブザーバー参加の機会を提供し、CAREトレーナー資格取得への支援を行った。	
第50回大学院セミナー「米国における臨床心理学の現状と動向」うらおもて” マインドフルネス実習をまじえて(企画、運営、司会、運営指導)	2016.12.07	大学院生、学部生、一般	米国メリーランド大学カウンセリングセンターアフィリエイト大谷彰氏(関西学院客員教授)を招聘し、大学院セミナーを開催した。当日は院生のみならず、他大学教員、本学学部生も多数参加し、米国の最新事情について、実習をまじえて学ぶことができた。また、ポスター作成など運営上必要な業務について、担当院生へのきめ細かい指導を行った。	
大学院地域実践実習における実習先事前訪問	2017.03.17	大学院生	地域実践実習先の病院に訪問し、先方の担当者と実習についての面談を行った。	
Dr.ShelbyのPCIT陪席による院生教育	2016.11.17	大学院生	本学客員教授Dr,Shelbyに本学でのPCIT実践場面を紹介。院生を含め、PCITについての情報交換を行った。	
心理・行動科学科クリスマス学科別礼拝における学生の参加によるトーンチャイム演奏と讃美歌の指導	2016.12.15	大学院生、学生	学科別クリスマス礼拝のための学生による聖歌隊とトーンチャイム演奏の奉仕活動をキリスト教教育の重要な機会ととらえ、ゼミ生を中心に聖歌隊を組織し、トーンチャイムと讃美歌の練習を行った。	
大学院「臨床心理実践実習」の報告会における指導	2017.02.03	大学院生	大学院生の「臨床心理学実践実習」報告会を授業外に実施し、報告内容についてディスカッションを行い、適宜とコメントした。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『トラウマセラピー・ケースブック 症例に学ぶトラウマケア技法』	共	2016.07.21	星和書店	企画・編集:野呂浩史 (國吉担当章 第7章 親子相互交流療法(PCIT) pp.217-262 (全349ページ))
学術論文				

「過剰適応の日本人母子を対象とした「親子相互交流療法」(PCIT)の事例」(査読あり)	共	2016.07.30	『遊戯療法研究』第15巻第1号	共著/國吉知子、須藤春佳。pp.5-24
学会発表				
「A Case of PCIT (Parent Child Interaction Therapy)applied for a Japanese Mother which improved her Negative Cognition to a Child.」(ポスター発表)	単	2016.07.27	International Psychology Congress 2016, パシフィコ横浜	
「親子相互交流療法(PCIT)による母親の否定的認知の改善ー癇癪を起こす8歳男児とその母親へのPCITの適用ー」(口頭事例発表)	単	2016.09.06	日本心理臨床学会第35回大会、パシフィコ横浜	
「神戸女学院大学におけるPCITとCAREの実践と展開」(ポスター発表)	単	2016.11.19	PCIT-Japan CARE-Japan 合同研究会2016、白梅女子大学	
「PCITとCAREの共通点と相違点ー実践から見てきた知見と可能性、そして今後の課題ー」(大会シンポジウム座長)	共	2016.11.19	PCIT-Japan CARE-Japan 合同研究会2016、白梅学園大学	シンポジスト:加茂登志子、福丸由佳、伊東文エ、伊東ゆたか、加藤知子、寺尾尚
「光華女子大学心理カウンセリングセンター子育て教室の実践」(研究発表座長)	共	2016.08.21	日本遊戯療法学会第22回大会、天理大学	発表者:徳田仁子、千野美和子 座長:滝口俊子、國吉知子
その他の研究発表、演奏				
前期学科別集会	単	2016.06.03	神戸女学院大学	タイトル/「PCITを通して見る親子の諸相」
その他の著作、訳書等				
「大学機関におけるCAREの実践ー心理相談室主催 CARE専門家向けワークショップ実施報告ー」	単	2017.03.30	神戸女学院大学大学院『心理相談室紀要』第18号	pp.235-237
「巻頭言」	単	2017.03.30	神戸女学院大学『カウンセリング・ルーム紀要』第22号	p.1
「スタッフ紹介」	単	2017.03.30	神戸女学院大学大学院『心理相談室紀要』第18号	p.241
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別 支給額 支給年度
「ホログラフィートークの効果についての比較検討」	人間科学部教育・研究助成			代 296千円 2016年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2011.05-現在	日本EMDR学会常任編集委員			
2010.12-現在	関西学院大学人間福祉学部研究会 査読委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
CIFカウンセリンググループ研究会①	単	2016.04.23	東梅田ルーム	内容/「自然との対話」 主催/CIFカウンセリンググループ
千三地区子育てサロン(講演)	単	2016.07.07	茨木市千三地区公民館	内容/「親子の絆を深めるプログラム」主催/千三地区福祉委員会
第5回臨床心理ワークショップ	単	2016.07.17	ドーンセンター	内容/「共感的リーダーシップ」ジェンダーを超えて、職場のリソースを引き出す視点」 主催/大学院連合メンタルヘルスセンター
CIFカウンセリンググループ研究会②	単	2016.07.23	東梅田ルーム	内容/「マンドラメモによる自己探求」主催/CIFカウンセリンググループ

こらぶれーしょんセミナー	単	2016.08.27	宇治福祉園 みんなのき 黄檗こども園	内容/「いじめのカウンセリング」主催/京都 地域福祉創生事業 こらぶれーしょん
尼崎市カウンセリング概論講習会①②	単	2016.09.17 2016.09.24	尼崎市更生福祉センター	内容/「音楽療法と癒し①②」 主催/尼崎 市カウンセリング協会
CIFカウンセリンググループ研究会③	単	2016.11.26	東梅田ルーム	内容/「マインドフルネス①」 主催/CIFカウ ンセリンググループ
CIFカウンセリンググループ研究会④	単	2017.01.07	東梅田ルーム	内容/「マインドフルネス②」 主催/CIFカウ ンセリンググループ
JCM労働リーダーシップコース	単	2016.10.25	関西セミナーハウス	内容/「職場のメンタルヘルス」 主催/日本 金属産業労働組合協議会 (JCM)
親と子のこころの電話相談員研修講座	単	2016.10.31	京都アスニー	内容/「CARE(親と子の絆を深めるプログラ ム)」 主催/京都市教育委員会親と子のこ ころの電話事務局
心理相談室主催 CARE専門家向けワーク ショップ	単	2016.10.10	神戸女学院大学	内容/「CARE(親と子の絆を深めるプログラ ム)」主催/神戸女学院大学大学院心理相 談室
尼崎市家庭裁判所 家裁調査官研修	単	2017.01.23	尼崎市家庭裁判所	内容/家裁措置事例検討会 主催/尼崎市 家庭裁判所
CIFカウンセリンググループ研究会⑤	単	2017.02.25	東梅田ルーム	内容/「オルゴール療法」 主催/CIFカウ ンセリンググループ
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2014.04-現在		NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター顧問		
2017.03.15-現在		帝塚山学院大学大学院スーパーバイザー		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2016.4-現在 (月2回実施 2016 年度中に24回)	アメリカ	PCIT創始者Dr.Eyberg(PCIT-International COE)と同マスタートレーナーDr,Brestan-Knight(Auburn Univ. 教授)による遠隔Web Consultation(国内で作業)		
2017.2-現在 (月1回実施 2016 年度中に2回)	アメリカ	米国在住臨床心理士の大谷彰氏(メリーランド大学アフィリエイト)と我が国のマインドフルネス研究の第 一人者を結んでの「マインドフルネス研究会」の実施(国内で作業)		
2016.6.16	アメリカ	Dr.Brestan-Kinght本学訪問時に筆者による本学のPCIT実践場面に陪席していただき、ライブスー パービジョンを受けた。PCIT担当院生数名も同席させ、Dr,Brestan-Knightとのディスカッションの場を 設けた(国内で作業)		

氏名／所属／職名 三浦 欽也 MIURA Kinya / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野					
認知科学					
研究課題					
感情のモデル化とその応用, 人間らしさの認知の構造に関する研究, 感性の情報化に関する研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
認知科学概論, 心理学入門ゼミ, 文系のための数学入門, 情報科学基礎演習, 情報科学演習, プログラミング演習, 人工知能論, 演習I, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 人間科学合同演習					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
e-Learning システム (Moodle) の活用	2016.04-2017.01	Sc181(1), Sc285(1), BS101(2), Sc182(2) 各受講者	教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した。		
授業ビデオの動画配信への協力	2016.09-2017.01	Ps274(2) 受講者	Mediasiteによる授業ビデオの, Moodleを用いた配信のために, Moodleの設定・操作を行った。		
心理・行動科学科テーマ別プログラムの科目選定	2016.04	心理・行動科学科学生	心理・行動科学科で実施のテーマ別プログラムにおいて, テーマ「認知と情報処理の科学」の該当科目を選定した。		
WWW上の授業資料の改訂	2016.04-2016.07	Sc285(1) 受講者	WWW上の授業資料の改訂を行った。		
教材用サンプルプログラムの追加・改訂	2016.04-2016.07	Sc285(1) 受講者	教材用サンプルプログラムを追加・改訂した。		
卒業論文副査	2017.02	心理・行動科学科学生	卒業論文の副査を6件務めた。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 木村 昌紀 KIMURA Masanori / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野				
社会心理学、特にコミュニケーションと対人関係の心理学を専門にしています。				
研究課題				
対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究, 第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究, 日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
心理学入門ゼミ, 対人関係心理学, 心理行動科学実験実習, 地域活性化論, 地域活性化総合実習, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究, 卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
教科書「エピソードでわかる社会心理学－恋愛関係・友人関係から学ぶ－」を共著者として出版	2017年3月出版	学部生・大学院生	社会心理学に関する内容について、具体的なエピソードを例に挙げて解説する教科書を作成した。	
心理学の研究参加者募集システムの運用	2016年度	心理・行動科学科の学部生・院生	卒業論文の研究、修士論文の研究を円滑に進めるために研究参加者募集システムを運用した。	
対人関係心理学研究室のWebサイト運用	2016年度	心理・行動科学科の学生	対人関係心理学研究室のWebサイトを運用している(http://m-kimura.net/)。サイトでは、研究室で学ぶ研究内容や活動内容を紹介している。また卒業研究に際して有用な学外のサイトも紹介している。これにより、ゼミ生の教育に役立てるとともに、これから専門分野を選択する学科生の検討材料にしよう。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『エピソードでわかる社会心理学－恋愛関係・友人関係から学ぶ－』	共	2017.03.10	北樹出版	共著/谷口淳一、相馬敏彦ほか。pp.40-45,48-49。
学術論文				
「メール・コミュニケーションにおける顔文字や表情絵文字の交換過程が対人感情に及ぼす影響」	共	2017.03	日本感情心理学会『感情心理学研究』第24巻	共著/山本恭子。pp.51-60。
学会発表				
「緊急救命通信における通報者の心理に関する探索的検討」	共	2016.10.09	日本グループ・ダイナミクス学会第63回大会、九州大学	共同発表/塩谷尚正。
「日本人と中国人は葛藤状況のコミュニケーションで何が違うのか?－行動的役割演技法を用いた実験的アプローチ－」	共	2016.09.17	日本社会心理学会第57回大会、関西学院大学	共同発表/毛 新華。
「消防機関に対する市民の協力意図の規定因－信頼のTCCモデルによる検討－」	共	2016.09.17	日本社会心理学会第57回大会、関西学院大学	共同発表/塩谷尚正。
「人際沟通的中日比較(対人コミュニケーションの中国・日本間比較－中国人と日本人の円滑な交流を目指して－)」	単	2017.03.19	儿童青少年社会性发展与健全人格培养(児童・青少年の社会性の発達と健全なパーソナリティ育成)国際フォーラム、中華人民共和国遼寧省大連市	
「協調・非協調状況の対人コミュニケーションに関する日本・中国間比較」	単	2017.03.04	広島社会心理学研究会、広島大学	
その他の研究発表、演奏				

その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度	
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)	代	600千円	2016年度	
対人コミュニケーションに関する知識量テストの開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)	分	250千円	2016年度	
安心さがし行動の上方・下方螺旋メカニズムを規定する関係性目標の効果	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)	分	60千円	2016年度	
産官学連携の受給状況					
対人コミュニケーションにおけるメディアの役割の検証	株式会社 富士通研究所 メディア処理研究所	代	1000千円	2016年度	
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
日本心理学会第79回大会優秀発表賞受賞	2016年6月	2015年9月22日に名古屋国際会議場で開催された、日本心理学会第79回大会において発表を行った「友人との共食と痩身願望、体型が青年期の女性の摂食量に及ぼす影響」が優秀発表賞を受賞			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.06-現在	日本感情心理学会・「感情心理学研究」編集委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
2016.03-現在 コミュニケーションの心理学に関する有識者として参加していた、「通信指令専科教育導入プロジェクト」で作成したテキストが総務省消防庁のHPに掲載(https://www.fdma.go.jp/neuter/about/shingi_kento/h28/kyukyu_arikata/index.html)					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2017.03.19	中国	児童青少年社会性发展与健全人格培养(児童・青少年の社会性の発達と健全なパーソナリティ育成)国際フォーラムで招待講演			

氏名／所属／職名

水本 誠一 MIZUMOTO Seiichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野					
精神保健福祉					
研究課題					
地域コンフリクトの解消・共生					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
精神保健福祉に関する制度とサービス, 精神保健福祉援助演習(基礎), 精神保健福祉援助演習(専門) I, 精神保健福祉援助演習(専門) II, 精神保健福祉援助実習指導 I, 精神保健福祉援助実習指導 II, 精神保健福祉援助実習, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
教員ケア		2016.07-08	教員A		
教員ケア		2016.09-10	教員B		
学生ケア		2016.04-2017.03	学生A	広汎性発達障害への個別支援	
保護者ケア		2016.04-2017.03	保護者Activities	学生A保護者への個別支援	
学生ケア		2016.04-2017.03	学生B	広汎性発達障害への個別支援	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『音楽』(教科書/特別支援学校中学部知的障害者用)	共	継続	東京書籍	With You Smile (2012.02.10発行)	
『音楽』(教科書解説/特別支援学校中学部知的障害者用)	共	継続	東京書籍	With You Smile (2012.04.10発行)	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
神戸女学院大学女性学インスティテュート・連続セミナー『老いること・生きること』	単	2016.05.13	JD記念館(104)	生きる喜び、そして豊かな老いへ	
障害者自立支援セミナー「障害のある人もない人もともに暮らしやすい南甲子園のまちづくりに向けて」	共	2016.08.27	甲子園地区コミュニティセンター	ミニシンポジウム及び講演(障害者差別解消にむけて/福祉施設大量殺傷事件を受けて) 南甲子園地区自治会主催、西宮市社会福祉協議会共催	

コンクール等の審査				
大阪府精神医療審査会	共	2016.04.25	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.05.09	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.06.13	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.06.27	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.07.11	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.07.25	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.08.24	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.08.08	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.08.29	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.09.12	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.09.26	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第13条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.10.03	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第14条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.10.24	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第15条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.11.07	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第16条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.11.14	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第15条)
大阪府精神医療審査会	共	2016.11.28	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第16条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.01.16	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第17条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.01.23	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第18条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.02.13	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第19条)
大阪府精神医療審査会	共	2017.03.13	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第20条)
大阪市委託事業受託業者選定委員会	共	2016.12.22	大阪市役所	大阪市
大阪市委託事業受託業者選定委員会	共	2017.02.24	大阪市役所	大阪市
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2013.04-2017.03		財団法人 精神障害者社会復帰促進協会 評議員		
2002.07-2017.03		社会福祉法人 はづき福祉会 理事長		
2008.04-2017.03		大阪府精神医療審査会 委員		
2009.10-2017.03		阪神子どもの虐待防止ネットワーク「ほっと」運営委員		
2009.11-2017.03		社会福祉法人 あすなろ福祉会 理事長		
2014.10-2017.03		大阪市障がい者福祉関係業務委託受託事業者選定委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
1982-現在 障がい者グループへの器楽演奏指導				
1992-現在 障がい者グループのミュージカル指導(創作及び演奏)				
2008-現在 精神障害者個別カウンセリング(無料)				
2016.11.03 障がい者グループによる演奏会及びミュージカル企画・上演 (うはらホール／東灘区民センター)				
2017.03.15 東灘小学校6年生を送る会 全校生徒合唱歌の指導(作・編曲)				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				

期間	国名	概要

氏名／所属／職名 須藤 春佳 SUDO Haruka / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野						
臨床心理学						
研究課題						
前青年期の親友関係「チャムシップ」に関する心理臨床学的研究, 児童期から思春期の友人関係(発達の変遷とその問題), 遊戯療法の実践教育と事例研究、PCIT(親子相互交流療法)の実践と研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
臨床心理学, 臨床子ども学, 演習IA, 演習IB						
担当授業科目(大学院)						
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理面接特論, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
招聘教員の英語で行われる授業のマネジメント	2016.09-2017.01	Shelby氏、Shelby氏の授業の受講生	2016年度後期に客員招聘教授として来られたShelby氏の担当授業の通訳、翻訳にかかるとりまとめ(翻訳内容のチェックや通訳の補助)を行い、授業が円滑に進むよう尽力した。			
授業実践における工夫①	2016.09-2017.01	「臨床子ども学」受講者	授業資料は教員が自ら作成し、毎回配布した。毎回の授業で課す感想、質問コメントについて、次回の授業でフィードバックを行った。また、期末試験の回答については、最終回の授業で回答を示し、試験のフィードバックを行い受講生の内容理解を促した。			
授業実践における工夫②	2016.07	「臨床心理査定演習」(大学院)受講者	授業資料は教員が独自に作成し、配布した。また、受講生が実習課題として実施した検査結果の解釈、所見作成にあたり、授業時間外に課題の結果についての報告会を行い、指導を行った。			
授業実践における工夫③	2016.09-2017.01	「演習I」受講者	卒業論文作成の準備段階として、ゼミ内でグループでの調査立案、企画、実施、結果の分析と考察といった一連の流れを教員の指導のもと実施した。授業時間外での作業等も行い、半年間で一連の研究活動を体験することができた。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
「不登校女子中学生との描画を用いた面接過程－児童養護施設における地域支援実践例－」		2016.10.16	日本箱庭療法学会第30回大会、帝塚山学院大学	発表者/山口千貴、西村喜文。指定討論者/高石恭子。司会を担当。		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
編集後記の執筆	単	2017.03.31	神戸女学院大学大学院人間科学研究科心理相談室紀要「心理相談研究」第18号			
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度

産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
PCIT(親子相互交流療法)のCertified Therapist(認定セラピスト)の資格取得	2016.08	PCIT International によって制定されている認定資格である認定セラピストの受験資格を満たす事例数の担当、スーパービジョンを受け、試験に合格したため、認定セラピストとしての認定を受けた。		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
2016.04－現在 心療内科での心理臨床活動				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 鶴田 英也 TSURUTA Hidenari / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
バウムのコスモロジーをめぐる研究, イメージの心理臨床, 心理療法のプロセス					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
臨床心理学, イメージの心理臨床学, 心理学入門ゼミ, 演習IA, 演習IB, 演習IIA, 演習IIB, 卒業研究A, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習, 人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 人間科学合同演習					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
一泊臨床研究会「みつば会」への出席	2016.07.02-03	人間科学研究科臨床心理学分野 在学生・卒業生	心理臨床の事例検討会に出席してコメントおよび院生指導を行った。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
書評「臨床ナラティブアプローチ」	単	2016.07.30	遊戯療法学研究第15巻第1号		
学会発表					
回数制限を設けたCBTプログラムの試み(12)	共	2016.09.05	日本心理臨床学会第35回秋季大会	共同発表/前原たま枝、実光由里子、柴田由起、森本美奈子	
司会)事例発表:田中崇恵氏	単	2016.10.16	日本箱庭療法学会第30回大会		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 矢野 円郁 YANO Madoka / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野					
認知心理学					
研究課題					
認知心理学的な視点にもとづく交通安全教育, 子どもの貧困と発達の問題					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
心理行動科学実験実習, 心理行動科学文献講読, 認知心理学, 演習IA, 演習IB					
担当授業科目(大学院)					
人間行動学演習 I, 人間行動学特別研究 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
“Dysfunction of response inhibition in eating disorders.”(査読あり)	共	2016.04.10	Journal of Clinical and Experimental Neuropsychology, 38(6)	共著/Yano, M., Kawano, N., Tanaka, S., Kohmura, K., Katayama, H., Nishioka, K., & Ozaki, N. pp.700-708	
学会発表					
小学校における交通安全教育の実態と児童の安全意識	共	2016.06.27	近畿地方整備局研究発表会 防災・安全部門 No.17	共同発表/小畑亜樹, 矢野円郁	
小学校における交通安全教育の実態と児童の安全意識	共	2016.07.10	交通心理士会 第7回中部・近畿地区研究会	共同発表/小畑亜樹, 矢野円郁	
その他の研究発表、演奏					
春、音楽をたのしむ会	共	2017.03.14	めじらウヅ	トスティ作曲「四月」、ドナウディ作曲「ああ愛する人の」	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
近畿地方整備局研究発表会 防災・安全部門No.17 奨励賞受賞	2016.06.27	「小学校における交通安全教育の実態と児童の安全意識」と題する研究発表で受賞			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2014.05-現在	日本交通心理学会 国際交流委員会・委員				
2014.06-現在	日本交通心理学会 家庭部会・委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2014.08-現在	JAF兵庫支部交通安全実行委員会・常任委員				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

出口 弘 DEGUCHI Hiroshi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
計算機工学					
研究課題					
授業支援システム, マルチメディア教材開発					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
解析学基礎, 文系のための数学入門, 情報科学入門, 情報科学基礎演習, 情報科学演習, マルチメディア演習, 演習I					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
2016年度夏ITシステムリブレース		2016.04-2017.03	全学	業者打合、導入準備、導入、検証、説明会	
Sc科目用授業支援システム更新		2016.09-	全学	リブレース後の新システムに対応	
Sc181(2)・Sc182(2)授業用Web教材改訂		2016.09-	全学	ソフトVerUPに対応	
Sc184(1)・Sc185(2)授業準備		2016.09-	全学	新カリキュラム対応	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

遠藤 知二 ENDO Tomoji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
動物生態学					
研究課題					
海岸砂丘動物群集の保全生態的研究, 管住性ハチ類の生態学研究, 熱帯雨林におけるアリをモデルとするアリ形グモ群集の進化生態学研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
環境科学基礎実習(講義を含む), 生物の適応と進化, 動物生態学, 環境保護論, 生態学実習I(講義を含む), 生態学実習II(講義を含む), 入門ゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
動物生態学特論, 環境科学演習 I(A), 環境科学特別研究 I					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
ミツバチ観察・見学の解説		2016.06-2017.03	高校生、一般	理学館体験、KCH課外、朝日親子自然環境教室、シニア大学校昆虫観察会参加者等にミツバチの生態を観察巣箱を用いて解説	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「竹筒トラップを用いた生物多様性モニタリングの有効性:オデコフタオビドロバチの事例」(査読あり)	単	2017.03.31	『野生復帰』第5巻	単著/遠藤知二。pp. 3-8。	
"A new species of the genus Castoponera (Aranea, Corininiidae) from Sarawak, Borneo, with comparison to a related species"	共	2016.06.07	Zookeys, (596)	Co-authors/Yamasaki, T., Hashimoto, Y., Endo, T., Hyodo, F. & Itioka, T. pp. 13-25.	
学会発表					
アリに似すぎるアリグモの擬態は何のため-アリ擬態ハエトリグモはジャンプできない	共	2017.03.14-18	日本生態学会第64回全国大会、早稲田大学	共同発表/橋本佳明、遠藤知二、市岡孝朗、兵藤不二夫、山崎健史	
アリグモ属におけるミミキ-モデル関係の進化パターン	共	2016.08.20-21	日本蜘蛛学会第48回大会、東京大学	共同発表/山崎健史、橋本佳明、遠藤知二、兵藤不二夫、市岡孝朗	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、記書等					
第1回サイエンスカフェRRM	共	2017.03.31	『地域資源マネジメント学の構築にむけて-平成28年度兵庫県立大学特色化戦略推進事業報告書-』、兵庫県立大学大学院市域資源マネジメント研究科	共著/遠藤知二、田中郁子、江崎保男。pp.2-28。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	

サイエンスカフェRRM 田園生態系は大丈夫か？竹筒トラップに巣作りするハチから生物多様性を考える	単	2016.06.26	豊岡稽古堂	内容/講演。主催/兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科。
朝日親と子の自然環境教室 昆虫の生活	単	2016.07.09	神戸女学院大学	内容/自然観察とレクチャー。主催/朝日新聞社、シニア自然大学校。
高等学校教員対象実験講座 竹筒トラップを教材として用いた生態学教育の方法	単	2016.08.06	神戸女学院大学	内容/実習と講義。主催/環境・バイオサイエンス学科。
関西生物部交流会 ボルネオの熱帯雨林とアリグモの研究	単	2016.06.18	神戸女学院高等部	内容/レクチャー。主催/関西生物部交流会。
講座 昆虫の生態と分類:なぜ昆虫はこれほど多いか？	単	2016.08.03	ワキタ天満橋ビル	内容/レクチャー。主催/シニア自然大学校。
昆虫観察 イヌビワとイヌビワコバチの観察:イチジクとイチジクコバチの関係	単	2016.08.20	神戸女学院大学	内容/レクチャーと実習。主催/シニア自然大学校。
観察会 甲子園浜の虫の観察会 砂地に生きる昆虫たち	共	2016.08.02	西宮市浜甲子園センター、甲子園浜	内容/レクチャーと観察。主催/NPO法人海浜の自然環境を守る会
模擬講義 ミツバチから環境のことを学ぼう	単	2017.03.20	神戸女学院大学	内容/講義。主催/神戸女学院大学
サイエンスキャンプ ナイトウォッチ・イン・岡田山、ミツバチのダンスから学ぶ	共	2017.03.29-30	神戸女学院大学	内容/講義と実習。主催/環境・バイオサイエンス学科
甲山・社家郷山で遊ぼう屋 社家郷山の生きもの探検隊①:里山昆虫ウォッチングと生物調査	単	2016.07.31	コープの森・社家郷山	内容/観察と実習。主催/コープこうべ、NPO法人LEAF
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.04.01-2017.03.31		西宮市環境計画パートナーシップ会議・副委員長		
2016.04.01-2017.03.31		生物多様性にしのみや戦略推進部会・委員		
2016.04.01-2017.03.31		兵庫県環境影響評価審議会・委員		
2016.04.01-2017.03.31		宝塚市環境審議会・委員		
2016.04.01-2017.03.31		コープの森・社家郷山整備活動推進委員会・委員		
2016.04.01-2017.03.31		兵庫県土地収用事業認定審議会・委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 張野 宏也 HARINO Hiroya / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
環境化学					
研究課題					
化学物質の環境中での動態, 環境汚染物質の生物への影響評価, 環境汚染物質の処理					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
環境科学概論, 環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学, 入門ゼミ, プロジェクト:神戸女学院を創る, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
分析化学特論, 環境科学演習 II(C), 環境科学特別研究 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
Emerging issues on containation and adverse effects by alternative antifouling paints in the marine environments	単	2016.12.15	Springer, Biological effects by organotins	単著/Hiroya Harino, 43-70.	
学術論文					
コーヒー炭による有機リン化合物の除去	共	2016.12	神戸女学院大学論集第63巻	共著/張野宏也、福田淑子、安廣すず恵、八束絵美。pp.13-22。	
舞鶴湾における有機スズ化合物の濃度	共	2016.12	神戸女学院大学論集第63巻	共著/張野宏也、山口美香、八束絵美、山尾千晶。pp.23-34。	
学会発表					
鹿児島県与論島における殺生物剤の環境動態	共	2016.06.08-10	第25回環境化学討論会、新潟コンベンションセンター	共同発表/小島香菜.張野宏也.大地まどか。	
カイアシ類におけるトリブチルスズの毒性に及ぼす水温影響	共	2016.06.08-10	第25回環境化学討論会、新潟コンベンションセンター	共同発表/吉高昂介.張野宏也.大地まどか。	
PAHsに汚染された底質の改善	共	2016.06.08-10	第25回環境化学討論会、新潟コンベンションセンター	共同発表/松川泰子、片山恵理、八束絵美、張野宏也。	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
日本沿岸域における船底防汚物質汚染の現状把握	人間科学部教育・研究助成			代	800千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-2017.03	日本分析化学会近畿支部幹事				
2016.04-2017.03	日本マリンエンジニアリング学会研究委員会幹事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
神戸シルバーカレッジ	単	2016.09.15	しあわせの村	内容/身の回りの化学物質と上手につきあう方法	

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2016.04-2017.03		豊中市環境保全委員会 委員
2016.04-2017.03		吹田市環境影響評価審査会 委員
2016.04-2017.03		兵庫県排出基準未設定化学物質評価検討委員会 委員
2016.04-2017.03		武庫川市民学会 監事
2016.04-2017.03		武庫川流域圏ネットワーク 幹事
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
	マレーシア	External examiner (Universiti Putra Malaysia)

氏名／所属／職名 中川 徹夫 NAKAGAWA Tetsuo / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野			
理科教育, 化学教育, 物理化学, 溶液論			
研究課題			
マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
自然と人間, 化学概論, 文系のための化学入門, 物理学実習(講義を含む), 物理学概論, 理科教育法I, 理科教育法II, 教職実践演習(中・高), 教育実習I, 演習I			
担当授業科目(大学院)			
溶液科学特論, 人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 人間科学合同演習			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教職課程関連業務全般	2016.04-2017.03	教職課程履修者および履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職センターや教務課と連携しながら, 種々の教職課程関連業務(文科省等からのアンケート調査への回答, 文書作成, 非常勤講師の依頼, 教員採用試験対策講座等)に従事した。
教職課程に関する履修指導・相談	2016.04-2017.01	教職課程履修者および履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職センターや教務課と連携しながら, 教職課程に関する履修指導・相談を随時実施した。
理科教職課程に関して(2016年度入学者用)	2016.04	環境・バイオサイエンス学科 1年生	教職センター委員として, 理科教職科目を履修する際の注意事項をまとめた資料を作成し, 環境・バイオサイエンス学科1年生に配布した。
大阪市教員採用試験学内説明会	2016.04.14	3・4年生教職課程履修者	大阪市教育局による2017年度大阪府教員採用試験学内説明会を開催した。
神戸市教員採用試験学内説明会	2016.04.20	3・4年生教職課程履修者	神戸市教育局による2017年度神戸市教員採用試験学内説明会を開催した。
神戸市スクールサポーター学内説明会	2016.04.21	2-4年生教職課程履修者	神戸市教育局による2017年度神戸市スクールサポーター学内説明会を開催した。
3年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2016.04.15	3年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項や, 教育実習実施のための諸手続きに関して説明した。
4年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2016.04.22	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教育実習実施の際の諸注意に関して, パワーポイントの原稿を作成して説明した。
4年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2016.04.23	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教育実習実施の際の諸注意に関して説明した。また, OG現職教員講演会での司会を担当した。
4年生対象第2回教職オリエンテーションにおけるOG現職教員の手配	2016.04.23	4年生教職課程履修者	本学卒業生で, 大阪市立矢田南中学校元常勤講師の山田有希氏を講師に迎え, OG現職教員講演会を実施した。
1年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2016.05.20	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程の概要および教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して, パワーポイントの原稿を作成して説明した。
2年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2016.06.03	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して, パワーポイントの原稿を作成して説明した。
理科専修教員免許取得に関する説明	2016.06.24	人間科学研究科博士前期課程教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 理科専修教員免許取得に必要な履修方法について説明した。

2年生対象教職課程・介護等体験オリエンテーション	2016.11.11	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、介護等体験実施のための諸注意や、諸手続きについて、パワーポイントの原稿を作成して説明した。
1年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2016.11.25	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教員免許更新制度や、履修カルテの記入方法に関して、パワーポイントの原稿を作成して説明した。
3年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2016.12.09	3年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画、近畿圏の教員採用試験の動向や、履修カルテの記入方法に関して、パワーポイントの原稿を作成して説明した。
2年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2016.12.23	2年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画や、履修カルテの記入方法に関して、パワーポイントの原稿を作成して説明した。
文系のための化学入門	2016.04-07	主に全学1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。なお、テキストとして、これまでの講義原稿をまとめて執筆した自書「化学の基礎」(化学同人)を用いた。
物理学概論	2016.04-07	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法I	2016.04-07	環境・バイオサイエンス学科 3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度の教育実習に向けて高校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。
自然と人間 (オムニバス授業)	2016.04-07 2016.09-2017.01	主に全学1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。簡単な学生実験(マイクロスケール実験)も取り入れ、授業内容に対する学習者の興味・関心の向上を図った。
溶液科学特論	2016.04-07	人間科学研究科博士前期課程環境科学分野	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。また、英語教材(専門書)も取り入れ、専門の研究・学習に不可欠な英語読解力の向上にも努めた。
人間科学合同演習I-II (オムニバス授業)	2016.04-07 2016.09-2017.01	人間科学研究科博士前期課程および博士後期課程	大学院生が行う研究テーマに関連するプレゼンテーションに対して、専門ないし専門外の立場から、発表内容やプレゼンテーションの技法に関してアドバイスした。
物理学実習(講義を含む)	2016.09-2017.01	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。実験・実習を多く取り入れ、物理学に対する興味・関心を高めるように工夫した。実験レポートに関しては不備を指摘し、修正の後再提出させるなど、誤りの内容が分かるようなきめ細かい指導を行った。

化学概論	2016.09-2017.01	主に環境・バイオサイエンス 学科1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。	
理科教育法II	2016.09-2017.01	環境・バイオサイエンス学 科 3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度の教育実習に向けて中学校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。	
演習I	2016.04-2016.01	環境・バイオサイエンス学 科 3年生	自然科学や理科教育に関する研究方法論について概説した。また、自然科学に関する平易な英文の講読、自然科学関係のブックリポートの作成等を通して、自然科学の研究に取り組むための基礎力の定着を図った。	
教育実習I	2016.04-2016.01	環境・バイオサイエンス学 科 4年生教職課程履修者	中学校または中学校・高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した(事前事後指導を含む)。具体的には、事前指導、実習校への訪問、事後指導、実習ノートのコメント、評価等である。	
教職実践演習	2016.09-2017.01	環境・バイオサイエンス学 科 4年生	教員としての資質が定着していることの確認のため、模擬授業やグループ討議を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。	
高等学校授業見学引率(化学)	2016.06.20	人間科学研究科 教職課程履修者	教職課程を履修する人間科学研究科大学院生を引率し、兵庫県立西宮高等学校の授業(化学、宮澤教諭)を見学した。	
高等学校授業見学引率(生物)	2016.11.14	環境・バイオサイエンス学 科 教職課程履修者	教職課程を履修する環境・バイオサイエンス学科学生を引率し、兵庫県立西宮高等学校の授業(生物、西山教諭)を見学した。	
理科教職課程講演会第1回 「私の生物学教育・研究の取り組み」	2016.05.24	環境・バイオサイエンス学 科 教職課程履修者	神戸女学院大学中学部・高等学部教諭宮田理恵氏(理科・生物)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。講演会では、司会を担当した。	
理科教職課程講演会第2回 「中学校・高等学校教員採用試験を受験するにあたっての心構えと理科を教える楽しさ」	2016.12.13	環境・バイオサイエンス学 科 教職課程履修者	大阪府立長尾高等学校教諭笹部純史氏(理科・地学)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。講演会では、司会を担当した。	
第51回大学院セミナー 「小さな木から樹木の成長・維持を考える」	2017.01.23	全学教職員、学生、院生	神戸女学院大学中学部・高等学部教諭宮田理恵氏(理科・生物)を講師に迎え、第51回大学院セミナーを実施した。当セミナーの司会を担当した。氏の専門は植物生態学で、大学院生が研究計画や方法の立案する際、とても有益な内容であった。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「ルシャトリエの原理に関するマイクロスケール実験-教材改良と授業実践-」	共	2016.06.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第63巻第1号(通巻第176号)	共著／中川徹夫、中澤克行。pp.55-64.
「小学校教職課程を履修する大学生を対象としたマイクロスケール実験の授業実践」	共	2016.12.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第63巻第2号(通巻第177号)	共著／内田祐貴、中川徹夫。pp.101-109.

「2015および2016年に神戸女学院大学で女子高校生を対象に実施したマイクロスケール実験の授業実践—12ウェルプレートを用いたボルタ, ダニエル, 鉛蓄電池の作製—」	単	2017.03.20	神戸女学院大学女性学院インスティテュート『女性学評論』第31号	単著／中川徹夫. pp.87-105.
学会発表				
「青少年のための科学の祭典(神戸会場大会)2015における水溶液の酸性, 中性, アルカリ性の識別に関するマイクロスケール実験の実践」	単	2016.06.11	第18回近畿地区化学教育研究発表会, 大阪教育大学天王寺キャンパス	
「種々の電池に関するマイクロスケール実験の実践」	共	2016.06.11	第18回近畿地区化学教育研究発表会, 大阪教育大学天王寺キャンパス	共同発表／宮澤雄大, 中川徹夫.
「小型電子天秤を用いた金属の密度測定に関するマイクロスケール実験」	共	2016.06.11	第18回近畿地区化学教育研究発表会, 大阪教育大学天王寺キャンパス	共同発表／笹部純史, 平井俊男, 伊藤悠太, 中原広晴, 原陽宏, 大槻奏空, 岡島拓未, 河合陽菜乃, 河内修作, 山内嵩斗, 中川徹夫.
「2015年度神戸女学院大学におけるマイクロスケール実験授業の実践 12セルプレートを用いたマイクロスケール電池の作製」	単	2016.08.06-08.07	日本理科教育学会第66回全国大会, 信州大学長野(教育)キャンパス	
「小学校教職課程を履修する大学生を対象としたマイクロスケール実験による液体の密度測定の授業実践」	共	2016.11.26	日本理科教育学会近畿支部大会(大阪大会), 大阪教育大学柏原キャンパス	共同発表／内田祐貴, 中川徹夫.
「マイクロスケール電池に関する授業実践」	共	2016.11.26	日本理科教育学会近畿支部大会(大阪大会), 大阪教育大学柏原キャンパス	共同発表／宮澤雄大, 中川徹夫.
「マイクロスケール実験を用いた電池の指導法と教材開発の再検討(1) 標準電極電位の利用とダニエル電池用蓋の作製」	単	2016.11.26	日本理科教育学会近畿支部大会(大阪大会), 大阪教育大学柏原キャンパス	
「小型電子天秤を用いた鉱物の密度測定に関するマイクロスケール実験」	共	2016.11.26	日本理科教育学会近畿支部大会(大阪大会), 大阪教育大学柏原キャンパス	共同発表／笹部純史, 平井俊男, 伊藤悠太, 中原広晴, 原陽宏, 大槻奏空, 岡島拓未, 河合陽菜乃, 河内修作, 山内嵩斗, 中川徹夫.
「チャコウラナメクジを用いた忌避行動に関する一考察」	共	2016.11.26	日本理科教育学会近畿支部大会(大阪大会), 大阪教育大学柏原キャンパス	共同発表／西山春住, 中川徹夫.
「マイクロスケール実験を用いた電池の指導法と教材開発の再検討(2) 標準電極電位とネルンストの式を用いた起電力の算出」	単	2016.12.10	日本理科教育学会中国支部大会, 岡山大学教育学部	
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学礼拝	単	2016.04.19	神戸女学院大学	奨励
神戸女学院大学礼拝	単	2016.10.25	神戸女学院大学	奨励
環境・バイオサイエンス学科担当クリスマス礼拝	単	2016.12.13	神戸女学院大学	講話「マイケル・ファラデーとクリスマス講演」, 演示実験(ゼミ生による)「試験管の中に「雪」を降らせましょう！」

その他の著作、訳書等					
「ぶどうの皮で、水溶液を分類しよう」	単	2016.07.01	『「青少年のための科学の祭典2016」実験解説集』, 青少年のための科学の祭典・神戸会場実行委員会	単著／中川徹夫. p.267.	
「環境・バイオサイエンス学科3年生の西山春佳さんが、日本理科教育学会近畿支部大会で口頭発表しました」	単	2017.03.08	『学報』No.179, 神戸女学院学報委員会	単著／中川徹夫. p.24.	
「マイクロスケール実験シート(改訂版)ー小学校から中学校, 高等学校, 大学まで幅広い校種で活用できる魅力的な教材ー」	共	2017.03	神戸女学院大学	共著／中川徹夫, 内田祐貴, 宮田理恵. 全37頁.	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
持続可能な開発のための教育を推進させるマイクロスケール実験教材の開発と改良	日本学術振興会科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)基盤研究(C)(一般)			代	800千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03	兵庫県教員免許更新講習連絡協議会・委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
2016.04-現在 マイクロスケール実験に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時).					
2016.04-現在 化学, とりわけ物理化学に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時).					
2016.04-現在 理科教育に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時).					
2016.04-現在 科研費の研究協力者に対する情報提供(科研費の研究協力者に対して, 学会や研究発表会に関する情報を, 電子メールで配信).					
2016.04-2017.03 理科教育に関する普及活動(実験マニュアル「マイクロスケール実験シート」を学会会場, オープンキャンパス等で配布).					
2017.03 実験マニュアル「マイクロスケール実験シート」を増補・改訂し, 「マイクロスケール実験シート」(改訂版)を発行.					
2016.07.31 オープンキャンパス模擬授業「マイクロスケール実験で電池をつくり, その原理を理解しよう」, 神戸女学院大学.					
2016.07.31 理学館体験, 「環境・バイオサイエンス学科の紹介と施設見学」, 神戸女学院大学.					
2016.08.29 リビングこども科学大学「ブドウを使って仲間分け 酸性, 中性, アルカリ性を調べよう」, 神戸女学院大学.					
2016.09.03-04 青少年のための科学の祭典・神戸会場大会2016に出品「ぶどうの皮で, 水溶液を分類しよう」, バンドー神戸青少年科学館.					
2016.10.13 平成28年度神戸高校SSH特別講義「植物色素アントシアニンを用いたマイクロスケール実験により, 種々の水溶液の液性を識別しよう」, 兵庫県立神戸高等学校.					
2016.10.24 兵庫県立東灘高等学校特別授業「植物色素アントシアニンを用いたマイクロスケール実験により, 種々の水溶液の液性を識別しよう」, 兵庫県立東灘高等学校.					
2016.07-2017.03 日本化学会化学教育有功賞候補者を選定し, 日本化学会近畿支部へ推薦(被推薦者は, 2017年3月に当賞を受賞).					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 西田 昌司 NISHIDA Masashi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
健康医学					
研究課題					
細胞のストレス応答, 動脈硬化					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 人体の構造と機能, 生命の科学実習(講義を含む), 病気の細胞生物学, 健康医学, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
健康科学演習 I, 健康科学特別研究 I					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「日光老化モデルにおけるコラーゲン分解産物プロリルヒドロキシプロリンの効果」	共	2016.06.20	神戸女学院論集第63号	共著/森本紗貴子、西田昌司。pp.45-53。	
「女性ホルモンとアルツハイマー型認知症」	共	2016.12.20	神戸女学院論集第64号	共著/山本智美、西田昌司。pp.131-140。	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
緑茶カテキンが細胞のストレス応答に及ぼす効果ーオートファジー(自己貪食)との関連からの検討ー	神戸女学院大学研究所 研究助成		代	300千円	2016年度
環境ストレスと加齢ー発生から老化にいたる生体のストレス応答ー	神戸女学院大学研究所 総合研究助成		代	1500千円	2016年度
ガン細胞のオートファジー(自己消化)と小胞体ストレス	人間科学部研究助成		代	800千円	2016年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-2017.03	全国大学保健管理協会評議員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 野寄 玲児 NOZAKI Reiji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
植物生態学					
研究課題					
東播磨における禿げ山の植生学的研究, 日本の植生帯の研究, ブナ科樹木の生態					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
自然と人間, 自然観察入門, 地球生物圏の科学, 植物生態学, 環境科学基礎実習(講義を含む), 生態学実習I(講義を含む), 生態学実習II(講義を含む), 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
尼崎市庄下川の生物相	共	2017.01.31	「園田学園女子大学論文集」第51号	共著／松井恵理・衣笠治子・野寄玲児・松浦秀一。pp.1-18.	
学会発表					
「落葉性ナラ類における自発落枝の生態学的研究」	共	2016.10.23	植生学会第21回大会、大阪産業大学	共同発表/野寄玲児・藤井絵莉子・向井亜依・末吉映見。	
その他の研究発表、演奏					
神戸女学院大学研究所前期専門部会講演	単	2016.07.01	人間科学部	「岡田山キャンパスにおけるカラスの生態」	
西宮市きのこクラブOB会第8回写真展特別講演会	単	2016.11.06	西宮市北山緑化植物園 市民ガーデンセンター	「甲山周辺の自然－植生の移り変わり現状－」	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2016.04-2017.03	関西自然保護機構・運営委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03	西宮市大学交流協議会市民対象講座委員会委員長				
その他社会活動上特記すべき事項					
2016.05.11, 07.13, 11.09, 2017.02.15 西宮市立甲東小学校3年生自然にふれあう体験型環境学習「調べよう甲東の自然」全4回講師					
2017.03.22 大阪府立刀根山高校 里山整備プロジェクト見学会 講師					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 塩見 尚史 SHIOMI Naofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野					
応用生命科学					
研究課題					
微生物を利用したバイオレメディエーション, メタボリックシンドロームの機構とその予防, 細胞の分化とその利用, 細胞の老化機構の解析と若返り物質の探索					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
生命科学概論, 応用微生物学, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 微生物学実習(講義を含む), 食品環境学, バイオテクノロジー概論, 入門ゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
<i>Molecular mechanism of the aging process and rejuvenation</i>	単	2016.08.08	InTech	編者/塩見尚史。	
<i>Introductory Chapter: Recent Studies on Cellular Aging and Rejuvenation</i> (Chapter 1 in Molecular Mechanisms of the Aging Process and Rejuvenation)	単	2016.08.08	InTech	単著/塩見尚史。pp.1-11。	
<i>Superfood and Functional Food – The Development of Superfoods and Their Roles as Medicine</i>	共	2017.02.27	InTech	共編者/塩見尚史、Viduranga Waisundara。	
<i>Superfood and Functional Food – An Overview of Their Processing and Utilization</i>	共	2017.03.01	InTech	共編者/Viduranga Waisundara、塩見尚史。	
学術論文					
”Characteristics of Beige Adipocytes Induced from White Adipocytes by Kikyo Extract”(査読あり)	共	2016.06.21	Journal of biomdedical Science and Engineering vol.9	共著/塩見尚史、渡邊桂子。pp.342-353。	
学会発表					
桔梗抽出液により白色脂肪細胞から誘導したバージュ脂肪細胞の特性	共	2016.09.28-30	第68回日本生物工学会大会	共同発表/塩見尚史、伊藤茉莉絵、渡邊桂子。	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究紹介:「私の研究」	単	2016.04	学報『学報』177号、神戸女学院大学	単著/塩見尚史。p.34。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
肥満と2型糖尿病の予防に関する研究 一糖代謝異常と脂肪代謝異常を改善する化合物の探索一	人間科学部教育・研究助成		代	800千円	2016年度
桔梗抽出液による脂肪細胞からバージュ脂肪細胞の誘導	神戸女学院大学研究所 研究助成		代	300千円	2016年度
環境ストレスと加齢 一発生から老化にいたる生体のストレス応答一	神戸女学院大学研究所 総合研究助成		分	1,500千円 (総額)	2016年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					

就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
2017.02.27 献血表彰:銀賞受賞 西宮市献血推進委員会主催				
2016.07.06 模擬講義「人はなぜ老いるのか。そして若返ることはできるのか」 川西緑台I高校				
2017.03.29-30 高校生対象実習:「ダイエット効果の高いスーパーフードを探そう」 神戸女学院大学 サイエンスキャンプ				
2016.08.27 高校生対象実習:「微生物をもっと知ろう」 神戸女学院大学 サイエンス体験				
2016.08.07 模擬講義:「人はなぜ老いるのか。そして若返ることはできるのか」 神戸女学院大学 オープンキャンパス				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 高岡 素子 TAKAOKA Motoko / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野				
食品科学				
研究課題				
教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響, アミノ酸に対する身体の応答性について, 抗不安作用をもつ食品の探索,発酵食品の機能性				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 細胞生物学概論, 食品学, 食品学基礎実習(講義を含む), 地域活性化総合実習, プレゼンテーション演習,クローバーゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
食品基礎科学特論, 健康科学演習 I, 健康科学特別研究 I				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
クローバーゼミでのアクティブラーニング実施	2016.10-2017.01	履修学生	自主的な学びを促すような仕組みを考え、講義で実践し、担当教員間で振り返りを行った。	
地域活性化総合演習での学外活動の活性化	2016.04-2017.02	履修学生	・学外団体と協力して、学生の学びのためのフィールドを開拓し、活動場所を確保した。 ・西宮こども食堂を学生訪問(2016.06.04) ・甲山農地での子供向けイベント(2016.10.29) ・尼崎こども食堂でのイベント(2016.12.25)	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『油 脂のおいしさ科学』メカニズムから構造・状態、調理・加工まで		2016.08.08	(株)エヌティーエス	共著/監修 山野善正 第2節 調理におけるだしと油の活用はおいしさと健康のカギを握る pp.180-186
学術論文				
“Evaluation of textural properties and sensory ratings of buckwheat biscuits containing different types of buckwheat, fat and sugar”	共	2016.09.07	Adv. Buckwheat Res.	Motoko Takaoka, Saki Kataoka, Manami Ozaki, Eriko Oka, Dan Norbäck, pp.152-160.
“Current asthma, respiratory symptoms and airway infections among students in relation to the school and home environment in Japan”	共	2017.02.10	Journal of Asthma	Motoko Takaoka, Kyoko Suzuki, Dan Norbäck, pp.1-10.
学会発表				
「ヤマトタチバナの食利用に向けての基礎的研究」	共	2016.12.10	第42回調理科学会近畿支部会	共同発表/田中友里花、安川美穂、岡恵理子、高岡素子
“Evaluation of textural properties and sensory ratings of buckwheat biscuits containing different types of buckwheat, fat and sugar”	共	2016.09.08	The 13th International Symposium on Buckwheat	共同発表/Motoko Takaoka, Saki Kataoka, Manami Ozaki, Eriko Oka, Dan Norbäck
「熟成による黒毛和種およびホルスタイン種牛肉汁中の呈味物質質量の変化」	共	2016.10.15	平成28年度関西畜産学会	共同発表/中田悠介、趙 姪楠、西田昌弘、井上朋香、上田修司、岡恵理子、高岡素子、山之上 稔
その他の研究発表、演奏				
酵素と機能性食品研究会第1回総会	単	2016.06.25	大阪グランビシアホテル	「発酵野菜・多穀麹配合食品摂取による体組成と肌状態に対する効果」
武庫川流域ネットワーク活動報告会	共	2016.12.03	神戸女学院大学	「丹波シカを食卓に」
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
発酵産物の機能性評価について		ヤエガキ発酵技研(株)		代	15千円	2016年度
発酵野菜・多穀麹配合食品摂取による自律神経と睡眠への効果		小林製薬(株)		代	84千円	2016年度
麹(紫黒米麹)に関する評価		ヤエガキフード&システム(株)		代	15千円	2016年度
アミノ酸の摂取タイミングに関する研究		DAC(株)		代	99千円	2016年度
アミノ酸関連商品開発		AGF(株)		代	54千円	2016年度
酒粕を主原料とした新たな旨味調味料の開発に関する基礎的研究		日本盛		代	100千円	2016年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2016.04-2017.03		調理科学会近畿支部・兵庫地区委員				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	
神戸市婦人大学、「発酵食品のパワー」		単	2016.07.16	神戸市婦人大学	主催/神戸市婦人団体協議会	
兵庫県立大学、「理系女子×わたしらしさ」		単	2016.10.22	イーグレひめじ	主催/兵庫県立大学、男女共同参画	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03		神戸大学農学研究科付属食資源教育センター、共同推進委員会、委員				
2016.04-2017.03		発酵と酵素の機能食品研究会・理事				
その他社会活動上特記すべき事項						
2016.10-12 尼崎こども食堂でのボランティア活動						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2016.09-2017.03	スウェーデン	Uppsala大学Dan Norback博士との共同研究の遂行と論文作成				

氏名／所属／職名 寺嶋 正明 TERASHIMA Masaaki / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
食品分子機能科学						
研究課題						
食品成分の抗酸化性新評価法の開発, 鶏肉消化物中のACE阻害物質の探索, 動物細胞を用いた抗酸化性の評価法						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 食品分子機能科学, 生物反応速度論, 栄養生化学, 食品機能解析実習(講義を含む), 入門ゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
食品分子機能学特論, 健康科学演習 II, 健康科学特別研究 II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
“Antioxidant activities of a peptide derived from chicken meat”	共	2016.06.01	J. Food Sci. Technol. 53 巻5号(査読あり)	Yoko Fukada, Saki Mizutani, Sarika Nomura, Wakana Hara, Riko Matsui, Kumiko Nagai, Yuki Murakami, Nanami Washio, Narumi Ikemoto, Masaaki Terashima, pp.2476-2481		
学会発表						
「フードプロセスエンジニアリングの最新トピックス」司会 エンジニアリングの最新トピックス 国際ミニシンポジウムーフードプロセス エンジニアリングの最新トピックス	単	2016.06.08	日本食品工学会主催国際ミニシンポジウム	寺嶋正明		
ペプチドの抗酸化性に及ぼすアミノ酸側鎖の影響	共	2016.09.06 -08	化学工学会第48回秋季大会	共同発表/松井 理子、有澤 彩也香、亀本 梨紗、前谷 莉奈、中山 さくら、横田 由衣、池本 成美、寺嶋 正明		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
アミノ酸配列がペプチドの抗酸化性に及ぼす影響	人間科学部教育・研究助成			代	800千円	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2016.04-2017.03	(財)ひょうご科学技術協会 研究助成審査会委員					
2016.04-2017.03	化学工学バイオ部会役員					
2016.04-2017.03	日本食品工学会・評議員・国際交流委員会委員長					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 三宅 志穂 MIYAKE Shiho / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

専門分野					
環境社会学, 科学教育					
研究課題					
環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス, 持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
環境社会学, 外国書講読, 国際社会環境論, 理科教育法III, 入門ゼミ, 演習I, 演習II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
就職支援	2016.05.01	ゼミ生	エントリーシートの書き方、面接の練習を行った。キャリアセンターの利用も促した。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
Zoo Visitors' Evaluation on a College Students' Environmental-Themed Picture Book and its Story-Telling Activity (査読あり)	単	2016.06.27 -07.01	The 47th Annual ASERA Conference, Canberra; Australia	p.52	
大学生の生物多様性意識向上をはかる動物園資源活用の可能性	単	2016.08.06 -08.07	日本理科教育学会第66回全国大会、信州大学	p.484	
環境物語絵本を使ったコミュニケーション型展示は来園者の認知的学習の側面と情緒的刺激の側面にどのように作用したか	単	2016.08.19 -08.21	日本科学教育学会第40回年会、大分(大分ホルトホール)	pp.49-52	
Exploring How to Communicate with Zoo Visitors: The Impact of an Elephant Story on Zoo Visitors' Awareness toward Environmental Issue (査読あり)	単	2016.07.11 -16	The International Organization of Science and Technology Education (IOSTE) 2016 Symposium	P.25	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
科学リテラシー教育の応用によるグローバルシティズンシップ育成モデルの実証的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	800千円	2016年度 (2018年度までの予定)
幼年期における科学的素養醸成のための科学コミュニケーションに関する学際的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)		分	300千円	2016年度 (2012年度から)
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2016.04-2017.04		日本理科教育学会編集事務局		
2016.07-2017.06		日本科学教育学会編集委員会委員		
2016.07-2017.06		日本科学教育学会理事		
2016.07-2017.06		日本科学教育学会選挙管理委員会委員(代議員選挙委員長)		
2016.10-2017.04		International Organization of Science and Technology Education Association Programme Committee		
公開講座				
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所
				概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 横田 弘文 YOKOTA Hirofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

専門分野						
生態毒性学						
研究課題						
化学物質の環境生物に対する毒性影響, 野生メダカの保護・育成に関する研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
地域活性化総合実習, 生態毒性学概論, 生態毒性学, 環境科学基礎実習(講義を含む), 演習I, 演習II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
環境科学特論 I, 環境科学演習 II(E), 環境科学特別研究 II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月		対象者		概要
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
「ジクロフェナクによる魚類の下顎欠損における雌性ホルモンの関与」	共	2016.09.06-07	第22回日本環境毒性学会研究発表会		共同発表/鈴木とも子、石原礼菜、坂井香菜実、鶴田幸成、江口さやか、横田弘文。	
その他の研究発表、演奏						
「メダカにまつわる最近のトピック」	単	2016.06.18	関西生物部交流会 神戸女学院中・高部			
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
環境ストレスと加齢一発生から老化にいたる生体のストレス応答―		神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分	1,500千円 (総額)
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要		
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
2016.04-2017.03		化審法審査支援等検討会委員				
2016.04-2017.03		西宮市環境審議会委員長				
2016.04-2017.03		国庫助成に関する教授私立大学会関西連絡協議会				
その他社会活動上特記すべき事項						
2016.07.19 神戸市立玉津第一小学校児童を対象に「メダカも実は外来魚」のテーマで講演						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 小坂 美保 OSAKA Miho / 体育研究室 / 専任講師

専門分野					
スポーツ社会学, 体育学, 体育科教育学					
研究課題					
身体の近代化に関する研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義]), 生涯スポーツコース(スポーツと社会[講義])					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
学生へのケア		2016.04－2017.03	健康スポーツ科学受講生	実技に対して不安を抱える学生に対して、個別に対応をし、状況に合わせて授業内容についても変更可能な限り、多くの学生と一緒に取り組めるような内容として実施した。	
学生へのケア		2016.04－2016.08	健やかさ再考受講学生	講義科目に関しても、実技からの読替の学生もいるため、学習形態について、読み替え科目として受講している学生も参加しやすい形をとった。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
近代都市公園と女性	単	2017.03.20	神戸女学院大学女性学インスティテュート 神戸女学院大学女性学論集第31号	単著/小坂美保 pp.107-131.	
学会発表					
都市公園と女性	単	2016.08.28	西日本スポーツ社会学会	単/小坂美保	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
第24回TAFISA WORLD CONGRESS 報告書	共	2016.12.03	公益財団ユーハイム・スポーツ振興会	共著/林正、和泉淑子、中谷昌弘	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度)
都市の運動・スポーツ空間形成過程における身体へのまなざし	学術研究助成基金助成金(若手(B))		代	1,000千円	2016年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会(「スポーツと文化」を担当)	共	2017.02.12	兵庫県立武道館	内容/スポーツと文化 主催/兵庫県体育協会	

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2016.04-現在		西宮市スポーツ推進議会・委員
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 川越 栄子 KAWAGOE Eiko / 共通英語教育研究センター / 教授

専門分野				
英語教育(専門英語教育) 時事英語研究				
研究課題				
専門英語教育(音楽・心理・環境バイオ・医学等)				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Reading and Writing English, English for International Communication(I), English in Practice(I), English in Practice(II), English Workshop				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
英検対策講座	2016.07	全学科全学年学生	2級・準1級の筆記試験・リスニング・面接の勉強の方法・合格へのコツをわかりやすく解説した。	
英検面接対策講座	2016.10, 2016.11	全学科全学年学生	英検面接試験直前講座を開催した。2級・準1級の面接の合格へのコツをわかりやすく解説した。	
OSAKA ENGLISH VILLAGE と提携	2016.07-12	全学科全学年学生	OSAKA ENGLISH VILLAGEとの覚書の準備をし、学生を特別料金で参加させた。	
Kids English Easter Fun!	2017.03.20	西宮市在住の小学生	西宮市の小学生対象にKids English Easter Funを開催した。Easterをテーマに英語で西欧文化に触れる経験をしてもらった。	
留学生との交流会	2016.12.13	他大学・本学留学生 本学学生	留学生6名(神大、関学、神戸芸術工科大、KC)と本学学生10名との交流会を行った。、自己紹介、大学紹介、日本紹介をした後、会話を楽しんだ。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
医学・医療系学生のための 総合医学英語テキスト Step 1	共	2016.06.27	メジカルビュー社	日本医学英語教育学会(編集) pp.2-13
学術論文				
学会発表				
"Medical English Education through International Conferences"	単	2016.04.03-06	The Asian Conference on Education & International Development 2016、Art Center Kobe	
"Japanese girls' education by American missionaries"	単	2016.06.02-05	The International Conference on Japan and Japan Studies 2016、Art Center Kobe	
「発信型英語教育のためのイーラーニング教材開発」	単	2016.07.29,30	第48回日本医学教育学会大会 大阪医科大学	
「神戸の魅力を社会へ伝える取組について」	単	2016.09.03	国際教育学会 公開シンポジウム「教育を科学する」 京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール	
その他の研究発表、演奏				

その他の著作、訳書等						
「教育者からの報告ーより良い医学英語教育について」	単	2016.05.25	一般社団法人神緑会雑誌(神戸大学医学部医学科同窓会誌)第8巻第1号	pp.41-44。		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
グローバルな医学者・医師育成のための医学英語イーラーニング教材開発	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金(基盤研究C)			代	700千円	2016年度
医療通訳・コーディネーターの教育プログラムの看護大学と外国語大学による開発と検証	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)(一般)			分	70千円	2016年度
共通英語教育におけるモチベーション研究	神戸女学院大学研究所総合研究助成			代	1,119千円	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2009.07-現在	日本医学英語教育学会評議員					
2015.04-現在	一般社団法人大学英語教育学会 学会賞・学術出版物選考委員会の選考委員					
2013.07-現在	英語教育総合学会事務局長					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
「外国人と神戸っ子の歴史」	単	2016.05.31	神戸市看護大学	平成28年度神戸研究学園都市大学交流推進協議会単位互換講座「神戸学」		
(講演)「生涯青春」のためのイキイキ英語塾	単	2016.06.18	神戸婦人大学	神戸婦人大学公開講義(神戸市主催)		
(講演)「医療英語 基礎から応用へ」	単	2016.07.09	神戸UNITY	市民公開講座「医療通訳をやってみませんか? 基礎から応用へ」(神戸市主催)		
(講演)小学校ではESPで英語力を育てようーキッズ医療英語	単	2016.07.18	関西学院大学梅田キャンパス	第12回英語教育総合学会「シンポジウム「小学校英語教育が変わる!ー実践英語で音声と文字をつなぐ」		
(講演)「ESPによる英語運用力の底上げ」	単	2016.08.01	大阪大学豊中キャンパス	平成28年度大阪大学大学院言語文化研究科公開講座「教員のための英語リフレッシュ講座」		
(講演)「多文化共生都市神戸 ～外国人医療の視点から～」	単	2016.09.17	神戸UNITY	平成28年度 神戸学園都市公開講座(神戸市主催) 「神戸の魅力再発見」(5)～優しい町神戸～		
(講演) 神戸開港と神戸女学院創立 ～新たな夜明け～	単	2016.10.07	西宮市立勤労会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」国際文化コース		
(招待講演) Enchanting Kobe - A stylish port city -	単	2016.10.25	Kobe Portopia Hotel	The International Society for Pediatric Neurosurgery (ISPN) 2016 国際小児脳神経外科学会2016		
楽しい英語学習法	単	2016.11.21	西宮市民会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座 Let's enjoy English!!～おもてなし英語で世界とつながろう～		
英会話に挑戦(1)ー「旅先で」「おもてなし」に使えるフレーズを学ぼうー	単	2016.12.12	西宮市民会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座 Let's enjoy English!!～おもてなし英語で世界とつながろう～		
英会話に挑戦(2)ー旅先での英会話を実践してみようー	単	2017.01.16	西宮市民会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座 Let's enjoy English!!～おもてなし英語で世界とつながろう～		
英会話に挑戦(3)ー映画や歌を楽しもうー	共	2017.01.23	西宮市民会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター講座 Let's enjoy English!!～おもてなし英語で世界とつながろう～		

英会話に挑戦(4)ーおもてなし英会話・在日外国人との英会話実践ー	共	2017.02.06	西宮市民会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」 マスター講座　Let's enjoy English!!～ おもてなし英語で世界とつながろう～
英会話に挑戦(5)ーおもてなし英会話・在日外国人との英会話実践ー	共	2017.02.20	西宮市民会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」 マスター講座　Let's enjoy English!!～ おもてなし英語で世界とつながろう～
英会話に挑戦(6)ーおもてなし英会話・在日外国人との英会話実践ー ノンネイティブ・スピーカーの英語を学ぼう	共	2017.02.27	西宮市民会館	西宮市生涯学習大学「宮水学園」 マスター講座　Let's enjoy English!!～ おもてなし英語で世界とつながろう～
「医療通訳1」	単	2016.12.07	神戸UNITY	神戸市外国語大学「医療通訳・コーディネート入門」平成28年度神戸研究学園都市単位互換講座
「医療通訳2」	単	2016.12.14	神戸UNITY	神戸市外国語大学「医療通訳・コーディネート入門」平成28年度神戸研究学園都市単位互換講座
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 Kurtis McDONALD / 共通英語教育研究センター / 准教授

専門分野				
Applied Linguistics				
研究課題				
L2 speaking development, language testing & assessment, Rasch measurement, vocabulary acquisition, TBLT, CALL, library and information science				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Communication in English, Communication in English(II)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Updated GE100ab/GE101ab part-time instructors' handbook.	2016.04.01	GE100ab/GE101ab instructors	2016 GE English Program Instructor Handbook	
Updated core course materials for GE100a.	2016.04.01	GE100a instructors and students	Conversation & Discussion Skills Coursepack, written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet	
Updated core course materials for GE101a.	2016.04.01	GE101a instructors and students	Pronunciation & Conversations Skills Coursepack, pronunciation evaluation sheet, conversation evaluation sheet,	
Led the GE100a instructor orientation meetings.	2016.04.08,14	GE100a instructors	Provided 2016 GE Program Instructor Handbook, GE100a Teacher's Guide, course overview, etc. to all instructors	
Led the GE100a instructor norming/feedback meetings.	2016.07.07-08	GE100a instructors	Meeting leader, norming example video discussion test & scoring guide, feedback survey	
Updated core course materials for GE100b.	2016.09.01	GE100b instructors and students	Conversation & Discussion Skills Coursepack, GE100b Teacher's Guide, written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet	
Led the GE100b instructor norming/feedback meetings.	2016.12.08-09	GE100b instructors	Meeting leader, norming example video discussion test & scoring guide, feedback survey	
Maintained an online discussion forum for full-time English Center faculty.	2016.04.01 - 2017.03.31	English Center faculty	http://kcenglishcenter.nfshost.com/forum	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
"I don't know' use and guessing on the bilingual Japanese Vocabulary Size Test: Clarifications and limitations."	共	2016.09	Vocabulary Learning and Instruction, Advance Online Publication	Co-author: Mayumi Asaba, 1-6.
学会発表				
"Exploring the viability of established rating scales for lower proficiency L2 speakers."	単	2016.06.26	The 3rd Task-Based Language Teaching in Asia Conference, Ryukoku University, Kyoto	

"Are CAF rating scales viable for lower proficiency L2 speakers?"	単	2016.09.11	The Pacific Second Language Research Forum 2016, Chuo University, Tokyo			
"Assessing speaking in a general English program."	共	2016.11.26	The JALT 2016 Conference, Aichi Industry and Labor Center, Nagoya	Co-presenters: Kevin Ballou, Margaret Kim, and Makiko Deguchi		
"Improving the statistical functioning of CAF rating scales for lower-proficiency L2 speakers."	単	2017.03.18	The 4th Global Arts and Science Society Conference, Peking University, Shenzhen, China			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2016.03-2016.04		Proposal reviewer, JALT International Conference on Language Teaching and Learning				
2016.06-2016.07		Proposal reviewer, TESOL International Convention & English Language Exposition				
2016.12-continues		Associate editor, <i>Taking It to Task: The newsletter of the JALT task-based language teaching SIG</i>				
2016.12-continues		Proofreader, JALT Journal				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

Kevin BALLOU / 共通英語教育研究センター英語 / 専任講師

専門分野			
Teaching English to Speakers of Other Languages			
研究課題			
Oral communication, Content-based language teaching, Computer-aided language learning, service learning			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
English Honors (I), English Honors (II), Communication in English, Communication in English(II), English Workshop			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
EnglishCentral Administrator	2016.04-2017.03	Beneficiaries – GE101ab students (all 1st year non-English majors) and their teachers, GE170ab students	Served as institutional administrator for EnglishCentral website, a listening and pronunciation website used by all GE101ab and GE170ab students (approximately 500 users). Held six orientation sessions for new users. Troubleshooted problems and dealt with both student and instructor issues using the website.
GE101ab Course Coordinator	2016.04-2017.03	Beneficiaries – GE101ab students (all 1st year non-English majors) and their teachers	Prepared sample course syllabi and other materials for instructors. Led orientation and feedback meetings for instructors.
GE101b Course Pack	2016.06-09	Beneficiaries – GE101b students (all Kobe College 1st year non-English majors)	Revised and developed materials for a semester-long, coordinated course on presentations. The materials are being used by approximately 10 teachers and over 380 students, and include a 100 page student course pack and a teacher's manual.
TOEIC Proctor	2016.04-2017.03	Beneficiaries – Kobe College 1st and 2nd year students, Partners – English Education Committee members	Proctored the TOEIC to gauge progress of first and second year students.
English Education Research Center Speech Contest committee member and judge	2016.04-2017.03	Beneficiaries – All Kobe College students, Partners – Speech contest committee members	Helped plan and judge the first English Education Research Center Speech Contest
Hike and Picnic with International Students	2016.12.04	Beneficiaries – Kobe College students (Japanese and international)	Organized and led a hike and picnic event to promote use of English outside the classroom and encourage interaction between Japanese and international students.
English Zone	2016.04-2017.03	Beneficiaries – All Kobe College students and international visitors, Partners – Nat CARNEY and English Department staff members	Helped organize and run special events at the English Zone for Kobe College students and international visitors.

Kids English Easter Fun	2017.03.20	Beneficiaries – Elementary school children from Nishinomiya; Partners – Eiko KAWAGOE, Chiaki TAOKA, English Center staff		Helped plan, organize, and teach an Easter-themed kids English event for elementary school children from Nishinomiya.		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
"A case study of a deaf learner in an English communication class"	単	2016.12	Kobe College Studies. 63, 2, 1-11			
学会発表						
"Assessing speaking in a general English program"	共	2016.11 09.01-03	JALT 2016, Nagoya	Co-presenter: McDonald, Ballou, Kim, Deguchi		
"Current practices for teaching pronunciation in the English language classroom"	単	2017.02	2017 CamTESOL, Phnom Penh, Cambodia			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 Margaret KIM / 共通英語教育研究センター / 専任講師

専門分野						
Intercultural Communication , Public Speaking, Contrast Culture Method , Student Assessment						
研究課題						
Public Speaking Skills , Study Abroad assessment, Gender Issues						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Communication in English, Communication in English(II) , English Workshop						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
English speech contest judge and organizer		2016.05.12				
Video conferencing		2016.06.13	Sophia University	4 students volunteered to be guests for Toastmasters meeting		
Kobe global charity festival		2016.11.20		GE200 student poster presentation		
Kansai SIETAR		2017.01.22	Kansai SIETAR/Osaka JALT joint meeting	Two Views of Reflective Practice		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
Non-Japanese Asian female English teachers speak out: Dismantling white privilege in Japan(currently being peer reviewed)	共	2016.11.30	Asia TEFL journal			
What reflective learning provides college students with?: Exploring the role of reflection in study abroad programs for developing intercultural competence(currently being peer reviewed)	共	2017.03.27	Intercultural Education			
学会発表						
"Scaffolding the English Writing Process: Using Enneagrams as Motivating Agent"	共	2016.07.01	The 14th Asia TEFL International Conference and 11th FEELTA International Conference, Far Eastern Federal University, Vladivostok, Russia	Makiko Deguchi		
"Student Involvement in Socially Conscious Film Screening"	共	2016.09.17	The SIETAR Japan 31st Annual Conference, Nagoya, Japan	Kikuko Tanabe, Megumi Nosue, Madoka Shimizu		
"Assessing Public Speaking Skill in University English Classes"	共	2016.11.26	JALT 2016 Transformation in Language Education, Nagoya, Japan	Makiko Deguchi		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度

産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
コンクール等の審査				
English speech contest judge	共	2016.09.30	Kobe College	Kobe College
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
Cause Vision: helped to fight human trafficking				
Bring Books. Org: donated books to children in Nepal				
First Aid Training Course NIA				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2016.12.24	USA	First Step Shelter: volunteered to make and serve Christmas dinner to homeless		

氏名／所属／職名 下村 冬彦 SHIMOMURA Fuyuhiko / 共通英語教育研究センター / 専任講師

専門分野			
英語教育学、異文化コミュニケーション学、多文化教育学			
研究課題			
英語リスニング指導法の検証、多文化アイデンティティと教育システム、多文化共生社会への対応を目指した教員教育の研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
English for International Communication(I) , English for International Communication(II) , Reading and Writing English, English in Practice(I) , English Workshop, TOEIC Preparation			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
GE231(1)(2年生必修TOEICクラス)科目コーディネーター	2016.04-2016.07	GE231(1)担当非常勤講師、共通英語センター専任教員	非常勤の先生方への授業進行のご案内、必ず含めていただくアクティビティのご案内や注意点のお願い、課題や小テストの説明などを通じて、TOEICクラスの学年共通カリキュラムの運営を行った。またフィードバックアンケートを配布し、改善点の把握に努めた。
GE231(1)TOEIC講座(希望補習)(2016/5/30 - 2016/6/27)	2016.04-2016.07	GE231(1)履修者 (15000番台)	学内平均アップに向け、必修TOEICクラスであるGE231(1)(English for International Communication)履修者対象に、週1回の希望補習を月曜日5限に5週行った。
GE231(1)IP直前TOEIC土曜集中講座(希望者)(2016/6/25)	2016.06	GE231(1)履修者 (15000番台)	学内平均アップに向け、必修TOEICクラスであるGE231(1)(English for International Communication)履修者対象に、IP試験直前の週末を利用し、集中講座を行った。午前中に模試を受験後に、午後の4時間を利用し、解説と解き直しに臨んでIP対策を行った。
TOEICスコアアップ一週間夏期講座(2016/8/3- 2016/8/6)	2016.08	GE131(2)履修予定者(16000番台)、English Honors 応募予定者(16000番台)、その他学内希望者全員	秋学期にGE131(2)履修予定の学生で、English Honors への秋学期からの登録申し込みや就職活動など、すでに500点以上取得している学生でTOEICスコアアップが必要な学生に向け、3日間の希望補習を行い、4日目の最終日にIPを学内で受験してもらった。
GE131(2)(1年生必修TOEICクラス)科目コーディネーター	2016.09-2017.01	GE131(2)担当非常勤講師、共通英語センター専任教員	非常勤の先生方への授業進行表のご案内、必ず含めていただくアクティビティのご案内や注意点のお願い、課題や小テストの説明、必要に応じての個別面談などを通じて、TOEICクラスの学年共通カリキュラムの運営を行った。またフィードバックアンケートを配布し、改善点の把握に努めた。入学時から8ヶ月間で学科平均が一番伸びていたのは、環境バイオサイエンス学科。
GE131(2)(1年生必修TOEICクラス)受講者対象希望補習(月曜5限)(2016/11/14-2016/12/12)	2016.11- 2016.12	GE131(2)履修者 (16000番台)	学内平均アップに向け、必修TOEICクラスであるGE131(1)(English for International Communication)履修者対象に、週1回の希望補習をTOEIC450以下取得の学生対象に月曜日5限に5週行った。
GE131(2)(1年生必修TOEICクラス)受講者対象IP直前TOEIC週末集中講座(2016/12/10の10時～17時)	2016.12	GE131(2)履修者 (16000番台)	学内平均アップに向け、必修TOEICクラスであるGE131(1)(English for International Communication)履修者対象に、TOEIC450以上取得の学生対象にIP試験直前の週末を利用し、集中講座を行った。午前中に模試を受験後に、午後の4時間を利用し、解説と解き直しに臨んでIP対策を行った。

学院クリスマス礼拝ボランティア	2016.12	学院クリスマス礼拝来訪者	学院クリスマス礼拝開始の1時間半前から西門上にて自動車での来訪者の講堂への誘導を行った。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
"Overview of the Major Researches on TOEIC Tests in University English Curricula"	単	2016.12	神戸女学院大学論集63巻2号	単著/下村冬彦 pp.89-100	
学会発表					
"How to teach listening?: The impacts of rapid oral reading and repeating practices on TOEIC listening score"	共	2017.01.03	第15回ハワイ国際教育学会(ハワイ州ホノルル市)	共同発表/下村冬彦、田岡千明	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
高速シャドーイングのリスニングスキルへの影響	日本学術振興会研究費補助金若手研究(B)		代	500千円	2016年度
共通英語教育におけるモチベーション研究	神戸女学院大学研究所 総合研究助成		分	1,119千円(総額)	2016年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
コンクール等の審査					
神戸女学院大学スピーチコンテスト予選審査	共	2016.07.01	神戸女学院大学	主催/神戸女学院大学共通英語教育研究センター	
神戸女学院大学スピーチコンテスト本選審査	共	2016.09.30	神戸女学院大学	主催/神戸女学院大学共通英語教育研究センター	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 田岡 千明 TAOKA Chiaki / 共通英語教育研究センター / 専任講師

専門分野						
認知言語学、英語教育						
研究課題						
英語検定試験対策・指導法の研究、モチベーション研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
English for International Communication(I), English for International Communication(II), Reading and Writing English, English in Practice(I), English in Practice(II), English Honors (I), English Workshop, Academic English for TOEFL and IELTS, Advanced TOEIC Preparation						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
TOEIC S&W のビジネス英語(共通英語教育研究センター英語講座シリーズ)		2016.07.29	全学科・全学年から希望者	TOEIC Speaking and Writing Testsで出題される形式の問題を使用して、電話応答、e-mailの書き方、解決策の提示といったビジネスで役立つ英語の2時間の講座を開いた。		
TOEIC S&W 対策講座		2016.11.11, 11.25	全学科・全学年から希望者	12月の公開テスト団体一括受験に向けて、90分の講座を2回開き、試験内容の紹介と攻略法を説明した。		
IELTS Speaking and Writing 対策講座		2016.10-2016.12	全学科・全学年から希望者	12月の学内IELTSテスト受験者を対象にした90分x4回の講座。SpeakingとWritingの攻略法を説明し、実践演習を行った。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『IELTS スピーキング・ライティング完全攻略』	共	2016.09.01	アスク出版	監修/植田一三、共著/小谷延良。pp.11-20、102-159、214-239、および267-317の一部(共同執筆につき本人の担当部分抽出難)		
『TOEIC LISTENING AND READING TEST 990点突破ガイド』	共	2016.10.27	明日香出版社	編著/植田一三、共著/上田敏子。pp.265-379、その他一部は共同執筆のため本人担当部分抽出難。		
学術論文						
"Analyses of Skill Development through Essay Writing on <i>Criterion</i> ® Topics"	単	2016.06	『神戸女学院大学論集』第63巻 第1号	pp.99-111		
学会発表						
"How Motivation Matters? Exploring Students' Motivation in Second Language Learning and its Influence on their Performance on the TOEIC Test"	共	2017.01.03	The Fifteenth Annual Hawaii International Conference on Education	共同発表/下村冬彦。		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
共通英語教育におけるモチベーション研究	神戸女学院大学研究所総合研究助成金			分	1,119千円 (総額)	2016年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
英語教員対象『TOEFL iBT® テスト Propell ® ワークショップ』	共	2016.10.22	東京八重洲ホール	共同発表/五十峰聖。内容/英語教員向け に4技能の英語力を測定するTOEFL iBT® テストにおける問題のねらい、採点基準、 指導法などについて。主催/Educational Testing Service
熊本県高等学校英語教員指導力向上研修 会 “English Writing Activities and Evaluation”	単	2017.02.24	熊本県立八代高等学校	内容/英語ライティングの指導と評価につ いて。主催/熊本県教育庁教育指導局高 校教育課
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2016.08-現在		米国Educational Testing Service公認トレーナー (ETS Authorized Propell Facilitator)		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

2016年度
神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

2017年11月発行

編集・発行 神戸女学院大学 学長室 (FD センター)
〒662-8505 西宮市岡田山4番1号
TEL (0798) 51-8582

印刷所 三和印刷株式会社